

令和5年度 第1回 大正区区民意識調査報告書



大正区マスコットキャラクター
「ツージィ」

令和5年(2023年)9月
大阪市大正区役所

目次

I. 調査の概要.....	1
II. 回答者の属性.....	2
問 34 あなたの性別をお答えください。	2
問 35 あなたの年齢をお答えください。	2
問 36 あなたのお住いの地域(小学校区)をお答えください。	2
問 37 あなたが現在の住所にお住まいになってからの年数をお答えください。	3
問 38 あなたは子育ての経験がありますか。	3
III. 調査結果.....	4
1. 広報・情報発信について	5
問 1 大正区の行政情報や魅力情報をどこから入手していますか。	5
問 2 広報紙「こんにちは大正」には、お知りになりたい情報が掲載されていますか。	6
問 3 広報紙「こんにちは大正」で、楽しみにしているコーナーはどれですか。	7
2. 区の活性化の取組について	8
問 4 大正区では、「ものづくりのまち大正」の特徴を活かした「大正・港・西淀川ものづくり事業 実行委員会」を形成し、活力あるまちづくりを進めています。あなたは、実行委員会による 次の取組が、区のブランド力の向上や区民の誇りになっていると思いますか。	8
問 5 あなたは、区内企業が地域の活動に寄与していると感じますか。	11
3. 地域コミュニティ・地域活動の活性化の取組などについて	12
問 6 あなたは、学校体育施設開放事業が大正区における生涯スポーツの振興に役立っていると感じ ますか。	12
4. 地域福祉について.....	13
問 7 あなたは、大正区が互いにつながり支え合うことにより、安心して暮らせるまちであると 思いますか。	13
問 8 あなたは、大正区が高齢者・障がいのある人の権利が守られ、暮らしやすいまちであると 感じますか。	14
問 9 高齢者や障がいのある人への虐待の相談先として大正区保健福祉センターや、認知症の相談 先として大正区済生会オレンジチーム等がありますが、あなたは高齢者・障がいのある人へ の虐待や認知症についてどこに相談すればよいかを知っていますか。	15
問 10 あなたは、高齢者やその家族が住み慣れた地域で安心して暮らし続けることができるよう にさまざまな相談や支援を行っている地域包括支援センターを知っていますか。	16
問 11 あなたは、大正区において高齢者の居場所づくりや高齢者の困りごとに対応する仕組みが あると感じますか。	17
5. 健康づくりについて.....	18
問 12 あなたは、万一治る見込みがない病気になった場合のことを考えることがありますか。 ..	18
問 13 あなたは、人生の最終段階における医療、療養に関して、家族などや医療介護関係者と話し 合っていますか。	19
問 14 あなたは、こころの健康を保つための方法を知っていますか。	20

問 15 あなたは、自分自身や家族の健康維持・増進に取り組んでいますか。.....	21
問 16 あなたは、歯・口腔の健康の増進について意識していますか。.....	22
問 17 あなたは、介護予防や認知症予防に役立つ方法を知っていますか。.....	23
問 18 大正区では生活習慣病予防や介護予防のため食育を推進しています。あなたは食生活の改善 （例：野菜を毎日食べる、朝食を食べるなど）に取り組んでいますか。.....	24
問 19 あなたは、食中毒予防のために家庭で意識して取り組んでいることがありますか。.....	25
問 20 あなたは、自分や家族が日常生活において、新型コロナウイルス感染症をはじめとする感染 症予防対策（手洗い、手指消毒等）を十分に行えていますか。.....	26
問 21 あなたは、たばこを吸っていますか。.....	27
問 22 「1. 吸っている」と答えた方にお尋ねします。禁煙に関心がありますか。.....	28
6. こども、教育について.....	29
問 23 あなたは、「地域の人や社会」に支えられることにより、以前より子育てがしやすくなったと 感じますか。.....	29
問 24 あなたは、区役所で子育て相談窓口があることを知っていますか。.....	30
問 25 保護者や地域住民などの学校運営への参加を促進し、開かれた学校運営の実現、より良い学 校教育を推進することを目的として、各学校園で「学校協議会」を実施しています。あなた は、この「学校協議会」のことを知っていますか。.....	31
問 26 各人が自らの意志に基づき、自分に合った方法で、生涯を通じて行う学習活動である「生涯 学習」においては、大正区内の小学校の特別教室などを活用し、さまざまな講座が開催され ています。あなたは、生涯学習の機会の広がりを感じますか。.....	32
7. ICT 化の取組について.....	33
問 27 スマートフォン操作教室が身近な場所で開催されれば参加したいと思いますか。.....	33
8. 区役所の開庁時間などについて.....	34
問 28 区役所では、一部窓口において、毎週金曜日に 19 時まで窓口の延長を、また毎月第 4 日曜 日に 9 時から 17 時 30 分まで日曜開庁を実施していることを知っていますか。.....	34
問 29 あなたは、個人番号カード（マイナンバーカード）を持っていますか。.....	35
問 30 【上記問で「持っているし、使っている」「持っているが、使っていない」とお答えの方にお 聞きします】 マイナンバーカードを持った理由は何ですか。.....	36
問 31 【上記問で「持っていないが、作りたいと思う」「持っていないし、作りたいとも思わない」 とお答えになった方にお聞きします】 マイナンバーカードを持っていない理由は何ですか。	37
9. 選挙について.....	38
問 32 あなたは、選挙で必ず投票しようと思いますか。.....	38
10. 区政全般について.....	39
問 33 その他、区政に対するご意見等があればご自由にお書きください。.....	39
IV. 調査票.....	47

I. 調査の概要

1. 調査目的

大正区役所では、「区民が主役」の区政運営のために、今後の大正区のまちづくりの基礎となる「大正区将来ビジョン2025」を策定するとともに、年度ごとに「事業・業務計画書」や「運営方針」を作成して事業を実施しています。これらに掲げる事業の成果や目標への到達状況についてお伺いし、その結果をもとに今後の施策や事業に反映させていくことを目標に今回のアンケートを実施いたしました。

2. 調査の状況

調査期間	令和5年8月8日～令和5年8月28日
調査手法	調査票を調査対象者へ送付し、返信用封筒またはオンラインにより回収
調査対象	無作為抽出した18歳以上の大正区民1,500人(外国籍住民を含む)
回答者数	404名
回答率	26.9%

3. 回答者の属性

	調査対象者数		回答者数				回答率	
	男性	女性	男性	女性	その他・回答したくない	無回答	男性	女性
計	759	741	157	240	5	2	20.7%	32.4%
18歳～29歳	104	97	8	13	1	0	7.7%	13.4%
30歳～39歳	81	93	12	25	1	0	14.8%	26.9%
40歳～49歳	118	99	16	29	0	0	13.6%	29.3%
50歳～59歳	149	111	25	37	2	0	16.8%	33.3%
60歳～69歳	119	102	31	50	1	0	26.1%	49.0%
70歳以上	188	239	65	86	0	1	34.6%	36.0%
無回答	—	—	0	0	0	1	—	—

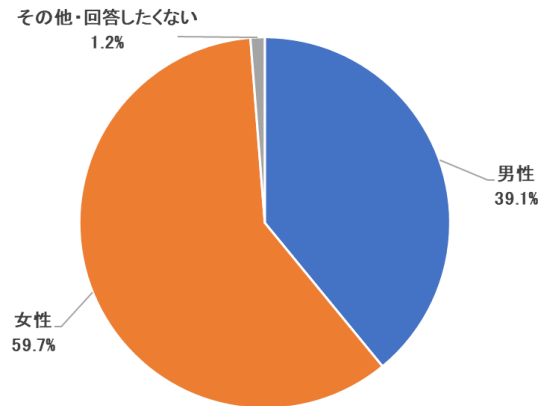
4. 本報告書の見方

- 集計表を作成するにあたっては「無回答」を除外した集計を行っています。
- 集計結果はすべて小数第2位を四捨五入しています。このため構成比の合計が100.0%にならない場合があります。
- 複数回答が可能な設問の場合、選択肢の合計は100%になりません
- 複数の回答比率を足した場合、四捨五入の関係で若干増減が発生する場合があります。
- コメントにおいて、標記を一部省略している場合があります。
- 本報告書はあくまで本アンケートの回答者における回答状況を集計したものであり、区民全体の状況を表すものではありません。
- 集計表は割合(数値)の大小によって背景色をグラデーション表示するようにしました(数値が大きい・濃色➡数値が小さい・淡色)

II. 回答者の属性

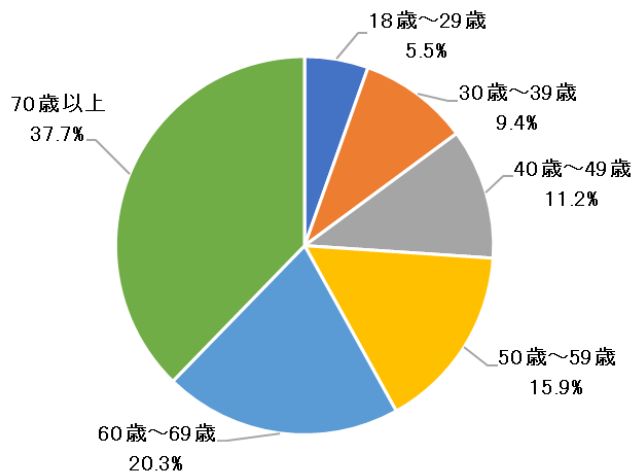
問 34 あなたの性別をお答えください。

	回答者数	割合
男性	157	39.1%
女性	240	59.7%
その他・回答したくない	5	1.2%
計	402	100.0%



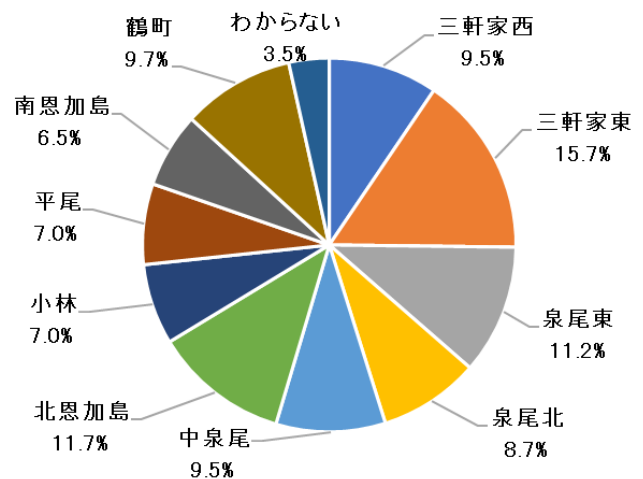
問 35 あなたの年齢をお答えください。

	回答者数	割合
18歳～29歳	22	5.5%
30歳～39歳	38	9.4%
40歳～49歳	45	11.2%
50歳～59歳	64	15.9%
60歳～69歳	82	20.3%
70歳以上	152	37.7%
計	403	100.0%



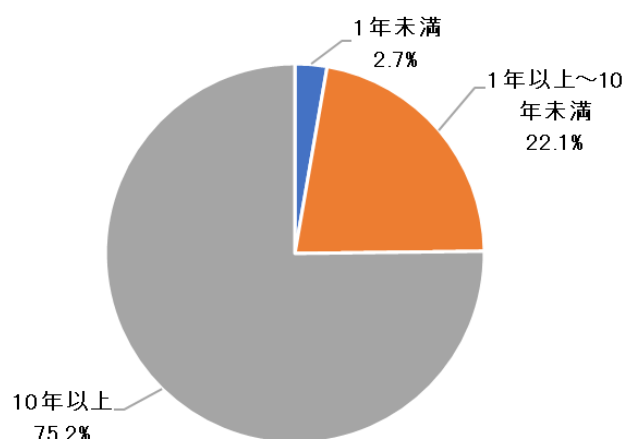
問 36 あなたのお住いの地域(小学校区)をお答えください。

	回答者数	割合
三軒家西	38	9.5%
三軒家東	63	15.7%
泉尾東	45	11.2%
泉尾北	35	8.7%
中泉尾	38	9.5%
北恩加島	47	11.7%
小林	28	7.0%
平尾	28	7.0%
南恩加島	26	6.5%
鶴町	39	9.7%
わからない	14	3.5%
計	401	100.0%



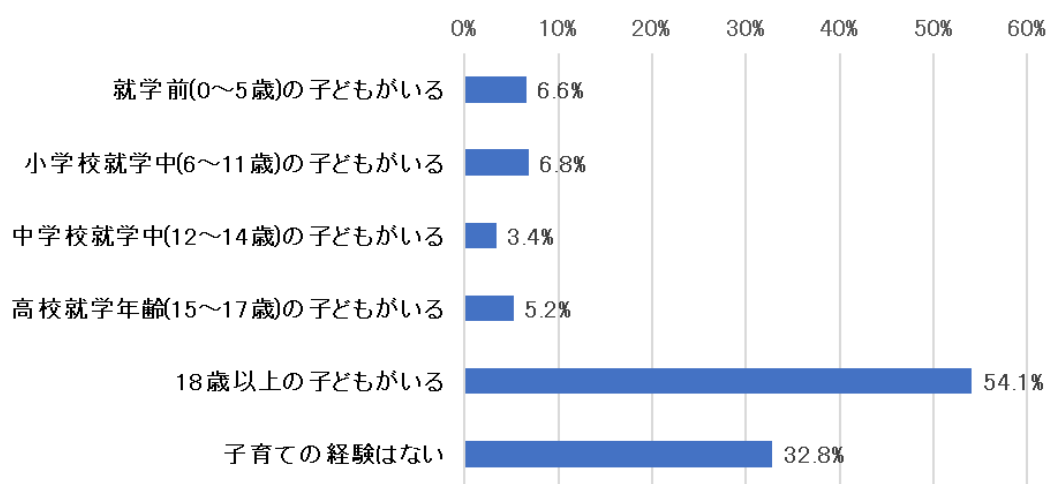
問 37 あなたが現在の住所にお住まいになってからの年数をお答えください。

	回答者数	割合
1年未満	11	2.7%
1年以上～10年未満	89	22.1%
10年以上	303	75.2%
計	403	100.0%



問 38 あなたは子育ての経験がありますか。〈複数回答可〉

(回答者数381件)	回答数	割合
就学前(0～5歳)の子どもがいる	25	6.6%
小学校就学中(6～11歳)の子どもがいる	26	6.8%
中学校就学中(12～14歳)の子どもがいる	13	3.4%
高校就学年齢(15～17歳)の子どもがいる	20	5.2%
18歳以上の子どもがいる	206	54.1%
子育ての経験はない	125	32.8%

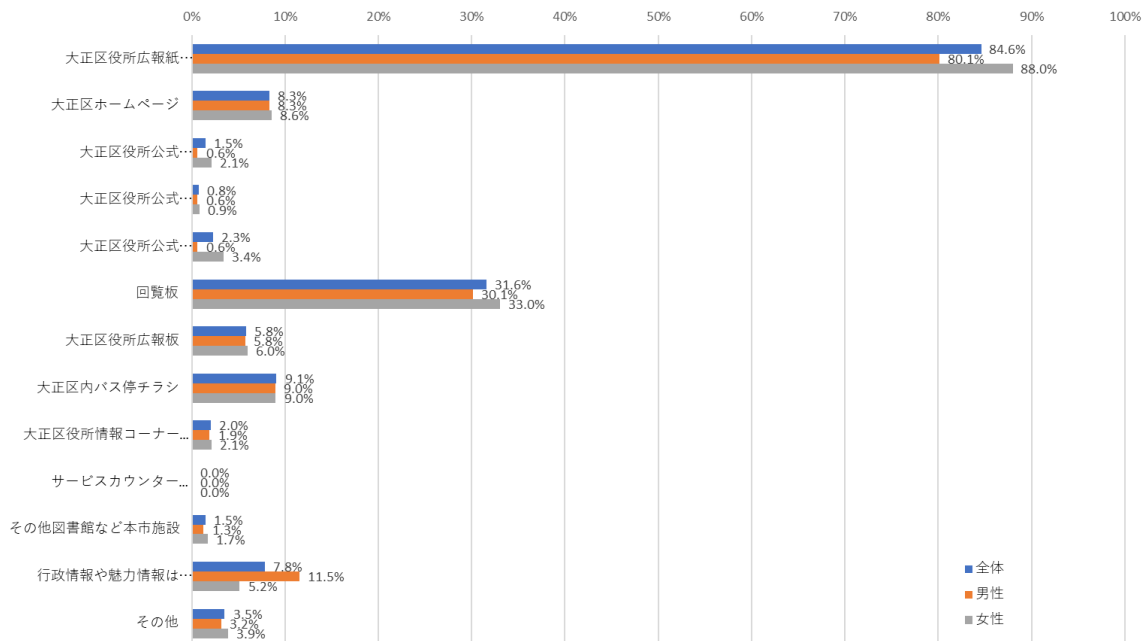


III. 調査結果

1. 広報・情報発信について

問1 大正区の行政情報や魅力情報をどこから入手していますか。〈複数回答可〉

		回答者数	大正区役所広報紙 「こんにちは大正」	大正区ホームページ	大正区役所公式 ツイッター	大正区役所公式 フェイスブック	大正区役所公式 ライン	回覧板	大正区役所広報板	大正区内バス停チラシ	大正区役所情報コーナー (さわやか広場)	サービスカウンター (梅田・難波・天王寺)	その他図書館など本市施設	行政情報や魅力情報は 入手していない	その他
	全体	396	84.6%	8.3%	1.5%	0.8%	2.3%	31.6%	5.8%	9.1%	2.0%	0.0%	1.5%	7.8%	3.5%
性別	男性	156	80.1%	8.3%	0.6%	0.6%	0.6%	30.1%	5.8%	9.0%	1.9%	0.0%	1.3%	11.5%	3.2%
	女性	233	88.0%	8.6%	2.1%	0.9%	3.4%	33.0%	6.0%	9.0%	2.1%	0.0%	1.7%	5.2%	3.9%
男性	18歳～29歳	8	37.5%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	12.5%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	50.0%	0.0%
	30歳～39歳	12	66.7%	25.0%	0.0%	0.0%	0.0%	16.7%	8.3%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	16.7%	0.0%
	40歳～49歳	16	68.8%	6.3%	0.0%	0.0%	6.3%	25.0%	0.0%	12.5%	0.0%	0.0%	0.0%	31.3%	0.0%
	50歳～59歳	25	84.0%	12.0%	0.0%	4.0%	0.0%	44.0%	0.0%	16.0%	0.0%	0.0%	0.0%	8.0%	4.0%
	60歳～69歳	31	90.3%	9.7%	0.0%	0.0%	0.0%	16.1%	6.5%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	9.7%	9.7%
	70歳以上	64	84.4%	4.7%	1.6%	0.0%	0.0%	37.5%	9.4%	12.5%	4.7%	0.0%	3.1%	3.1%	1.6%
女性	18歳～29歳	13	53.8%	0.0%	7.7%	0.0%	7.7%	15.4%	7.7%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	38.5%	15.4%
	30歳～39歳	24	83.3%	16.7%	12.5%	4.2%	4.2%	12.5%	4.2%	8.3%	0.0%	0.0%	4.2%	12.5%	16.7%
	40歳～49歳	29	100.0%	10.3%	0.0%	0.0%	13.8%	31.0%	0.0%	10.3%	0.0%	0.0%	3.4%	0.0%	3.4%
	50歳～59歳	35	91.4%	11.4%	2.9%	2.9%	2.9%	17.1%	0.0%	2.9%	5.7%	0.0%	0.0%	2.9%	0.0%
	60歳～69歳	49	93.9%	12.2%	0.0%	0.0%	2.0%	42.9%	8.2%	10.2%	2.0%	0.0%	2.0%	0.0%	0.0%
	70歳以上	83	85.5%	3.6%	0.0%	0.0%	0.0%	43.4%	9.6%	12.0%	2.4%	0.0%	1.2%	3.6%	2.4%



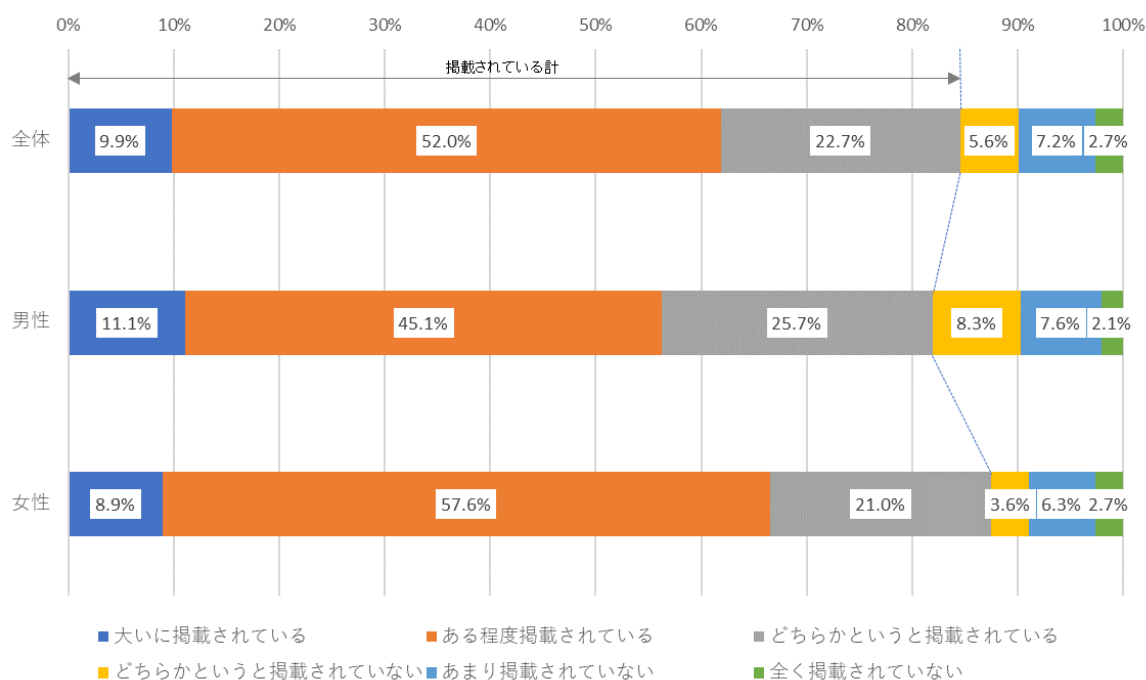
- 全体でみると、大正区役所広報紙「こんにちは大正」が最も多くて84.6%であり、次いで「回覧板」が31.6%、「大正区内バス停チラシ」が9.1%となっている。
- 男女別で見た場合、全体とほぼ同じ傾向を示している。大正区役所広報紙「こんにちは大正」や「回覧板」は女性の方が多い。
- 年代別で見た場合、男女ともに30歳以上では大正区役所広報紙「こんにちは大正」の割合が高い。「回覧板」は男性の場合「50歳～59歳」や「70歳以上」で高く、女性の場合は60歳以上で高い割合となっている。また、男女ともに「18歳～29歳」は「行政情報や魅力情報は入手していない」の割合が全体と比べて高くなっている。

問2 広報紙「こんにちは大正」には、お知りになりたい情報が掲載されていますか。〈1つだけ〉

		回答者数	大いに掲載されている	ある程度掲載されている	どちらかというに掲載されている	どちらかというに掲載されていない	あまり掲載されていない	全く掲載されていない	掲載されている計	掲載されていない計
	全体	375	9.9%	52.0%	22.7%	5.6%	7.2%	2.7%	84.5%	15.5%
性別	男性	144	11.1%	45.1%	25.7%	8.3%	7.6%	2.1%	81.9%	18.1%
	女性	224	8.9%	57.6%	21.0%	3.6%	6.3%	2.7%	87.5%	12.5%
男性	18歳～29歳	5	20.0%	0.0%	40.0%	0.0%	0.0%	40.0%	60.0%	40.0%
	30歳～39歳	12	0.0%	58.3%	16.7%	16.7%	8.3%	0.0%	75.0%	25.0%
	40歳～49歳	14	0.0%	35.7%	42.9%	14.3%	0.0%	7.1%	78.6%	21.4%
	50歳～59歳	22	13.6%	31.8%	36.4%	4.5%	13.6%	0.0%	81.8%	18.2%
	60歳～69歳	31	6.5%	51.6%	29.0%	9.7%	3.2%	0.0%	87.1%	12.9%
	70歳以上	60	16.7%	50.0%	16.7%	6.7%	10.0%	0.0%	83.3%	16.7%
女性	18歳～29歳	9	0.0%	44.4%	22.2%	22.2%	0.0%	11.1%	66.7%	33.3%
	30歳～39歳	24	4.2%	62.5%	16.7%	4.2%	8.3%	4.2%	83.3%	16.7%
	40歳～49歳	29	6.9%	58.6%	27.6%	3.4%	0.0%	3.4%	93.1%	6.9%
	50歳～59歳	34	14.7%	52.9%	23.5%	0.0%	8.8%	0.0%	91.2%	8.8%
	60歳～69歳	49	4.1%	61.2%	20.4%	6.1%	8.2%	0.0%	85.7%	14.3%
	70歳以上	79	12.7%	57.0%	19.0%	1.3%	6.3%	3.8%	88.6%	11.4%

掲載されている計：「大いに掲載されている」「ある程度掲載されている」「どちらかというに掲載されている」の合計値

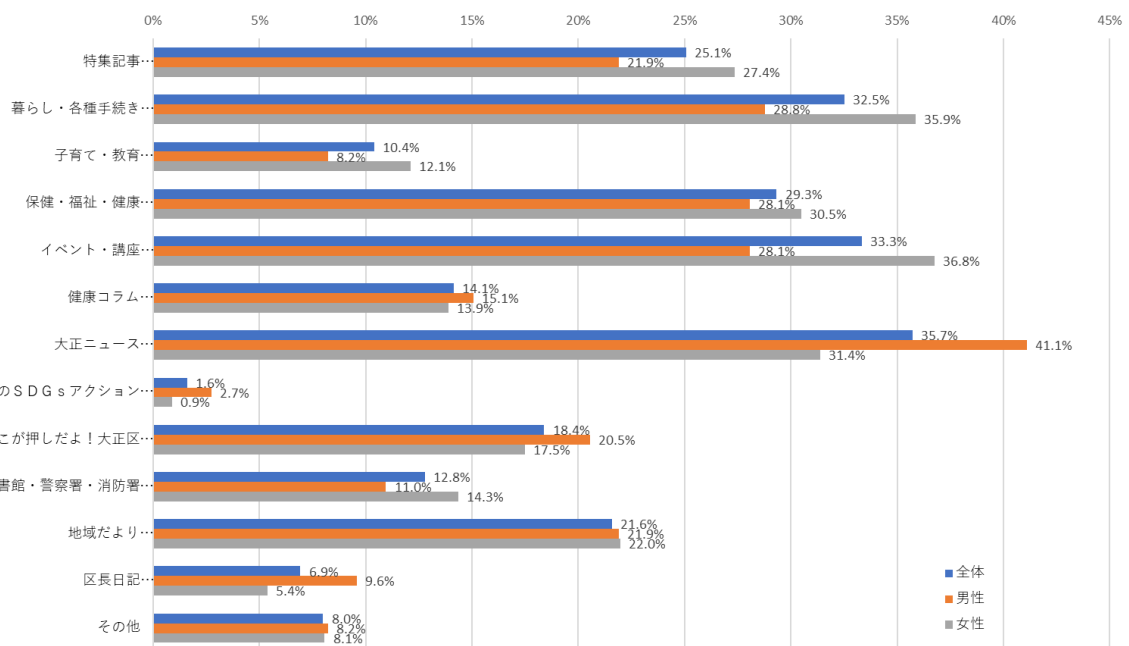
掲載されていない計：「どちらかというに掲載されていない」「あまり掲載されていない」「全く掲載されていない」の合計値



- 全体でみると、「大いに掲載されている」「ある程度掲載されている」「どちらかというに掲載されている」を合わせた「掲載されている計」は84.5%となっている。
- 男女別で見た場合、女性の方が「掲載されている計」が若干大きい。
- 年代別で見た場合、「掲載されている計」は男性では「60歳～69歳」が最も大きく、女性の場合は「40歳～49歳」が最も大きい。また、男女ともに「18歳～29歳」は全体と比べて低くなっている。

問3 広報紙「こんにちは大正」で、楽しみにしているコーナーはどれですか。〈複数回答可〉

		回答者数	特集記事 (6・7面)	暮らし・各種手続き (2～4面)	子育て・教育 (2～4面)	保健・福祉・健康 (2～4面)	イベント・講座 (2～4面)	健康コラム (5面)	大正ニュース (8面)	私のSDGsアクション (8面)	ここが押しだよ！大正区 (8面)	図書館・警察署・消防署 からのお知らせ (8面)	地域だより (12面)	区長日記 (12面)	その他
	全体	375	25.1%	32.5%	10.4%	29.3%	33.3%	14.1%	35.7%	1.6%	18.4%	12.8%	21.6%	6.9%	8.0%
性別	男性	146	21.9%	28.8%	8.2%	28.1%	28.1%	15.1%	41.1%	2.7%	20.5%	11.0%	21.9%	9.6%	8.2%
	女性	223	27.4%	35.9%	12.1%	30.5%	36.8%	13.9%	31.4%	0.9%	17.5%	14.3%	22.0%	5.4%	8.1%
男性	18歳～29歳	6	0.0%	0.0%	16.7%	0.0%	33.3%	0.0%	16.7%	0.0%	16.7%	16.7%	0.0%	0.0%	33.3%
	30歳～39歳	12	0.0%	33.3%	25.0%	16.7%	25.0%	0.0%	33.3%	0.0%	16.7%	0.0%	8.3%	16.7%	16.7%
	40歳～49歳	14	50.0%	7.1%	14.3%	14.3%	42.9%	0.0%	42.9%	0.0%	28.6%	7.1%	28.6%	0.0%	14.3%
	50歳～59歳	23	30.4%	39.1%	17.4%	17.4%	26.1%	4.3%	43.5%	8.7%	39.1%	13.0%	26.1%	8.7%	0.0%
	60歳～69歳	31	19.4%	22.6%	3.2%	35.5%	35.5%	22.6%	41.9%	3.2%	22.6%	16.1%	12.9%	6.5%	9.7%
	70歳以上	60	20.0%	35.0%	1.7%	36.7%	21.7%	23.3%	43.3%	1.7%	11.7%	10.0%	28.3%	13.3%	5.0%
女性	18歳～29歳	9	22.2%	0.0%	22.2%	11.1%	22.2%	0.0%	11.1%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	22.2%
	30歳～39歳	24	29.2%	33.3%	45.8%	29.2%	25.0%	12.5%	20.8%	0.0%	12.5%	16.7%	20.8%	4.2%	16.7%
	40歳～49歳	29	41.4%	41.4%	20.7%	10.3%	44.8%	0.0%	27.6%	3.4%	27.6%	6.9%	24.1%	3.4%	6.9%
	50歳～59歳	33	30.3%	36.4%	9.1%	39.4%	48.5%	15.2%	27.3%	3.0%	30.3%	15.2%	9.1%	6.1%	15.2%
	60歳～69歳	49	32.7%	44.9%	8.2%	36.7%	38.8%	18.4%	30.6%	0.0%	20.4%	18.4%	28.6%	4.1%	6.1%
	70歳以上	79	17.7%	32.9%	1.3%	32.9%	32.9%	17.7%	40.5%	0.0%	10.1%	15.2%	25.3%	7.6%	2.5%



- 全体でみると、一番高いのは「大正ニュース(8面)」であり、次いで「イベント・講座(2～4面)」、「暮らし・各種手続き(2～4面)」と続く。
- 男女別で見た場合は項目の順位に差が見られ、以下の順位となっている。

	男性		女性	
1	大正ニュース(8面)	41.1%	イベント・講座(2～4面)	36.8%
2	暮らし・各種手続き(2～4面)	28.8%	暮らし・各種手続き(2～4面)	35.9%
3	保健・福祉・健康(2～4面) イベント・講座(2～4面)	28.1%	大正ニュース(8面)	31.4%

- 年代別で見た場合、「大正ニュース(8面)」は男女ともに年齢が高くなるにつれて大きくなる傾向があり、「イベント・講座(2～4面)」は男性では「40歳～49歳」、女性では「50歳～59歳」と「40歳～49歳」が大きい。

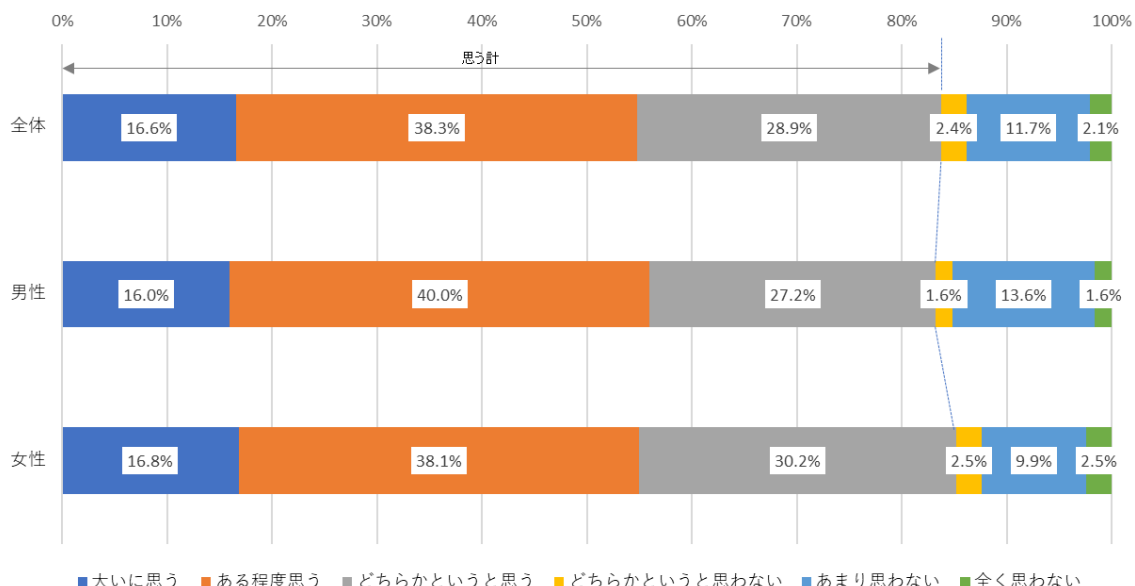
2. 区の活性化の取組について

問4 大正区では、「ものづくりのまち大正」の特徴を活かした「大正・港・西淀川ものづくり事業実行委員会」を形成し、活力あるまちづくりを進めています。あなたは、実行委員会による次の取組が、区のブランド力の向上や区民の誇りになっていると思いますか。〈各事業1つだけ〉

※各表の「知っている計」は「取組を知らない」以外の回答の合計、「知らない計」は「取組を知らない」と同値、「思う計」は取組を知っている人の内「大いに思う」「ある程度思う」「どちらかというと思う」の合計値、「思わない計」は取組を知っている人の内「どちらかというと思わない」「あまり思わない」「全く思わない」の合計値を表す。

① 大正ものづくりフェスタ

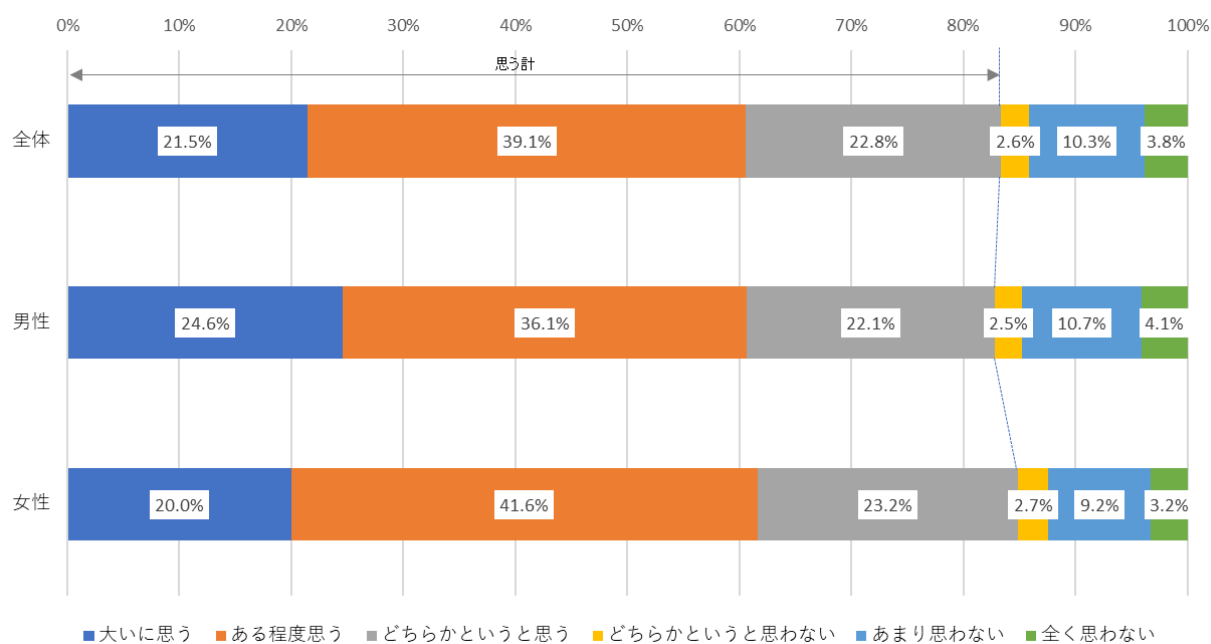
		回答数	取組を知っている 計	取組を 知らない計	取組を知っている								
					回答数	大いに思 う	ある程度 思う	どちらかとい うと思う	どちらか というと思 わない	あまり思わ ない	全く思わ ない	思う計	思わない計
全体		395	84.1%	15.9%	332	16.6%	38.3%	28.9%	2.4%	11.7%	2.1%	83.7%	16.3%
性別	男性	153	81.7%	18.3%	125	16.0%	40.0%	27.2%	1.6%	13.6%	1.6%	83.2%	16.8%
	女性	235	86.0%	14.0%	202	16.8%	38.1%	30.2%	2.5%	9.9%	2.5%	85.1%	14.9%
男性	18歳～29歳	8	37.5%	62.5%	3	33.3%	33.3%	33.3%	0.0%	0.0%	0.0%	100.0%	0.0%
	30歳～39歳	12	83.3%	16.7%	10	20.0%	30.0%	40.0%	0.0%	10.0%	0.0%	90.0%	10.0%
	40歳～49歳	15	73.3%	26.7%	11	18.2%	36.4%	27.3%	0.0%	18.2%	0.0%	81.8%	18.2%
	50歳～59歳	25	84.0%	16.0%	21	9.5%	52.4%	38.1%	0.0%	0.0%	0.0%	100.0%	0.0%
	60歳～69歳	30	83.3%	16.7%	25	8.0%	28.0%	40.0%	4.0%	16.0%	4.0%	76.0%	24.0%
	70歳以上	63	87.3%	12.7%	55	20.0%	43.6%	14.5%	1.8%	18.2%	1.8%	78.2%	21.8%
女性	18歳～29歳	13	69.2%	30.8%	9	11.1%	33.3%	44.4%	11.1%	0.0%	0.0%	88.9%	11.1%
	30歳～39歳	25	88.0%	12.0%	22	18.2%	40.9%	22.7%	0.0%	13.6%	4.5%	81.8%	18.2%
	40歳～49歳	29	93.1%	6.9%	27	18.5%	40.7%	33.3%	0.0%	7.4%	0.0%	92.6%	7.4%
	50歳～59歳	36	80.6%	19.4%	29	20.7%	24.1%	37.9%	3.4%	13.8%	0.0%	82.8%	17.2%
	60歳～69歳	50	94.0%	6.0%	47	21.3%	40.4%	31.9%	0.0%	4.3%	2.1%	93.6%	6.4%
	70歳以上	82	82.9%	17.1%	68	11.8%	41.2%	25.0%	4.4%	13.2%	4.4%	77.9%	22.1%



- 全体でみると、「取組を知っている計」は84.1%であり、そのうち「大いに思う」「ある程度思う」「どちらかというと思う」を合わせた「思う計」は83.7%となっている。男女別でみると、「知っている計」「思う計」共に女性の方がわずかに大きい。
- 年代別でみると、「取組を知っている計」は男女ともに「18歳～29歳」で全体よりも低い傾向がみられる。

② 修学旅行をはじめとする工場見学会の実施

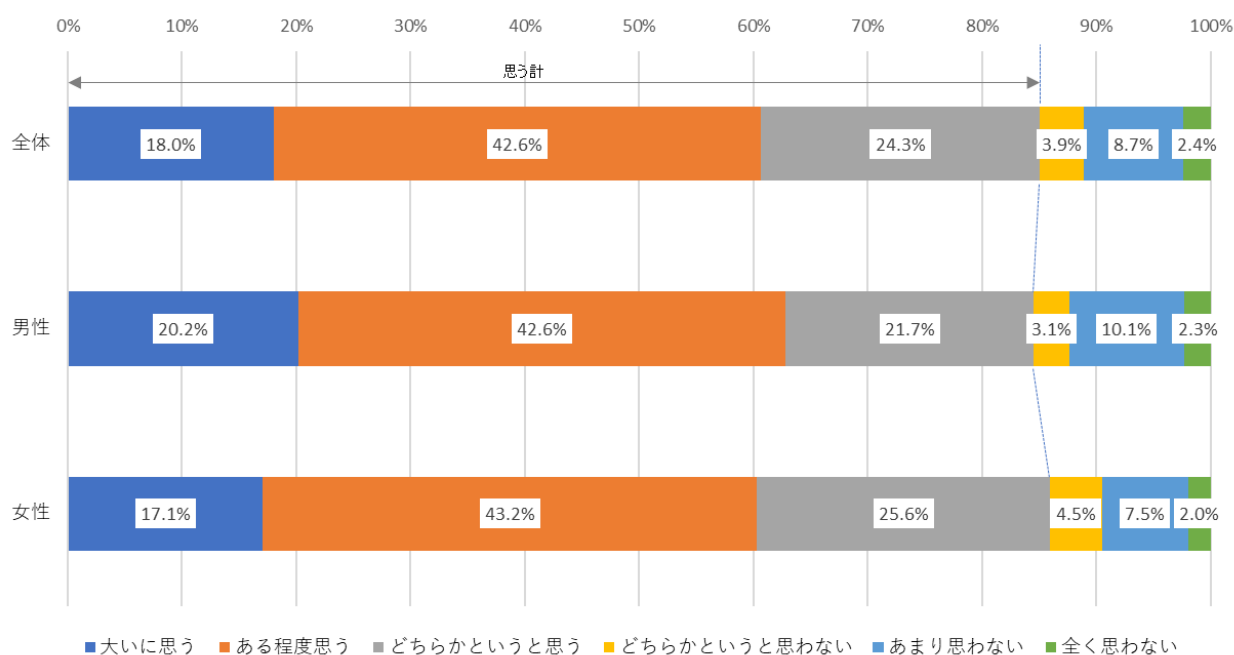
		回答数	取組を知っている計	取組を知らない計	取組を知っている								
					回答数	大いに思う	ある程度思う	どちらかというと思う	どちらかというと思わない	あまり思わない	全く思わない	思う計	思わない計
全体		392	79.6%	20.4%	312	21.5%	39.1%	22.8%	2.6%	10.3%	3.8%	83.3%	16.7%
性別	男性	153	79.7%	20.3%	122	24.6%	36.1%	22.1%	2.5%	10.7%	4.1%	82.8%	17.2%
	女性	232	79.7%	20.3%	185	20.0%	41.6%	23.2%	2.7%	9.2%	3.2%	84.9%	15.1%
男性	18歳～29歳	8	25.0%	75.0%	2	50.0%	50.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	100.0%	0.0%
	30歳～39歳	12	83.3%	16.7%	10	30.0%	20.0%	30.0%	0.0%	10.0%	10.0%	80.0%	20.0%
	40歳～49歳	15	80.0%	20.0%	12	16.7%	33.3%	41.7%	0.0%	8.3%	0.0%	91.7%	8.3%
	50歳～59歳	25	80.0%	20.0%	20	25.0%	40.0%	25.0%	0.0%	10.0%	0.0%	90.0%	10.0%
	60歳～69歳	30	80.0%	20.0%	24	20.8%	33.3%	29.2%	0.0%	4.2%	12.5%	83.3%	16.7%
	70歳以上	63	85.7%	14.3%	54	25.9%	38.9%	13.0%	5.6%	14.8%	1.9%	77.8%	22.2%
女性	18歳～29歳	13	61.5%	38.5%	8	0.0%	50.0%	25.0%	0.0%	25.0%	0.0%	75.0%	25.0%
	30歳～39歳	25	84.0%	16.0%	21	14.3%	38.1%	23.8%	0.0%	19.0%	4.8%	76.2%	23.8%
	40歳～49歳	29	82.8%	17.2%	24	20.8%	45.8%	33.3%	0.0%	0.0%	0.0%	100.0%	0.0%
	50歳～59歳	36	75.0%	25.0%	27	22.2%	40.7%	18.5%	3.7%	14.8%	0.0%	81.5%	18.5%
	60歳～69歳	50	88.0%	12.0%	44	25.0%	40.9%	27.3%	2.3%	2.3%	2.3%	93.2%	6.8%
	70歳以上	79	77.2%	22.8%	61	19.7%	41.0%	18.0%	4.9%	9.8%	6.6%	78.7%	21.3%



- 全体でみると、「取組を知っている計」は 79.6%であり、そのうち「大いに思う」「ある程度思う」「どちらかというと思う」を合わせた「思う計」は 83.3%となっている。
- 男女別での違いはほとんどみられない。
- 年代別でみると、「取組を知っている計」は男女ともに「18 歳～29 歳」で全体よりも低い傾向がみられる。「思う計」は男性では「70 歳以上」が全体と比較してやや低く、女性は 39 歳以下や「70 歳以上」で全体と比較してやや低い。

③ ものづくりマップの作成・ポスター掲示等による広報活動

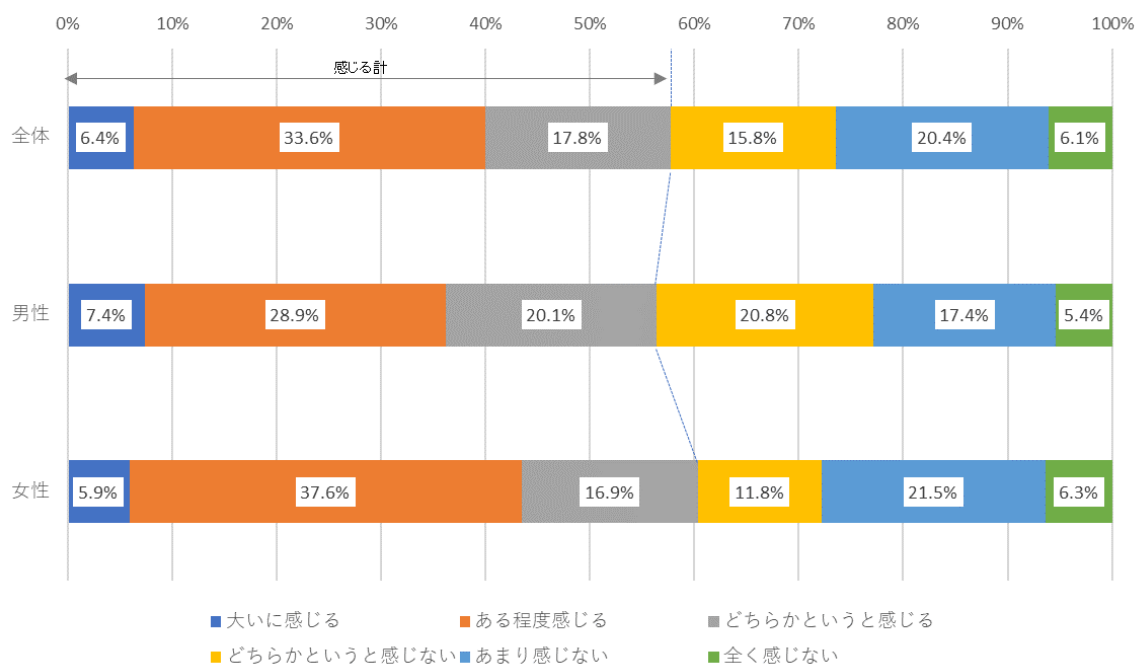
		回答数	取組を知っている 計	取組を 知らない計	取組を知っている								
					回答数	大いに思 う	ある程度 思う	どちらかとい うと思う	どちらかとい うと思わない	あまり思わ ない	全く思わ ない	思う計	思わない計
全体		395	84.3%	15.7%	333	18.0%	42.6%	24.3%	3.9%	8.7%	2.4%	85.0%	15.0%
性別	男性	153	84.3%	15.7%	129	20.2%	42.6%	21.7%	3.1%	10.1%	2.3%	84.5%	15.5%
	女性	235	84.7%	15.3%	199	17.1%	43.2%	25.6%	4.5%	7.5%	2.0%	85.9%	14.1%
男性	18歳～29歳	8	37.5%	62.5%	3	0.0%	33.3%	66.7%	0.0%	0.0%	0.0%	100.0%	0.0%
	30歳～39歳	12	83.3%	16.7%	10	40.0%	20.0%	20.0%	10.0%	10.0%	0.0%	80.0%	20.0%
	40歳～49歳	15	80.0%	20.0%	12	16.7%	33.3%	41.7%	0.0%	8.3%	0.0%	91.7%	8.3%
	50歳～59歳	25	84.0%	16.0%	21	9.5%	57.1%	33.3%	0.0%	0.0%	0.0%	100.0%	0.0%
	60歳～69歳	30	86.7%	13.3%	26	11.5%	42.3%	23.1%	3.8%	11.5%	7.7%	76.9%	23.1%
	70歳以上	63	90.5%	9.5%	57	26.3%	43.9%	10.5%	3.5%	14.0%	1.8%	80.7%	19.3%
女性	18歳～29歳	13	61.5%	38.5%	8	12.5%	37.5%	37.5%	12.5%	0.0%	0.0%	87.5%	12.5%
	30歳～39歳	25	88.0%	12.0%	22	27.3%	36.4%	18.2%	0.0%	13.6%	4.5%	81.8%	18.2%
	40歳～49歳	29	86.2%	13.8%	25	16.0%	52.0%	28.0%	4.0%	0.0%	0.0%	96.0%	4.0%
	50歳～59歳	36	80.6%	19.4%	29	6.9%	44.8%	31.0%	6.9%	10.3%	0.0%	82.8%	17.2%
	60歳～69歳	50	92.0%	8.0%	46	26.1%	37.0%	28.3%	2.2%	4.3%	2.2%	91.3%	8.7%
	70歳以上	82	84.1%	15.9%	69	13.0%	46.4%	21.7%	5.8%	10.1%	2.9%	81.2%	18.8%



- 全体でみると、「取組を知っている計」は84.3%であり、そのうち「大いに思う」「ある程度思う」「どちらかというと思う」を合わせた「思う計」は85.0%となっている。
- 男女別での違いはほとんどみられない。
- 年代別でみると、「取組を知っている計」は男女ともに「18歳～29歳」で全体よりも低い傾向がみられる。「思う計」は男性では「18歳～29歳」「50歳～59歳」が100.0%と高く、「60歳～69歳」が76.9%と低い。女性は「40歳～49歳」が96.0%と高くなった。

問5 あなたは、区内企業が地域の活動に寄与していると感じますか。〈1 つだけ〉

		回答者数	大いに感じる	ある程度感じる	どちらかというと感じる	どちらかというと感じない	あまり感じない	全く感じない	感じる計	感じない計
性別	全体	393	6.4%	33.6%	17.8%	15.8%	20.4%	6.1%	57.8%	42.2%
	男性	149	7.4%	28.9%	20.1%	20.8%	17.4%	5.4%	56.4%	43.6%
	女性	237	5.9%	37.6%	16.9%	11.8%	21.5%	6.3%	60.3%	39.7%
男性	18歳～29歳	7	0.0%	0.0%	28.6%	42.9%	14.3%	14.3%	28.6%	71.4%
	30歳～39歳	12	8.3%	41.7%	8.3%	16.7%	16.7%	8.3%	58.3%	41.7%
	40歳～49歳	16	6.3%	18.8%	25.0%	25.0%	18.8%	6.3%	50.0%	50.0%
	50歳～59歳	25	4.0%	36.0%	28.0%	24.0%	8.0%	0.0%	68.0%	32.0%
	60歳～69歳	29	3.4%	27.6%	20.7%	13.8%	31.0%	3.4%	51.7%	48.3%
	70歳以上	60	11.7%	30.0%	16.7%	20.0%	15.0%	6.7%	58.3%	41.7%
女性	18歳～29歳	13	0.0%	23.1%	30.8%	23.1%	23.1%	0.0%	53.8%	46.2%
	30歳～39歳	25	8.0%	32.0%	20.0%	16.0%	12.0%	12.0%	60.0%	40.0%
	40歳～49歳	29	3.4%	51.7%	17.2%	3.4%	20.7%	3.4%	72.4%	27.6%
	50歳～59歳	37	10.8%	32.4%	10.8%	5.4%	32.4%	8.1%	54.1%	45.9%
	60歳～69歳	50	10.0%	42.0%	18.0%	12.0%	12.0%	6.0%	70.0%	30.0%
	70歳以上	83	2.4%	36.1%	15.7%	14.5%	25.3%	6.0%	54.2%	45.8%



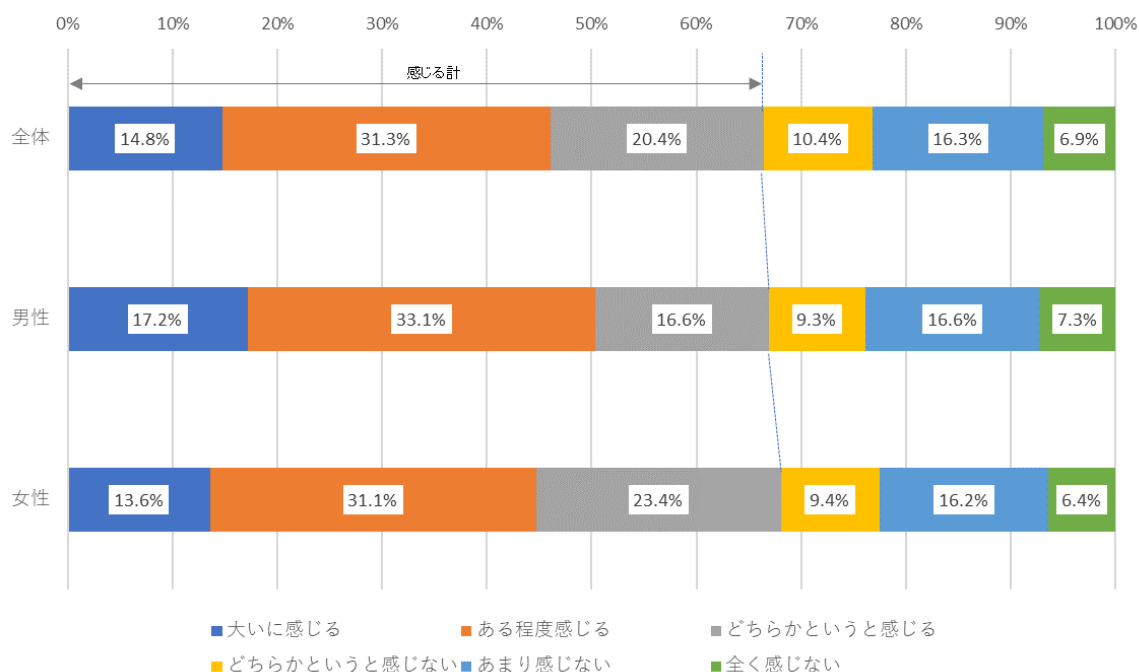
- 全体でみると、「感じる計」が57.8%で、「感じない計」の42.2%を上回る。
- 性別でみると、「感じる計」は女性の方が3.9%高い。
- 年代別でみると、男性は「50歳～59歳」が最も高く、「18歳～29歳」が最も低い。女性は「40歳～49歳」や「60歳～69歳」で70%以上と高くなった。

3. 地域コミュニティ・地域活動の活性化の取組などについて

問6 あなたは、学校体育施設開放事業（※）が大正区（各校下）における生涯スポーツの振興に役立っていると感じますか。〈1 つだけ〉

（※）大阪市立の小・中学校の運動場や体育館などの体育施設を学校教育に支障のない範囲で地域に開放し、地域住民に継続的にスポーツ活動の場や機会を提供する事業

		回答者数	大いに感じる	ある程度感じる	どちらかというと感じる	どちらかというと感じない	あまり感じない	全く感じない	感じる計	感じない計
	全体	393	14.8%	31.3%	20.4%	10.4%	16.3%	6.9%	66.4%	33.6%
性別	男性	151	17.2%	33.1%	16.6%	9.3%	16.6%	7.3%	66.9%	33.1%
	女性	235	13.6%	31.1%	23.4%	9.4%	16.2%	6.4%	68.1%	31.9%
男性	18歳～29歳	7	0.0%	42.9%	0.0%	28.6%	14.3%	14.3%	42.9%	57.1%
	30歳～39歳	12	33.3%	33.3%	0.0%	8.3%	25.0%	0.0%	66.7%	33.3%
	40歳～49歳	15	26.7%	26.7%	26.7%	6.7%	6.7%	6.7%	80.0%	20.0%
	50歳～59歳	25	12.0%	40.0%	20.0%	12.0%	12.0%	4.0%	72.0%	28.0%
	60歳～69歳	30	20.0%	16.7%	16.7%	10.0%	23.3%	13.3%	53.3%	46.7%
	70歳以上	62	14.5%	38.7%	17.7%	6.5%	16.1%	6.5%	71.0%	29.0%
女性	18歳～29歳	13	23.1%	30.8%	38.5%	7.7%	0.0%	0.0%	92.3%	7.7%
	30歳～39歳	25	4.0%	32.0%	24.0%	16.0%	4.0%	20.0%	60.0%	40.0%
	40歳～49歳	29	13.8%	44.8%	24.1%	3.4%	10.3%	3.4%	82.8%	17.2%
	50歳～59歳	37	8.1%	32.4%	27.0%	8.1%	16.2%	8.1%	67.6%	32.4%
	60歳～69歳	50	24.0%	28.0%	26.0%	10.0%	12.0%	0.0%	78.0%	22.0%
	70歳以上	81	11.1%	27.2%	17.3%	9.9%	27.2%	7.4%	55.6%	44.4%

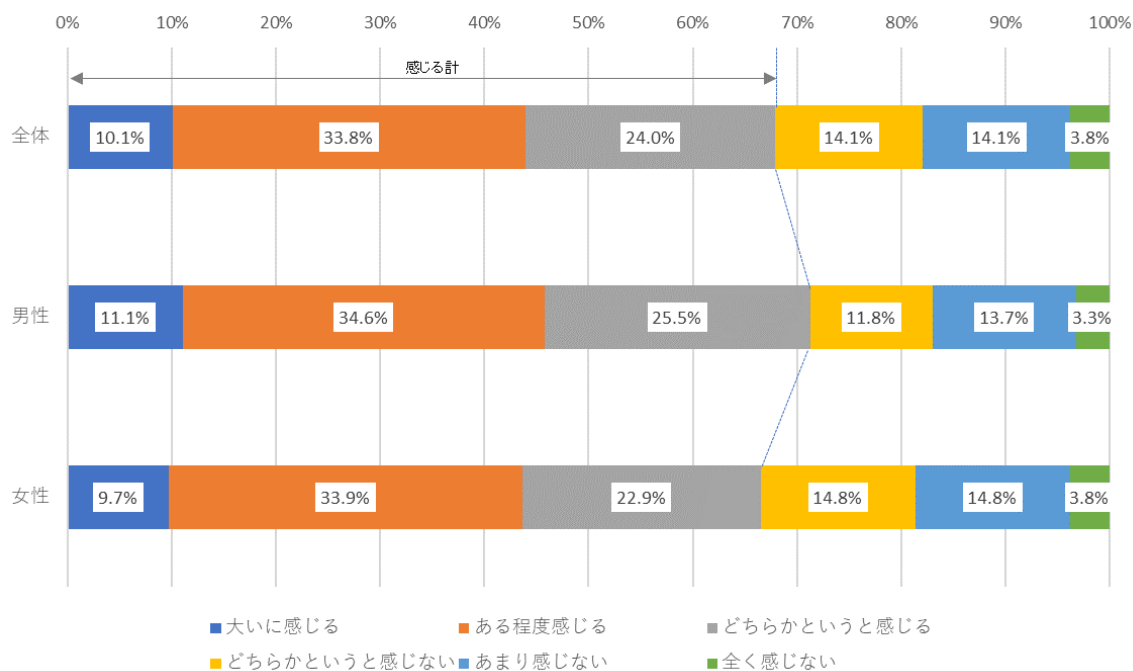


- 全体でみると、「感じる計」が66.4%で、「感じない計」の33.6%を上回る。
- 性別での違いはほとんどみられない。
- 年代別でみると、男性は「40歳～49歳」が最も高く、次いで「50歳～59歳」「70歳以上」の順で高い一方、「18歳～29歳」は低い。女性は「18歳～29歳」が最も高く、次いで「40歳～49歳」「60歳～69歳」の順で高くなった。

4. 地域福祉について

問7 あなたは、大正区が互いにつながり支え合うことにより、安心して暮らせるまちであると感じますか。〈1つだけ〉

		回答者数	大いに感じる	ある程度感じる	どちらかというと感じる	どちらかというと感じない	あまり感じない	全く感じない	感じる計	感じない計
	全体	396	10.1%	33.8%	24.0%	14.1%	14.1%	3.8%	67.9%	32.1%
性別	男性	153	11.1%	34.6%	25.5%	11.8%	13.7%	3.3%	71.2%	28.8%
	女性	236	9.7%	33.9%	22.9%	14.8%	14.8%	3.8%	66.5%	33.5%
男性	18歳～29歳	8	0.0%	37.5%	12.5%	12.5%	25.0%	12.5%	50.0%	50.0%
	30歳～39歳	12	33.3%	25.0%	25.0%	0.0%	16.7%	0.0%	83.3%	16.7%
	40歳～49歳	16	12.5%	31.3%	31.3%	12.5%	6.3%	6.3%	75.0%	25.0%
	50歳～59歳	25	8.0%	48.0%	32.0%	4.0%	4.0%	4.0%	88.0%	12.0%
	60歳～69歳	30	3.3%	26.7%	26.7%	20.0%	20.0%	3.3%	56.7%	43.3%
	70歳以上	62	12.9%	35.5%	22.6%	12.9%	14.5%	1.6%	71.0%	29.0%
女性	18歳～29歳	13	0.0%	53.8%	30.8%	15.4%	0.0%	0.0%	84.6%	15.4%
	30歳～39歳	25	12.0%	24.0%	40.0%	0.0%	12.0%	12.0%	76.0%	24.0%
	40歳～49歳	29	13.8%	31.0%	24.1%	20.7%	6.9%	3.4%	69.0%	31.0%
	50歳～59歳	37	8.1%	27.0%	10.8%	18.9%	29.7%	5.4%	45.9%	54.1%
	60歳～69歳	49	10.2%	34.7%	26.5%	14.3%	14.3%	0.0%	71.4%	28.6%
	70歳以上	83	9.6%	37.3%	19.3%	15.7%	14.5%	3.6%	66.3%	33.7%

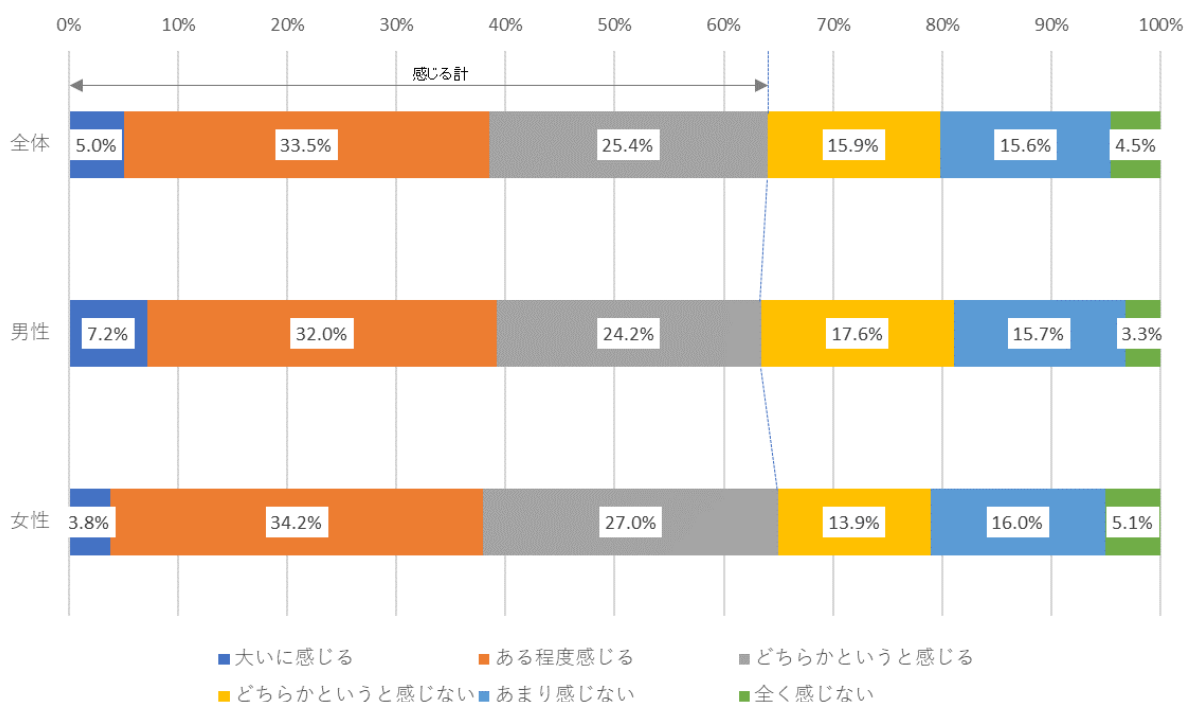


- 全体でみると、「感じる計」は67.9%と、「感じない計」の32.1%を上回る。
- 男女別でみると、「感じる計」は男性(71.2%)の方が女性(66.5%)よりもわずかに多い。
- 年代別でみると、男性では「50歳～59歳」が最も多く、次いで「30歳～39歳」「40歳～49歳」の順に続く。「18歳～29歳」は全体よりも低い傾向がみられる。女性では「18歳～29歳」が最も高く、次いで「30歳～39歳」「60歳～69歳」と続く。「50歳～59歳」は全体よりも低い傾向がみられる。

問8 あなたは、大正区が高齢者・障がいのある人の権利が守られ、暮らしやすいまちであると感じますか。

〈1つだけ〉

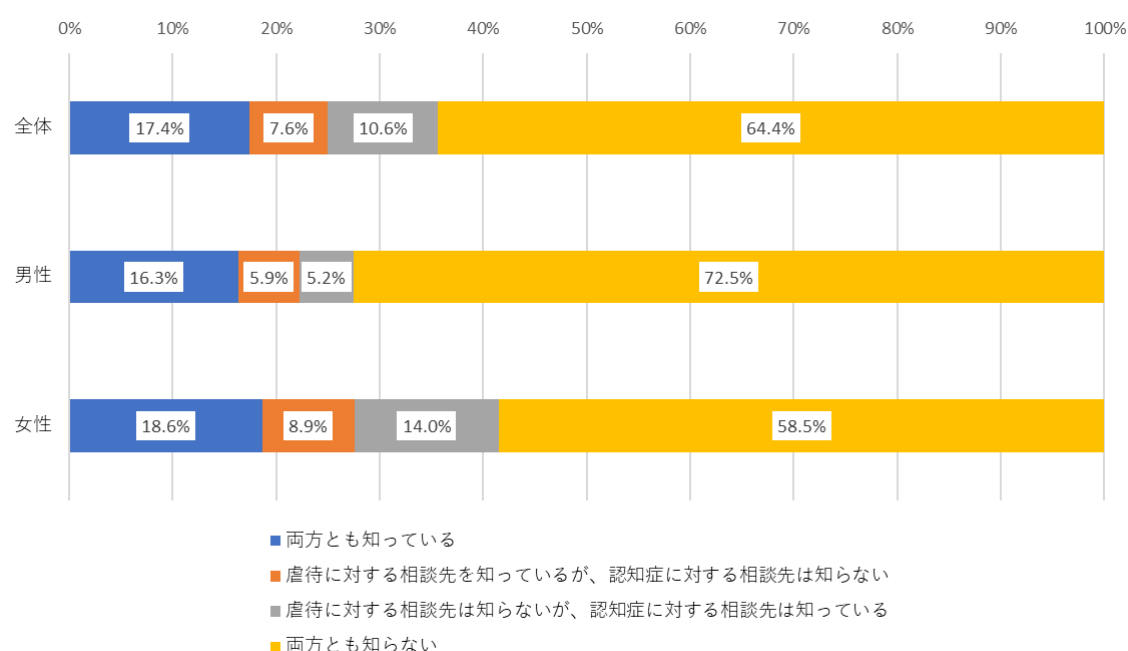
		回答者数	大いに感じる	ある程度感じる	どちらかというと感じる	どちらかというと感じない	あまり感じない	全く感じない	感じる計	感じない計
	全体	397	5.0%	33.5%	25.4%	15.9%	15.6%	4.5%	64.0%	36.0%
性別	男性	153	7.2%	32.0%	24.2%	17.6%	15.7%	3.3%	63.4%	36.6%
	女性	237	3.8%	34.2%	27.0%	13.9%	16.0%	5.1%	65.0%	35.0%
男性	18歳～29歳	8	0.0%	62.5%	25.0%	0.0%	0.0%	12.5%	87.5%	12.5%
	30歳～39歳	12	8.3%	33.3%	33.3%	8.3%	16.7%	0.0%	75.0%	25.0%
	40歳～49歳	16	0.0%	18.8%	50.0%	12.5%	6.3%	12.5%	68.8%	31.3%
	50歳～59歳	25	12.0%	32.0%	28.0%	16.0%	12.0%	0.0%	72.0%	28.0%
	60歳～69歳	30	0.0%	23.3%	20.0%	26.7%	26.7%	3.3%	43.3%	56.7%
	70歳以上	62	11.3%	35.5%	16.1%	19.4%	16.1%	1.6%	62.9%	37.1%
女性	18歳～29歳	13	0.0%	46.2%	15.4%	15.4%	15.4%	7.7%	61.5%	38.5%
	30歳～39歳	25	4.0%	32.0%	36.0%	0.0%	16.0%	12.0%	72.0%	28.0%
	40歳～49歳	29	6.9%	37.9%	27.6%	10.3%	13.8%	3.4%	72.4%	27.6%
	50歳～59歳	37	5.4%	21.6%	27.0%	13.5%	29.7%	2.7%	54.1%	45.9%
	60歳～69歳	50	2.0%	36.0%	30.0%	16.0%	12.0%	4.0%	68.0%	32.0%
	70歳以上	83	3.6%	36.1%	24.1%	18.1%	13.3%	4.8%	63.9%	36.1%



- 全体でみると、「感じる計」は64.0%と、「感じない計」の36.0%を上回る。
- 男女別での差はあまり見られない。
- 年代別でみると、男性では「18歳～29歳」が最も高く、次いで「30歳～39歳」「50歳～59歳」と続く。「70歳以上」は62.9%と全体と同等程度の結果であるが、「60歳～69歳」は43.3%と低い傾向がみられる。女性では「40歳～49歳」が最も高い結果が出ている。男性に比べると年代別で極端な結果にはなっていない。

問9 高齢者や障がいのある人への虐待の相談先として大正区保健福祉センターや、認知症の相談先として大正区済生会オレンジチーム等がありますが、あなたは高齢者・障がいのある人への虐待や認知症についてどこに相談すればよいかを知っていますか。〈1つだけ〉

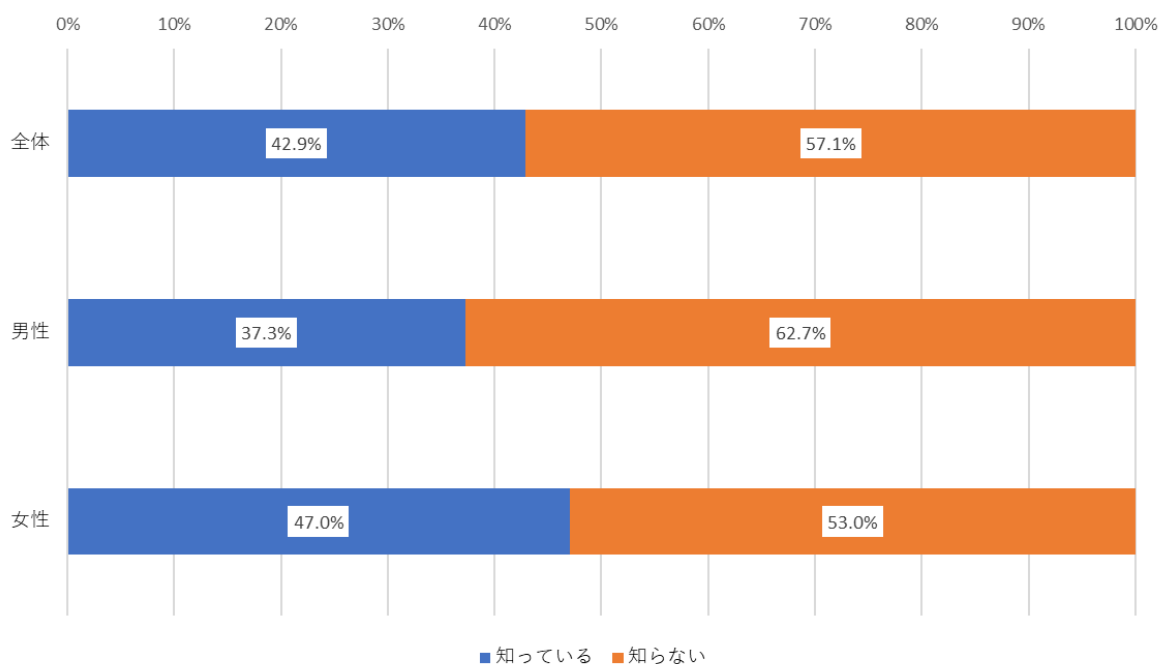
		回答者数	両方とも知っている	虐待に対する相談先を知っているが、認知症に対する相談先は知らない	虐待に対する相談先は知らないが、認知症に対する相談先は知っている	両方とも知らない	虐待に対する相談先を知っている計	認知症に対する相談先を知っている計
	全体	396	17.4%	7.6%	10.6%	64.4%	25.0%	28.0%
性別	男性	153	16.3%	5.9%	5.2%	72.5%	22.2%	21.6%
	女性	236	18.6%	8.9%	14.0%	58.5%	27.5%	32.6%
男性	18歳～29歳	8	0.0%	0.0%	12.5%	87.5%	0.0%	12.5%
	30歳～39歳	12	16.7%	0.0%	0.0%	83.3%	16.7%	16.7%
	40歳～49歳	16	6.3%	6.3%	0.0%	87.5%	12.5%	6.3%
	50歳～59歳	25	20.0%	4.0%	4.0%	72.0%	24.0%	24.0%
	60歳～69歳	30	23.3%	3.3%	0.0%	73.3%	26.7%	23.3%
	70歳以上	62	16.1%	9.7%	9.7%	64.5%	25.8%	25.8%
女性	18歳～29歳	13	15.4%	0.0%	0.0%	84.6%	15.4%	15.4%
	30歳～39歳	25	16.0%	8.0%	8.0%	68.0%	24.0%	24.0%
	40歳～49歳	29	10.3%	6.9%	10.3%	72.4%	17.2%	20.7%
	50歳～59歳	37	21.6%	13.5%	10.8%	54.1%	35.1%	32.4%
	60歳～69歳	50	20.0%	10.0%	24.0%	46.0%	30.0%	44.0%
	70歳以上	82	20.7%	8.5%	14.6%	56.1%	29.3%	35.4%



- 全体でみると、「虐待に対する相談先を知っている計」は25.0%、「認知症に対する相談先を知っている計」は28.0%であり、「両方とも知らない」は64.4%であった。
- 男女別で見た場合、「虐待に対する相談先を知っている計」「認知症に対する相談先を知っている計」共に女性の方が男性を上回っている。
- 年代別で見た場合、男女ともに49歳以下よりも50歳以上の年代の方が知っている人が多くなる傾向がみられる。

問10 あなたは、高齢者やその家族が住み慣れた地域で安心して暮らし続けることができるようにさまざまな相談や支援を行っている地域包括支援センターを知っていますか。〈1つだけ〉

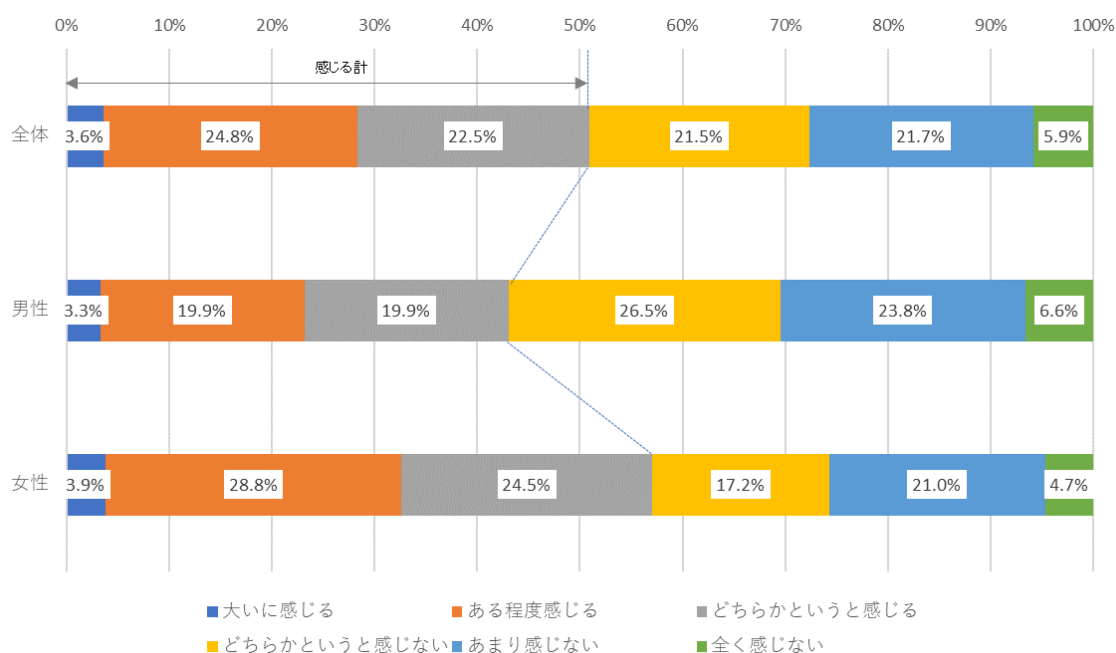
		回答者数	知っている	知らない
全体		396	42.9%	57.1%
性別	男性	153	37.3%	62.7%
	女性	236	47.0%	53.0%
男性	18歳～29歳	8	0.0%	100.0%
	30歳～39歳	12	33.3%	66.7%
	40歳～49歳	16	12.5%	87.5%
	50歳～59歳	25	56.0%	44.0%
	60歳～69歳	30	33.3%	66.7%
	70歳以上	62	43.5%	56.5%
女性	18歳～29歳	13	30.8%	69.2%
	30歳～39歳	25	40.0%	60.0%
	40歳～49歳	29	51.7%	48.3%
	50歳～59歳	37	56.8%	43.2%
	60歳～69歳	50	50.0%	50.0%
	70歳以上	82	43.9%	56.1%



- 全体でみると、「知っている」は42.9%であり、「知らない」の57.1%よりも下回る。
- 男女別でみると、女性(47.0%)の方が男性(37.3%)よりも知っている人が多くみられる。
- 年代別でみると、男女ともに「50歳～59歳」が最も知っている人が多い。男性では「18歳～29歳」や「40歳～49歳」のように知っている人がほとんど見られない年代も見られる。女性では男性に比べると極端な結果にはならず、一番「知っている」が少ない年代の「18歳～29歳」でも30.8%という結果がみられる。

問11 あなたは、大正区において高齢者の居場所づくりや高齢者の困りごとに対応する仕組みがあると感じますか。〈1つだけ〉

		回答者数	大いに感じる	ある程度感じる	どちらかというと感じる	どちらかというと感じない	あまり感じない	全く感じない	感じる計	感じない計
	全体	391	3.6%	24.8%	22.5%	21.5%	21.7%	5.9%	50.9%	49.1%
性別	男性	151	3.3%	19.9%	19.9%	26.5%	23.8%	6.6%	43.0%	57.0%
	女性	233	3.9%	28.8%	24.5%	17.2%	21.0%	4.7%	57.1%	42.9%
男性	18歳～29歳	7	0.0%	0.0%	14.3%	28.6%	28.6%	28.6%	14.3%	85.7%
	30歳～39歳	12	8.3%	8.3%	50.0%	25.0%	8.3%	0.0%	66.7%	33.3%
	40歳～49歳	15	0.0%	13.3%	20.0%	40.0%	20.0%	6.7%	33.3%	66.7%
	50歳～59歳	25	4.0%	24.0%	24.0%	16.0%	28.0%	4.0%	52.0%	48.0%
	60歳～69歳	30	0.0%	23.3%	13.3%	23.3%	26.7%	13.3%	36.7%	63.3%
	70歳以上	62	4.8%	22.6%	16.1%	29.0%	24.2%	3.2%	43.5%	56.5%
女性	18歳～29歳	12	8.3%	8.3%	33.3%	16.7%	25.0%	8.3%	50.0%	50.0%
	30歳～39歳	25	0.0%	36.0%	32.0%	4.0%	16.0%	12.0%	68.0%	32.0%
	40歳～49歳	29	3.4%	31.0%	24.1%	24.1%	10.3%	6.9%	58.6%	41.4%
	50歳～59歳	36	11.1%	25.0%	25.0%	11.1%	25.0%	2.8%	61.1%	38.9%
	60歳～69歳	50	4.0%	26.0%	24.0%	28.0%	18.0%	0.0%	54.0%	46.0%
	70歳以上	81	1.2%	32.1%	21.0%	14.8%	25.9%	4.9%	54.3%	45.7%

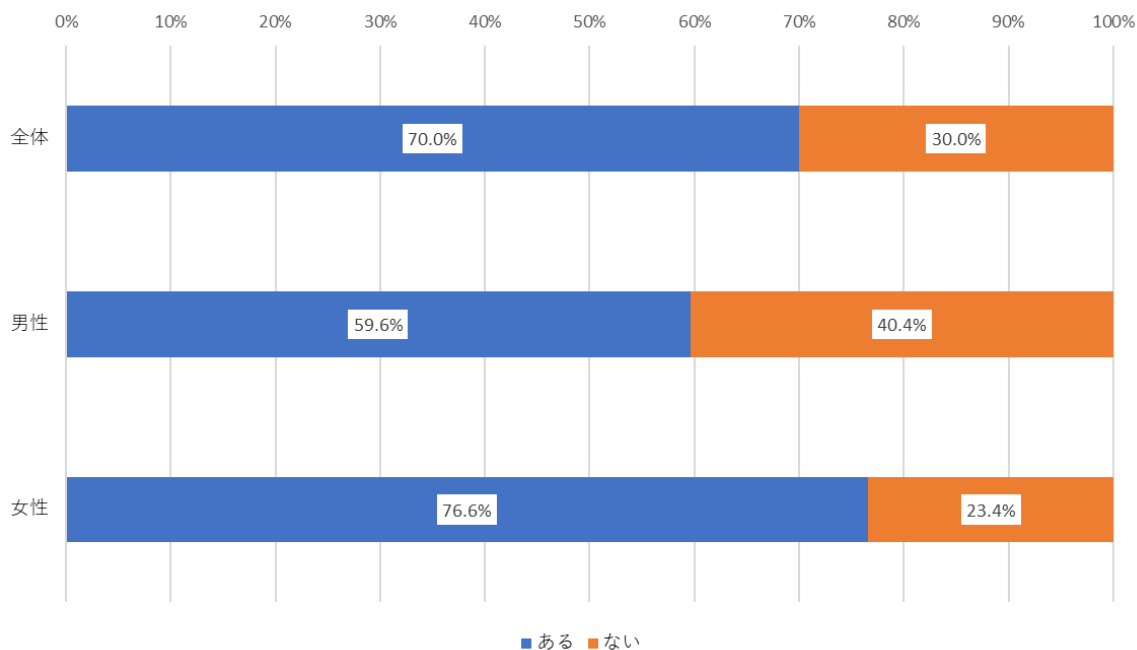


- 全体でみると、「感じる計」は50.9%、「感じない計」は49.1%であった。
- 男女別でみると、「感じる計」は女性(57.1%)の方が男性(43.0%)よりも上回る。
- 年代別でみると、男性は「30歳～39歳」の「感じる計」が最も多い。また、女性はどの年代も全体と類似しているが、高い数値が出ているのに対し、男性は「18歳～29歳」や「40歳～49歳」などで全体よりも低い数値が出ている。

5. 健康づくりについて

問12 あなたは、万一治る見込みがない病気になった場合のことを考えることがありますか。〈1 つだけ〉

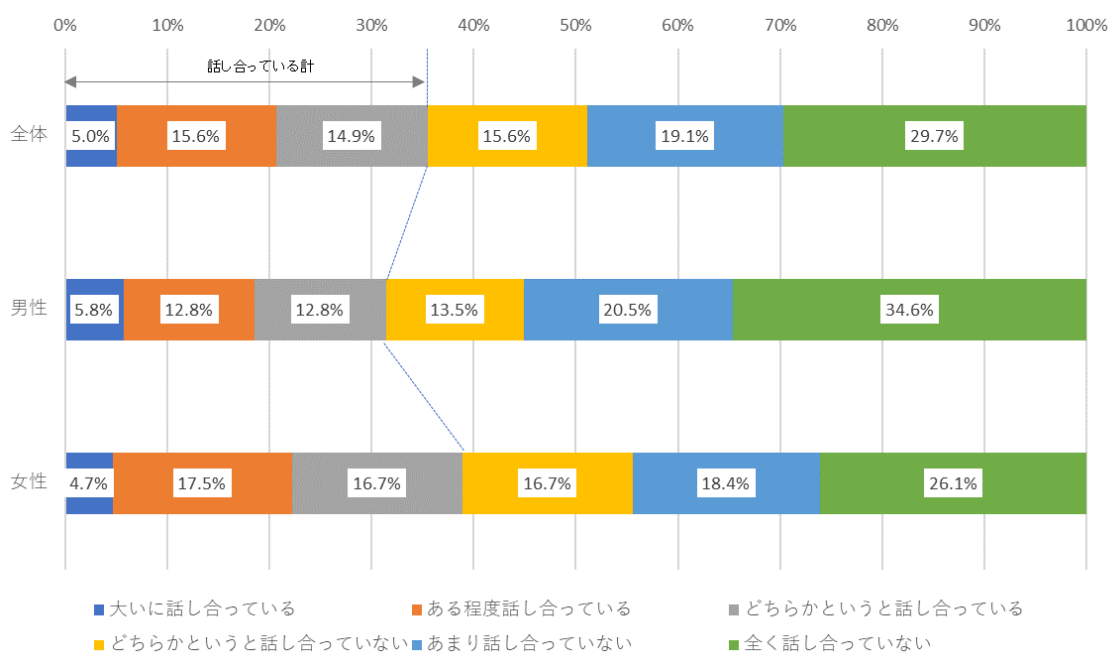
		回答者数	ある	ない
全体		393	70.0%	30.0%
性別	男性	151	59.6%	40.4%
	女性	235	76.6%	23.4%
男性	18歳～29歳	7	57.1%	42.9%
	30歳～39歳	12	25.0%	75.0%
	40歳～49歳	16	50.0%	50.0%
	50歳～59歳	25	80.0%	20.0%
	60歳～69歳	30	60.0%	40.0%
	70歳以上	61	60.7%	39.3%
女性	18歳～29歳	12	50.0%	50.0%
	30歳～39歳	24	70.8%	29.2%
	40歳～49歳	29	82.8%	17.2%
	50歳～59歳	37	78.4%	21.6%
	60歳～69歳	50	74.0%	26.0%
	70歳以上	83	80.7%	19.3%



- 全体でみると、「ある」は70.0%で、「ない」の30.0%を上回る。
- 男女別でみると、女性(76.6%)の方が男性(59.6%)よりも上回る。
- 年代別でみると、男性は「50歳～59歳」が最も多く、次いで「70歳以上」「60歳～69歳」と続く。女性は「40歳～49歳」が最も多く、次いで「70歳以上」「50歳～59歳」と続く。

問13 あなたは、人生の最終段階における医療、療養に関して、家族などや医療介護関係者と話し合っていますか。〈1つだけ〉

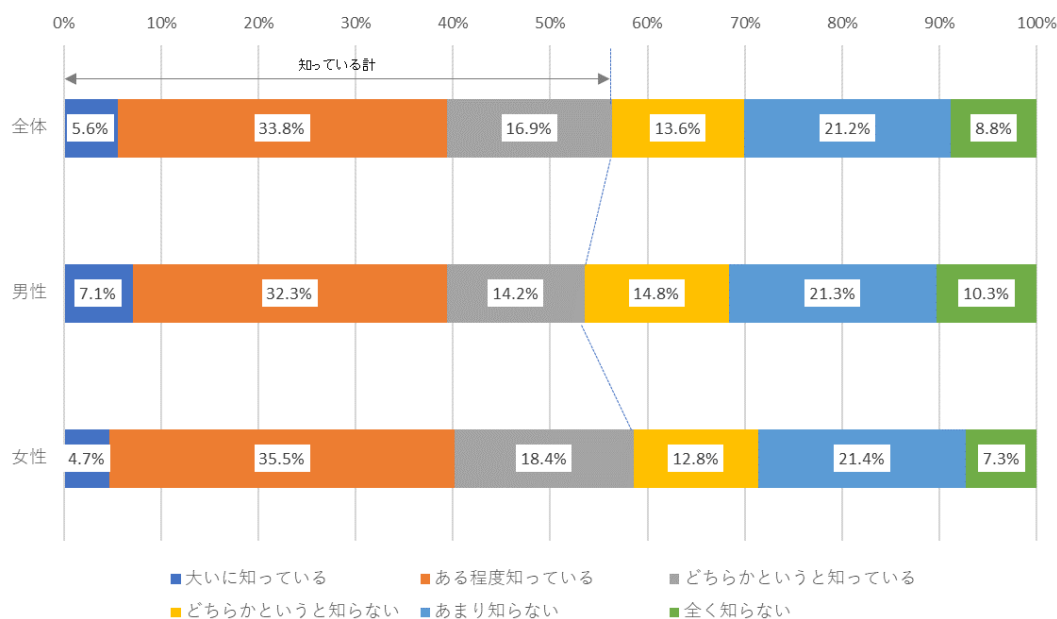
		回答者数	大いに話し合っている	ある程度話し合っている	どちらかという話し合っている	どちらかという話し合っていない	あまり話し合っていない	全く話し合っていない	話し合っている計	話し合っていない計
	全体	397	5.0%	15.6%	14.9%	15.6%	19.1%	29.7%	35.5%	64.5%
性別	男性	156	5.8%	12.8%	12.8%	13.5%	20.5%	34.6%	31.4%	68.6%
	女性	234	4.7%	17.5%	16.7%	16.7%	18.4%	26.1%	38.9%	61.1%
男性	18歳～29歳	8	0.0%	0.0%	12.5%	0.0%	12.5%	75.0%	12.5%	87.5%
	30歳～39歳	12	0.0%	8.3%	16.7%	25.0%	25.0%	25.0%	25.0%	75.0%
	40歳～49歳	16	0.0%	12.5%	12.5%	0.0%	25.0%	50.0%	25.0%	75.0%
	50歳～59歳	25	4.0%	20.0%	20.0%	12.0%	16.0%	28.0%	44.0%	56.0%
	60歳～69歳	31	0.0%	16.1%	9.7%	12.9%	19.4%	41.9%	25.8%	74.2%
	70歳以上	64	12.5%	10.9%	10.9%	17.2%	21.9%	26.6%	34.4%	65.6%
女性	18歳～29歳	13	0.0%	7.7%	7.7%	15.4%	7.7%	61.5%	15.4%	84.6%
	30歳～39歳	25	0.0%	16.0%	20.0%	16.0%	20.0%	28.0%	36.0%	64.0%
	40歳～49歳	29	3.4%	10.3%	13.8%	17.2%	24.1%	31.0%	27.6%	72.4%
	50歳～59歳	37	10.8%	10.8%	18.9%	13.5%	10.8%	35.1%	40.5%	59.5%
	60歳～69歳	49	4.1%	18.4%	24.5%	10.2%	24.5%	18.4%	46.9%	53.1%
	70歳以上	81	4.9%	24.7%	12.3%	22.2%	17.3%	18.5%	42.0%	58.0%



- 全体でみると、「話し合っている計」は35.5%、「話し合っていない計」は64.5%であった。
- 男女別でみると、「話し合っている計」は女性(38.9%)の方が男性(31.4%)を上回る。
- 年代別でみると、「話し合っている計」は男性では「50歳～59歳」が最も多い。女性では「60歳～69歳」が多くなり、次いで「70歳以上」「50歳～59歳」と続く。男女ともに「18歳～29歳」は全体よりも少なくなっている。

問14 あなたは、こころの健康を保つための方法を知っていますか。〈1つだけ〉

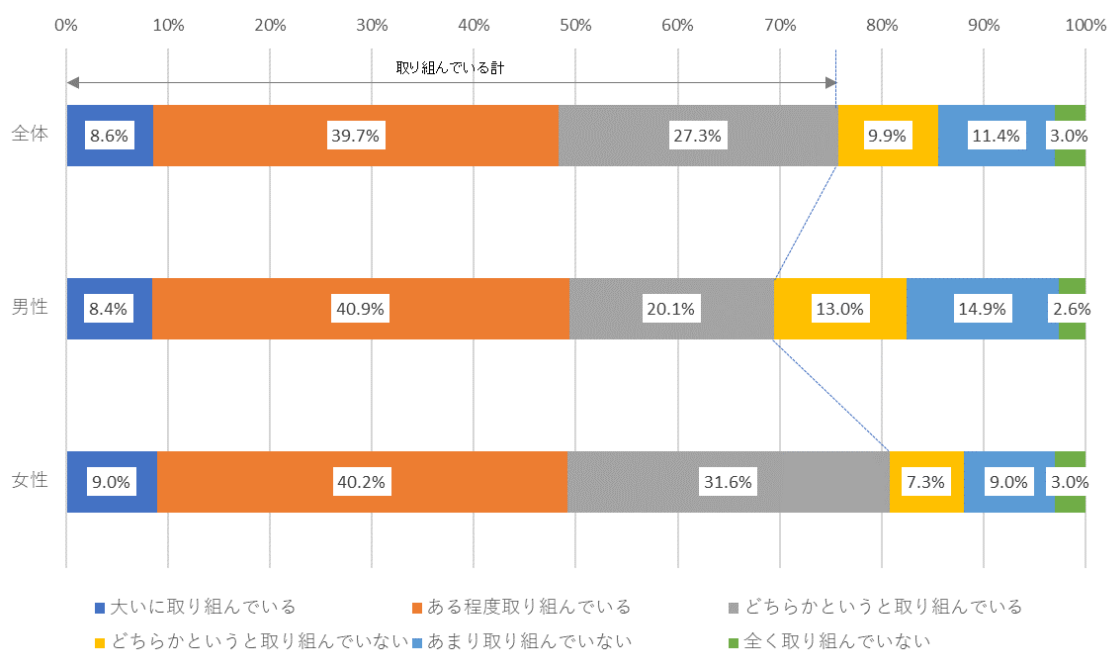
		回答者数	大いに知っている	ある程度知っている	どちらかという知っている	どちらかという知らない	あまり知らない	全く知らない	知っている計	知らない計
	全体	396	5.6%	33.8%	16.9%	13.6%	21.2%	8.8%	56.3%	43.7%
性別	男性	155	7.1%	32.3%	14.2%	14.8%	21.3%	10.3%	53.5%	46.5%
	女性	234	4.7%	35.5%	18.4%	12.8%	21.4%	7.3%	58.5%	41.5%
男性	18歳～29歳	8	12.5%	25.0%	12.5%	0.0%	50.0%	0.0%	50.0%	50.0%
	30歳～39歳	12	0.0%	58.3%	0.0%	33.3%	8.3%	0.0%	58.3%	41.7%
	40歳～49歳	16	12.5%	25.0%	25.0%	0.0%	25.0%	12.5%	62.5%	37.5%
	50歳～59歳	25	4.0%	32.0%	20.0%	8.0%	28.0%	8.0%	56.0%	44.0%
	60歳～69歳	31	9.7%	32.3%	9.7%	12.9%	19.4%	16.1%	51.6%	48.4%
	70歳以上	63	6.3%	30.2%	14.3%	20.6%	17.5%	11.1%	50.8%	49.2%
女性	18歳～29歳	13	7.7%	23.1%	15.4%	38.5%	7.7%	7.7%	46.2%	53.8%
	30歳～39歳	25	8.0%	48.0%	8.0%	12.0%	12.0%	12.0%	64.0%	36.0%
	40歳～49歳	29	0.0%	48.3%	27.6%	13.8%	3.4%	6.9%	75.9%	24.1%
	50歳～59歳	37	8.1%	32.4%	16.2%	5.4%	24.3%	13.5%	56.8%	43.2%
	60歳～69歳	49	6.1%	28.6%	22.4%	12.2%	28.6%	2.0%	57.1%	42.9%
	70歳以上	81	2.5%	34.6%	17.3%	12.3%	27.2%	6.2%	54.3%	45.7%



- 全体でみると、「知っている計」は56.3%であり、「知らない計」の43.7%を上回る。
- 男女別でみると、女性(58.5%)の方が男性(53.5%)よりも5.0%上回る。
- 年代別でみると、男性はどの年代も全体と類似した数値となっている。女性は「40歳～49歳」が最も高く、次いで「30歳～39歳」と続く。

問15 あなたは、自分自身や家族の健康維持・増進に取り組んでいますか。〈1 つだけ〉

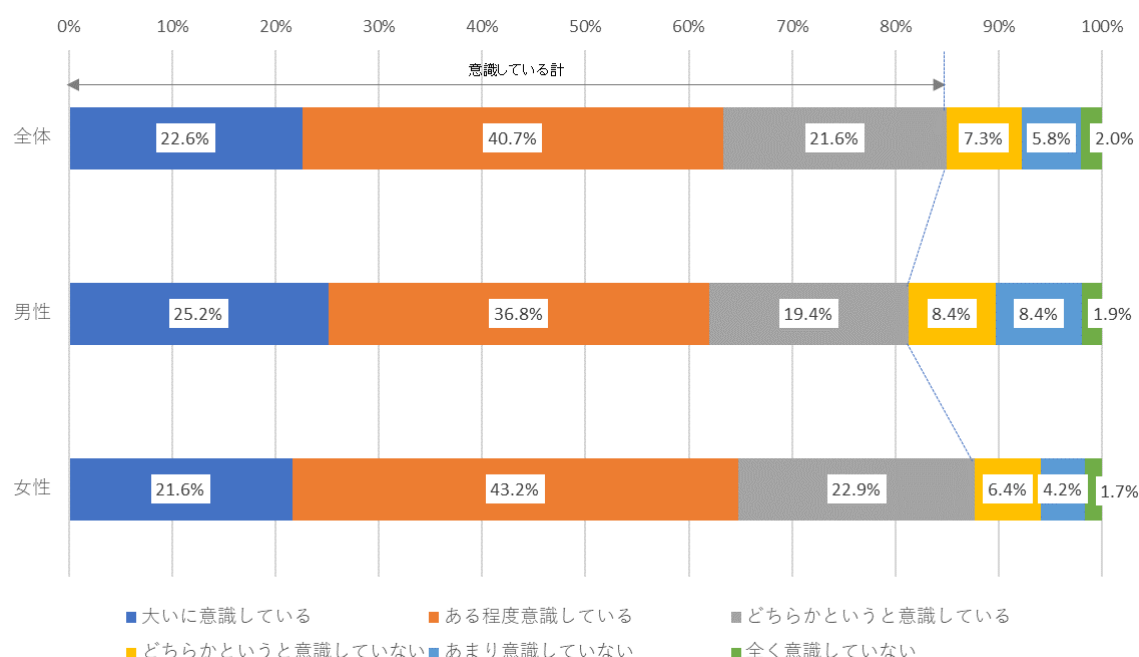
		回答者数	大いに取 組んで いる	ある程度 取り組ん でいる	どちらか という と取り組 んでいる	どちらか という と取り組 んでいない	あまり取 組んで いない	全く取 組んで いない	取り組 んでいる計	取り組 んでいない 計
	全体	395	8.6%	39.7%	27.3%	9.9%	11.4%	3.0%	75.7%	24.3%
性別	男性	154	8.4%	40.9%	20.1%	13.0%	14.9%	2.6%	69.5%	30.5%
	女性	234	9.0%	40.2%	31.6%	7.3%	9.0%	3.0%	80.8%	19.2%
男性	18歳～29歳	7	14.3%	28.6%	14.3%	14.3%	28.6%	0.0%	57.1%	42.9%
	30歳～39歳	12	8.3%	50.0%	25.0%	16.7%	0.0%	0.0%	83.3%	16.7%
	40歳～49歳	16	6.3%	25.0%	50.0%	0.0%	18.8%	0.0%	81.3%	18.8%
	50歳～59歳	25	4.0%	44.0%	16.0%	20.0%	12.0%	4.0%	64.0%	36.0%
	60歳～69歳	31	12.9%	32.3%	16.1%	6.5%	25.8%	6.5%	61.3%	38.7%
	70歳以上	63	7.9%	47.6%	15.9%	15.9%	11.1%	1.6%	71.4%	28.6%
女性	18歳～29歳	13	0.0%	38.5%	23.1%	23.1%	15.4%	0.0%	61.5%	38.5%
	30歳～39歳	25	20.0%	28.0%	40.0%	4.0%	8.0%	0.0%	88.0%	12.0%
	40歳～49歳	29	3.4%	37.9%	44.8%	3.4%	10.3%	0.0%	86.2%	13.8%
	50歳～59歳	37	10.8%	43.2%	24.3%	5.4%	8.1%	8.1%	78.4%	21.6%
	60歳～69歳	48	10.4%	41.7%	33.3%	6.3%	6.3%	2.1%	85.4%	14.6%
	70歳以上	82	7.3%	42.7%	28.0%	8.5%	9.8%	3.7%	78.0%	22.0%



- 全体でみると、「取り組んでいる計」は75.7%と、「取り組んでいない計」の24.3%を大きく上回る。
- 男女別でみると、女性(80.8%)の方が男性(69.5%)よりも上回る。
- 年代別でみると、男女ともに「30歳～39歳」が最も多い。男性は他にも「40歳～49歳」が全体よりも高く、女性は「18歳～29歳」を除いた年代で全体よりも高い数値が出ている。

問16 あなたは、歯・口腔の健康の増進について意識していますか。〈1 つだけ〉

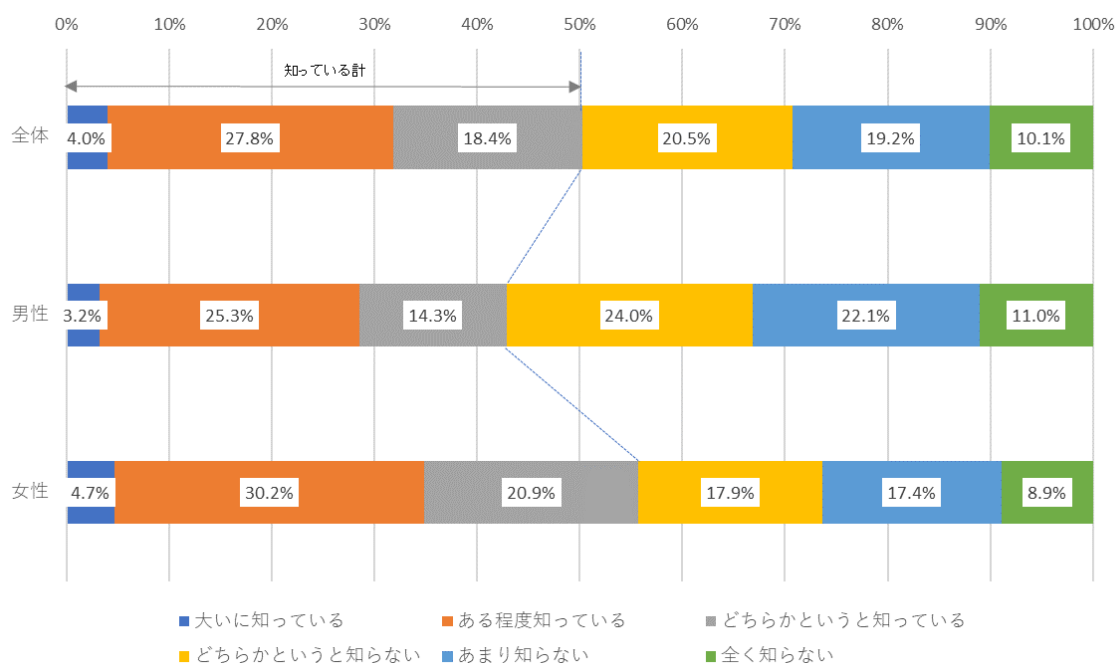
		回答者数	大いに意識している	ある程度意識している	どちらかという意識している	どちらかという意識していない	あまり意識していない	全く意識していない	意識している計	意識していない計
	全体	398	22.6%	40.7%	21.6%	7.3%	5.8%	2.0%	84.9%	15.1%
性別	男性	155	25.2%	36.8%	19.4%	8.4%	8.4%	1.9%	81.3%	18.7%
	女性	236	21.6%	43.2%	22.9%	6.4%	4.2%	1.7%	87.7%	12.3%
男性	18歳～29歳	7	28.6%	28.6%	14.3%	14.3%	14.3%	0.0%	71.4%	28.6%
	30歳～39歳	12	0.0%	58.3%	16.7%	8.3%	16.7%	0.0%	75.0%	25.0%
	40歳～49歳	16	18.8%	31.3%	37.5%	6.3%	0.0%	6.3%	87.5%	12.5%
	50歳～59歳	25	28.0%	36.0%	20.0%	8.0%	8.0%	0.0%	84.0%	16.0%
	60歳～69歳	31	29.0%	35.5%	9.7%	9.7%	12.9%	3.2%	74.2%	25.8%
	70歳以上	64	28.1%	35.9%	20.3%	7.8%	6.3%	1.6%	84.4%	15.6%
女性	18歳～29歳	13	7.7%	46.2%	23.1%	0.0%	0.0%	23.1%	76.9%	23.1%
	30歳～39歳	25	28.0%	36.0%	20.0%	12.0%	0.0%	4.0%	84.0%	16.0%
	40歳～49歳	29	17.2%	48.3%	13.8%	13.8%	6.9%	0.0%	79.3%	20.7%
	50歳～59歳	37	29.7%	35.1%	24.3%	5.4%	5.4%	0.0%	89.2%	10.8%
	60歳～69歳	49	20.4%	46.9%	26.5%	2.0%	4.1%	0.0%	93.9%	6.1%
	70歳以上	83	20.5%	44.6%	24.1%	6.0%	4.8%	0.0%	89.2%	10.8%



- 全体でみると、「意識している計」は84.9%と、「意識していない計」の15.1%を大きく上回る。
- 男女別でみると、女性(87.7%)の方が男性(81.3%)を上回る。
- 年代別でみると、男性では「40歳～49歳」が最も高いです。「18歳～29歳」や「30歳～39歳」「60歳～69歳」では全体よりも低い傾向がみられる。女性では「60歳～69歳」が最も高く、次いで「50歳～59歳」「70歳以上」と続く。

問17 あなたは、介護予防や認知症予防に役立つ方法を知っていますか。〈1つだけ〉

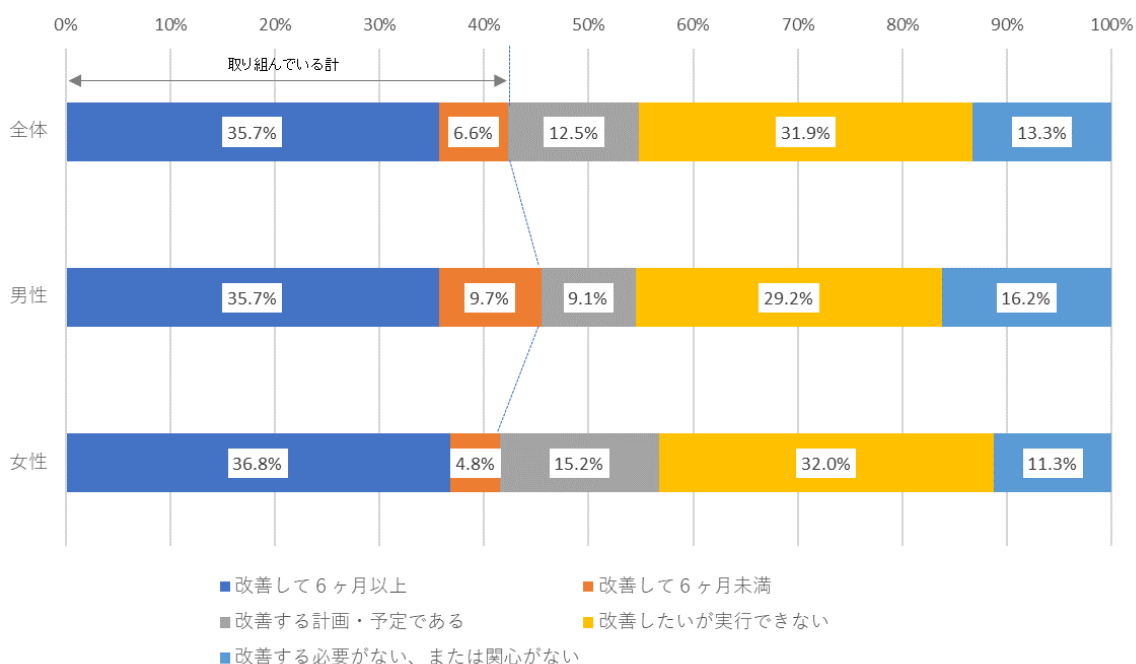
		回答者数	大いに知っている	ある程度知っている	どちらかという知っている	どちらかという知らない	あまり知らない	全く知らない	知っている計	知らない計
全体		396	4.0%	27.8%	18.4%	20.5%	19.2%	10.1%	50.3%	49.7%
性別	男性	154	3.2%	25.3%	14.3%	24.0%	22.1%	11.0%	42.9%	57.1%
	女性	235	4.7%	30.2%	20.9%	17.9%	17.4%	8.9%	55.7%	44.3%
男性	18歳～29歳	8	12.5%	12.5%	0.0%	0.0%	37.5%	37.5%	25.0%	75.0%
	30歳～39歳	12	0.0%	25.0%	8.3%	33.3%	25.0%	8.3%	33.3%	66.7%
	40歳～49歳	16	6.3%	12.5%	18.8%	18.8%	25.0%	18.8%	37.5%	62.5%
	50歳～59歳	25	0.0%	32.0%	8.0%	36.0%	16.0%	8.0%	40.0%	60.0%
	60歳～69歳	31	6.5%	25.8%	9.7%	19.4%	25.8%	12.9%	41.9%	58.1%
	70歳以上	62	1.6%	27.4%	21.0%	24.2%	19.4%	6.5%	50.0%	50.0%
女性	18歳～29歳	13	7.7%	15.4%	7.7%	7.7%	30.8%	30.8%	30.8%	69.2%
	30歳～39歳	25	12.0%	24.0%	24.0%	12.0%	4.0%	24.0%	60.0%	40.0%
	40歳～49歳	29	0.0%	17.2%	34.5%	24.1%	13.8%	10.3%	51.7%	48.3%
	50歳～59歳	36	5.6%	19.4%	22.2%	25.0%	22.2%	5.6%	47.2%	52.8%
	60歳～69歳	49	6.1%	40.8%	20.4%	12.2%	20.4%	0.0%	67.3%	32.7%
	70歳以上	83	2.4%	37.3%	16.9%	19.3%	16.9%	7.2%	56.6%	43.4%



- 全体でみると、「知っている計」は50.3%、「知らない計」は49.7%とほぼ半々に分かれている。
- 男女別でみると、女性(55.7%)の方が男性(42.9%)よりも上回る。
- 年代別でみると、男性では年齢が高くなるにつれて「知っている計」が高くなる傾向があり、「70歳以上」では50.0%であるが、全体よりは下回る。女性では「60歳～69歳」が最も多く、次いで「30歳～39歳」「70歳以上」と続く。

問18 大正区では生活習慣病予防や介護予防のため食育を推進しています。あなたは食生活の改善（例：野菜を毎日食べる、朝食を食べるなど）に取り組んでいますか。〈1つだけ〉

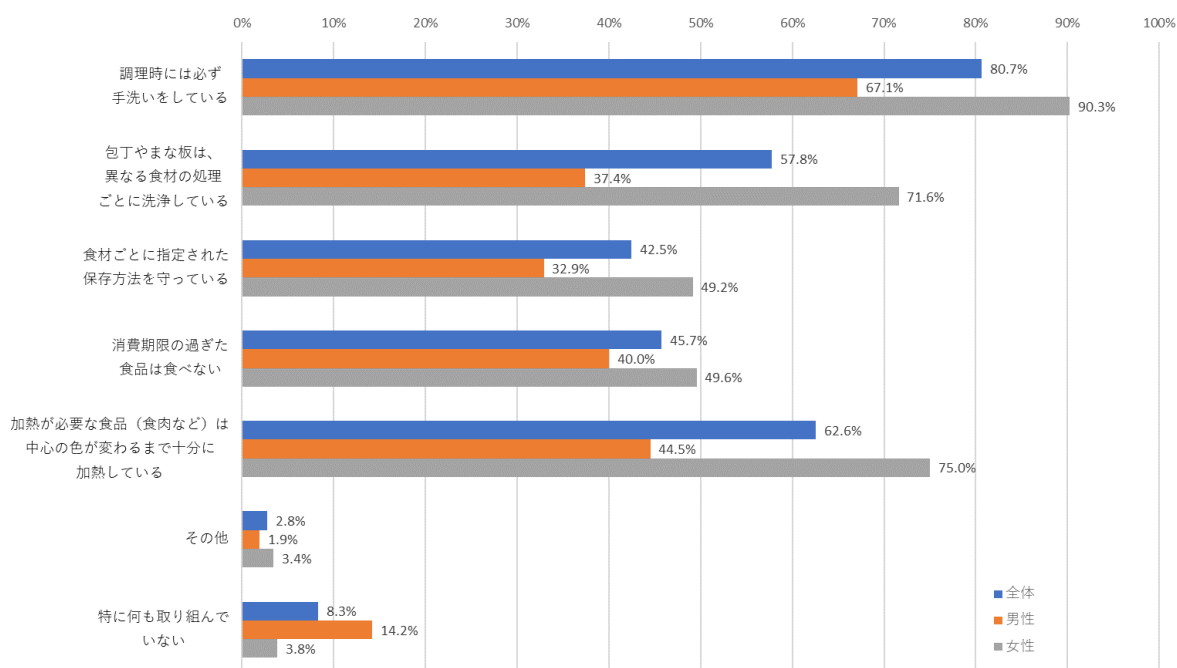
		回答者数	改善して6ヶ月以上	改善して6ヶ月未満	改善する計画・予定である	改善したいが実行できない	改善する必要がない、または関心がない	取り組んでいる計
	全体	392	35.7%	6.6%	12.5%	31.9%	13.3%	42.3%
性別	男性	154	35.7%	9.7%	9.1%	29.2%	16.2%	45.5%
	女性	231	36.8%	4.8%	15.2%	32.0%	11.3%	41.6%
男性	18歳～29歳	8	12.5%	12.5%	0.0%	50.0%	25.0%	25.0%
	30歳～39歳	12	33.3%	16.7%	16.7%	25.0%	8.3%	50.0%
	40歳～49歳	15	53.3%	6.7%	20.0%	6.7%	13.3%	60.0%
	50歳～59歳	25	36.0%	12.0%	8.0%	36.0%	8.0%	48.0%
	60歳～69歳	31	32.3%	9.7%	6.5%	25.8%	25.8%	41.9%
	70歳以上	63	36.5%	7.9%	7.9%	31.7%	15.9%	44.4%
女性	18歳～29歳	13	7.7%	0.0%	7.7%	46.2%	38.5%	7.7%
	30歳～39歳	25	32.0%	8.0%	24.0%	28.0%	8.0%	40.0%
	40歳～49歳	29	41.4%	0.0%	10.3%	34.5%	13.8%	41.4%
	50歳～59歳	35	28.6%	2.9%	11.4%	40.0%	17.1%	31.4%
	60歳～69歳	48	37.5%	4.2%	20.8%	25.0%	12.5%	41.7%
	70歳以上	81	44.4%	7.4%	13.6%	30.9%	3.7%	51.9%



- 全体でみると、「取り組んでいる計」は42.3%であり、「改善して6ヶ月以上」の割合が多くを占める。また、「改善したいが実行できない」が31.9%となっている。
- 男女別でみると、「改善して6ヶ月以上」や「改善したいが実行できない」の部分に関しては全体と比較してほとんど違いは見られないが、「改善して6ヶ月未満」「改善する必要がない、または関心がない」は男性の方が多く、「改善する計画・予定である」は女性の方が多い。また、「取り組んでいる計」は男性(45.5%)の方が女性(41.6%)よりもわずかに上回る。
- 年代別でみると、男性では「40歳～49歳」が「取り組んでいる計」が最も多く、次いで「30歳～39歳」「50歳～59歳」と続く。「取り組んでいる計」が最も少ない「18歳～29歳」では「改善したいが実行できない」が50.0%となっている。女性では「70歳以上」が「取り組んでいる計」が最も高い。「18歳～29歳」の傾向は男性と似ているが、「改善する必要がない、または関心がない」の割合が少し多くなっている。

問19 あなたは、食中毒予防のために家庭で意識して取り組んでいることがありますか。〈複数回答可〉

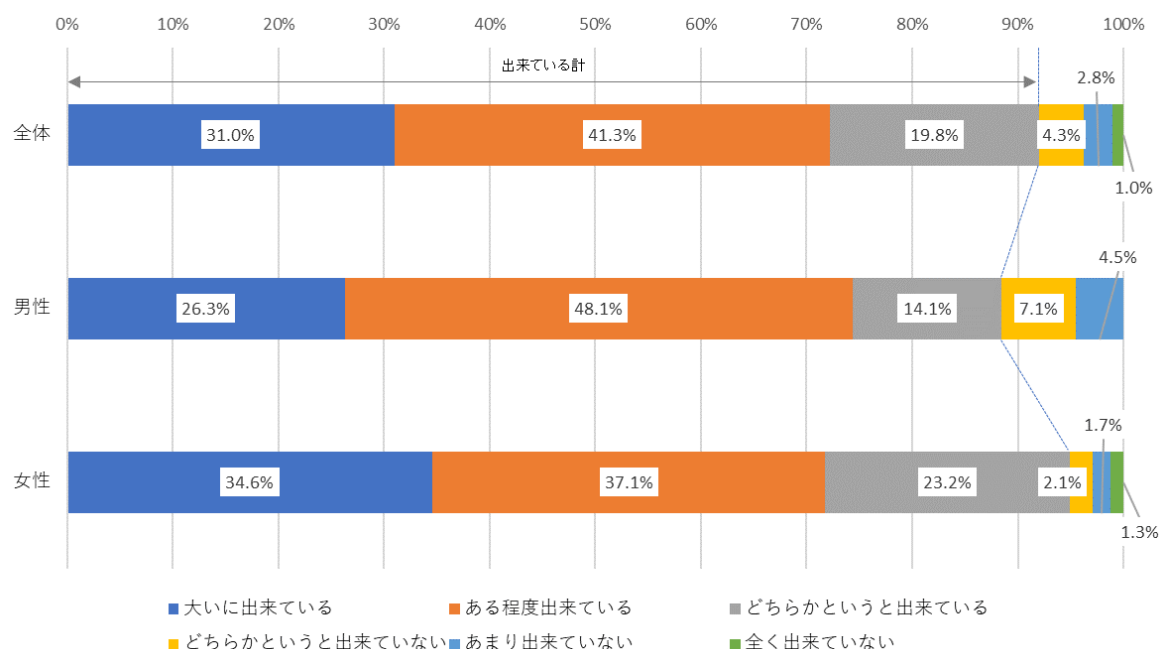
		回答者数	調理時には必ず 手洗いをしている	包丁やまな板は、 異なる食材の処理 ごとに洗浄している	食材ごとに指定された 保存方法を守っている	消費期限の過ぎた 食品は食べない	加熱が必要な食品（食肉など）は 中心の色が変わるまで十分に 加熱している	その他	特に何も取り組んで いない
性別	全体	398	80.7%	57.8%	42.5%	45.7%	62.6%	2.8%	8.3%
	男性	155	67.1%	37.4%	32.9%	40.0%	44.5%	1.9%	14.2%
	女性	236	90.3%	71.6%	49.2%	49.6%	75.0%	3.4%	3.8%
男性	18歳～29歳	8	37.5%	25.0%	37.5%	37.5%	37.5%	0.0%	37.5%
	30歳～39歳	12	83.3%	33.3%	25.0%	41.7%	33.3%	0.0%	8.3%
	40歳～49歳	16	68.8%	31.3%	43.8%	56.3%	43.8%	6.3%	12.5%
	50歳～59歳	25	80.0%	28.0%	28.0%	44.0%	56.0%	0.0%	16.0%
	60歳～69歳	31	58.1%	38.7%	19.4%	25.8%	35.5%	6.5%	19.4%
	70歳以上	63	66.7%	44.4%	39.7%	41.3%	47.6%	0.0%	9.5%
女性	18歳～29歳	13	92.3%	46.2%	38.5%	38.5%	69.2%	0.0%	7.7%
	30歳～39歳	24	87.5%	70.8%	50.0%	54.2%	83.3%	8.3%	4.2%
	40歳～49歳	29	96.6%	65.5%	51.7%	48.3%	86.2%	3.4%	3.4%
	50歳～59歳	37	91.9%	78.4%	43.2%	51.4%	78.4%	0.0%	5.4%
	60歳～69歳	49	89.8%	79.6%	55.1%	49.0%	71.4%	4.1%	4.1%
	70歳以上	84	88.1%	70.2%	48.8%	50.0%	70.2%	3.6%	2.4%



- 全体でみると、「調理時には必ず手洗いをしている」が80.7%と最も多く、次いで「加熱が必要な食品（食肉など）は中心の色が変わるまで十分に加熱している」（62.6%）、「包丁やまな板は、異なる食材の処理ごとに洗浄している」（57.8%）と続く。
- 男女別でみると、「特に何も取り組んでいない」を除いた項目すべてで女性の方が男性よりも高くなっている。特に「包丁やまな板は、異なる食材の処理ごとに洗浄している」や「加熱が必要な食品（食肉など）は中心の色が変わるまで十分に加熱している」の差は大きい。
- 年代別でみると、男性の「18歳～29歳」を除いてどの年代も「調理時には必ず手洗いをしている」の割合が他と比べて最も多い。

問20 あなたは、自分や家族が日常生活において、新型コロナウイルス感染症をはじめとする感染症予防対策（手洗い、手指消毒等）を十分に行えていますか。〈1つだけ〉

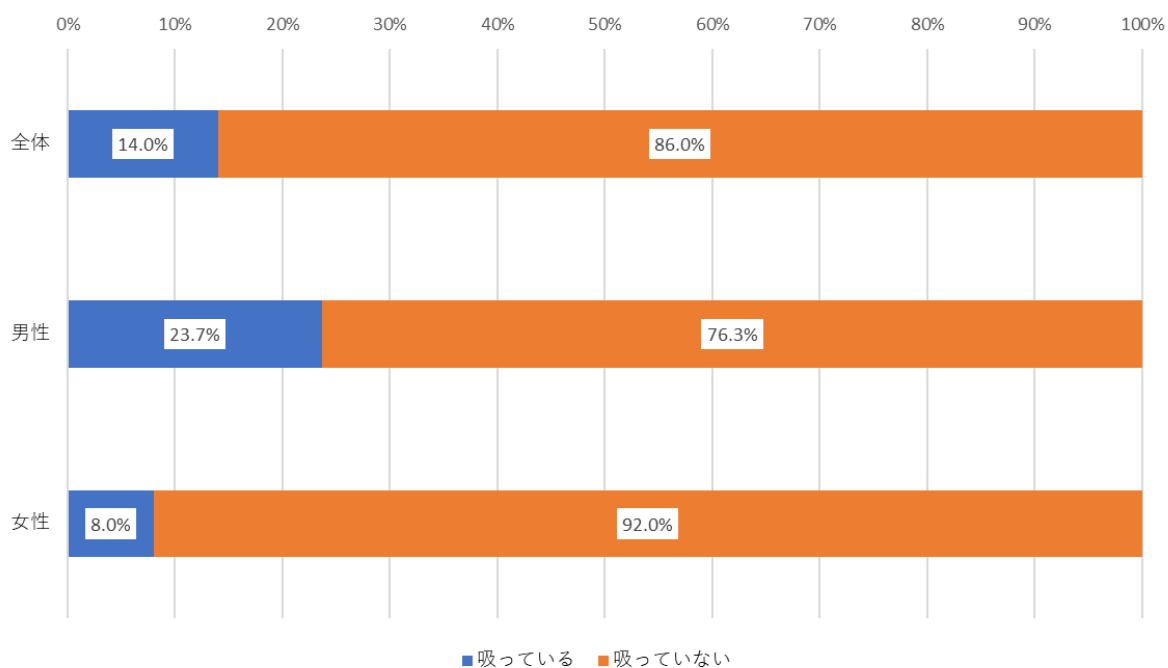
		回答者数	大いに出来ている	ある程度出来ている	どちらかという と出来ている	どちらか という と出来て いない	あまり出 来ていな い	全く出来 ていない	出来てい る計	出来てい ない計
	全体	400	31.0%	41.3%	19.8%	4.3%	2.8%	1.0%	92.0%	8.0%
性別	男性	156	26.3%	48.1%	14.1%	7.1%	4.5%	0.0%	88.5%	11.5%
	女性	237	34.6%	37.1%	23.2%	2.1%	1.7%	1.3%	94.9%	5.1%
男性	18歳～29歳	8	37.5%	37.5%	12.5%	12.5%	0.0%	0.0%	87.5%	12.5%
	30歳～39歳	12	33.3%	58.3%	8.3%	0.0%	0.0%	0.0%	100.0%	0.0%
	40歳～49歳	16	18.8%	56.3%	12.5%	6.3%	6.3%	0.0%	87.5%	12.5%
	50歳～59歳	25	16.0%	44.0%	12.0%	12.0%	16.0%	0.0%	72.0%	28.0%
	60歳～69歳	31	19.4%	54.8%	12.9%	9.7%	3.2%	0.0%	87.1%	12.9%
	70歳以上	64	32.8%	43.8%	17.2%	4.7%	1.6%	0.0%	93.8%	6.3%
女性	18歳～29歳	13	38.5%	15.4%	38.5%	0.0%	0.0%	7.7%	92.3%	7.7%
	30歳～39歳	25	32.0%	48.0%	8.0%	4.0%	4.0%	4.0%	88.0%	12.0%
	40歳～49歳	29	31.0%	34.5%	27.6%	3.4%	3.4%	0.0%	93.1%	6.9%
	50歳～59歳	37	24.3%	45.9%	24.3%	2.7%	2.7%	0.0%	94.6%	5.4%
	60歳～69歳	49	36.7%	40.8%	20.4%	2.0%	0.0%	0.0%	98.0%	2.0%
	70歳以上	84	39.3%	32.1%	25.0%	1.2%	1.2%	1.2%	96.4%	3.6%



- 全体でみると、「出来ている計」は92.0%と、「出来ていない計」の8.0%を大きく上回る。
- 男女別でみると、女性(94.9%)の方が男性(88.5%)よりも上回る。
- 年代別でみると、男性では「30歳～39歳」で最も高く、次いで「70歳以上」と続く。女性では「60歳～69歳」が最も高く、「30歳～39歳」を除いた全ての年代で全体を上回る。

問21 あなたは、たばこを吸っていますか。〈1つだけ〉

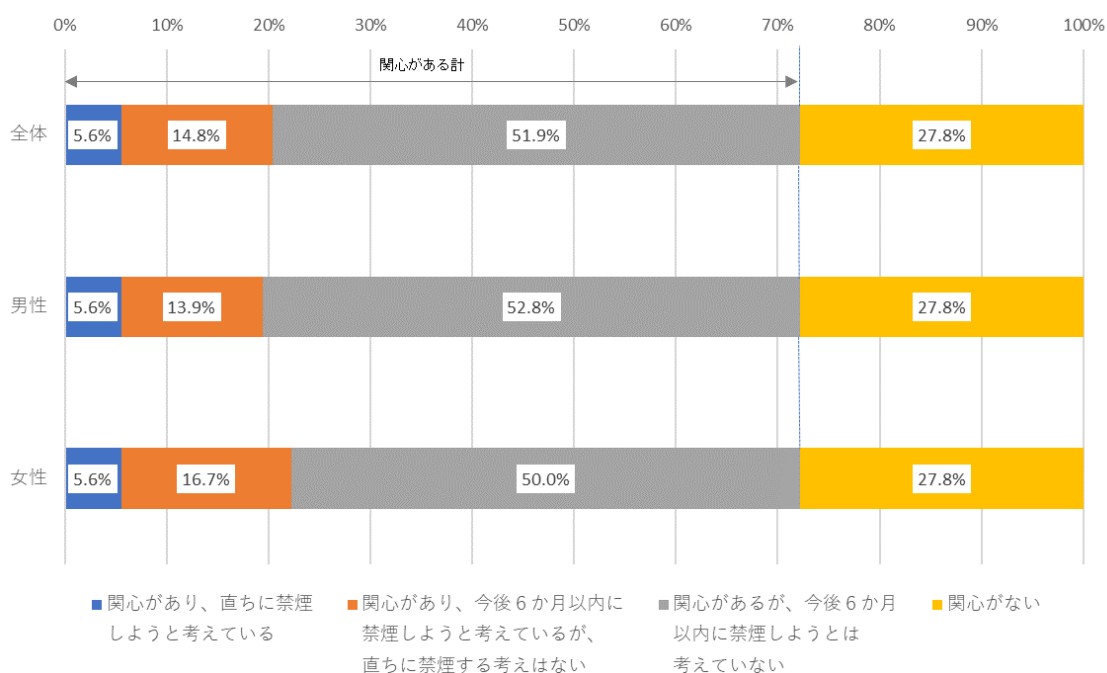
		回答者数	吸っている	吸っていない
全体		400	14.0%	86.0%
性別	男性	156	23.7%	76.3%
	女性	237	8.0%	92.0%
男性	18歳～29歳	8	12.5%	87.5%
	30歳～39歳	12	33.3%	66.7%
	40歳～49歳	16	37.5%	62.5%
	50歳～59歳	25	32.0%	68.0%
	60歳～69歳	31	16.1%	83.9%
	70歳以上	64	20.3%	79.7%
女性	18歳～29歳	13	7.7%	92.3%
	30歳～39歳	25	8.0%	92.0%
	40歳～49歳	29	3.4%	96.6%
	50歳～59歳	37	10.8%	89.2%
	60歳～69歳	49	14.3%	85.7%
	70歳以上	84	4.8%	95.2%



- 全体でみると、「吸っていない」が86.0%で、「吸っている」の14.0%を大きく上回る。
- 男女別でみると、男性の方が女性よりも「吸っている」人が多い。
- 年代別でみると、男性では「吸っている」人は「40歳～49歳」が最も多く、次いで「30歳～39歳」「50歳～59歳」と続く。女性では「吸っている」人は「60歳～69歳」が最も多くなっている。

問22 「1. 吸っている」と答えた方にお尋ねします。禁煙に関心がありますか。〈1 つだけ〉

		回答者数	関心があり、直ちに禁煙しようと考えている	関心があり、今後6か月以内に禁煙しようと考えているが、直ちに禁煙する考えはない	関心があるが、今後6か月以内に禁煙しようとは考えていない	関心がない	関心がある計	関心がない計
	全体	54	5.6%	14.8%	51.9%	27.8%	72.2%	27.8%
性別	男性	36	5.6%	13.9%	52.8%	27.8%	72.2%	27.8%
	女性	18	5.6%	16.7%	50.0%	27.8%	72.2%	27.8%
男性	18歳～29歳	1	0.0%	0.0%	0.0%	100.0%	0.0%	100.0%
	30歳～39歳	3	0.0%	33.3%	66.7%	0.0%	100.0%	0.0%
	40歳～49歳	6	0.0%	16.7%	50.0%	33.3%	66.7%	33.3%
	50歳～59歳	8	0.0%	12.5%	62.5%	25.0%	75.0%	25.0%
	60歳～69歳	5	0.0%	0.0%	60.0%	40.0%	60.0%	40.0%
	70歳以上	13	15.4%	15.4%	46.2%	23.1%	76.9%	23.1%
女性	18歳～29歳	1	0.0%	100.0%	0.0%	0.0%	100.0%	0.0%
	30歳～39歳	2	0.0%	0.0%	50.0%	50.0%	50.0%	50.0%
	40歳～49歳	1	0.0%	0.0%	0.0%	100.0%	0.0%	100.0%
	50歳～59歳	3	33.3%	0.0%	66.7%	0.0%	100.0%	0.0%
	60歳～69歳	7	0.0%	28.6%	57.1%	14.3%	85.7%	14.3%
	70歳以上	4	0.0%	0.0%	50.0%	50.0%	50.0%	50.0%

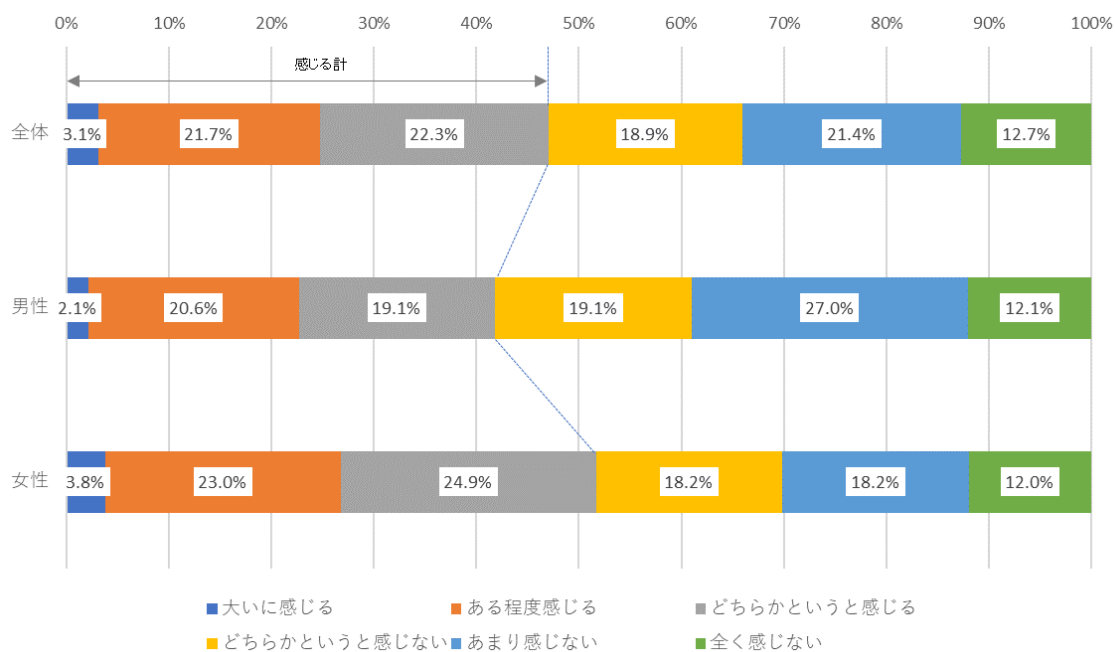


- 全体でみると、「関心がある計」(72.2%)が「関心がない計」(27.8%)を大きく上回る。関心がある人の中では「関心があるが、今後6か月以内に禁煙しようとは考えていない」が多くを占める。
- 男女別では、差はほとんどみられない。

6. こども、教育について

問23 あなたは、「地域の人や社会」に支えられることにより、以前より子育てがしやすくなったと感じますか。〈1つだけ〉

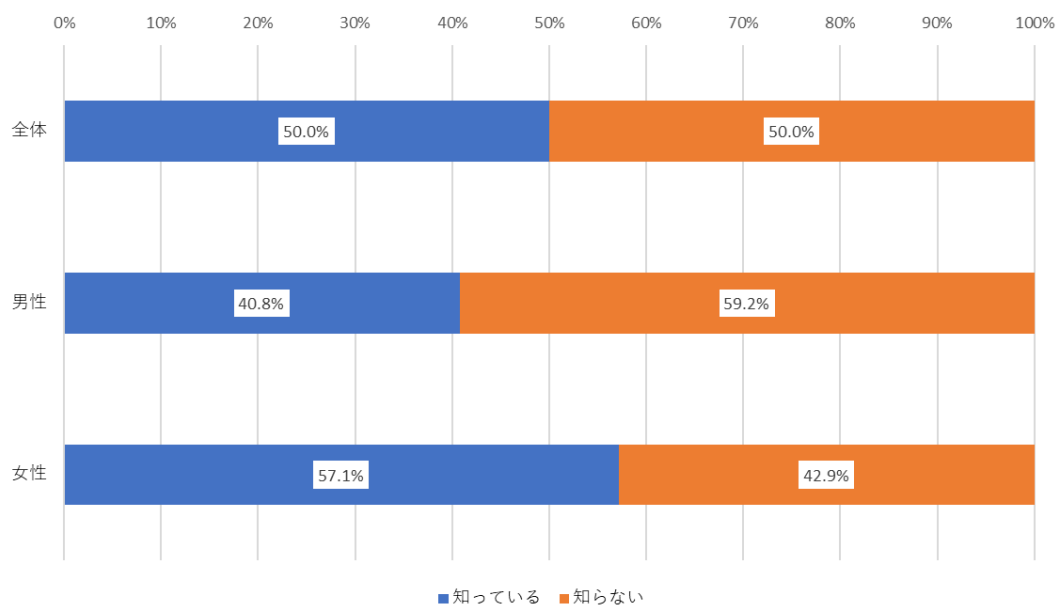
		回答者数	大いに感じる	ある程度感じる	どちらかというと感じる	どちらかというと感じない	あまり感じない	全く感じない	感じる計	感じない計
全体		355	3.1%	21.7%	22.3%	18.9%	21.4%	12.7%	47.0%	53.0%
性別	男性	141	2.1%	20.6%	19.1%	19.1%	27.0%	12.1%	41.8%	58.2%
	女性	209	3.8%	23.0%	24.9%	18.2%	18.2%	12.0%	51.7%	48.3%
男性	18歳～29歳	7	0.0%	0.0%	28.6%	0.0%	42.9%	28.6%	28.6%	71.4%
	30歳～39歳	12	8.3%	33.3%	0.0%	25.0%	25.0%	8.3%	41.7%	58.3%
	40歳～49歳	16	0.0%	12.5%	31.3%	31.3%	12.5%	12.5%	43.8%	56.3%
	50歳～59歳	25	0.0%	20.0%	24.0%	20.0%	28.0%	8.0%	44.0%	56.0%
	60歳～69歳	30	0.0%	20.0%	16.7%	13.3%	33.3%	16.7%	36.7%	63.3%
	70歳以上	51	3.9%	23.5%	17.6%	19.6%	25.5%	9.8%	45.1%	54.9%
女性	18歳～29歳	11	0.0%	9.1%	18.2%	0.0%	36.4%	36.4%	27.3%	72.7%
	30歳～39歳	25	8.0%	16.0%	16.0%	24.0%	12.0%	24.0%	40.0%	60.0%
	40歳～49歳	29	6.9%	37.9%	20.7%	17.2%	10.3%	6.9%	65.5%	34.5%
	50歳～59歳	35	8.6%	20.0%	20.0%	11.4%	28.6%	11.4%	48.6%	51.4%
	60歳～69歳	42	0.0%	23.8%	33.3%	28.6%	11.9%	2.4%	57.1%	42.9%
	70歳以上	67	1.5%	22.4%	28.4%	16.4%	19.4%	11.9%	52.2%	47.8%



- 全体でみると、「感じる計」は47.0%、「感じない計」は53.0%となっており、感じるかどうかの判断は分かれている。
- 性別でみると、女性の方が男性よりも10%程上回る。
- 年代別でみると、男女ともに「18歳～29歳」は全体と比較して低くなっている。加えて男性では「60歳～69歳」が全体よりもやや低く、他の年代は全体とほぼ変わらない数値か、若干低い。女性では「40歳～49歳」が最も高く、次いで「60歳～69歳」「70歳以上」の順で高い。

問24 あなたは、区役所で子育て相談窓口があることを知っていますか。〈1つだけ〉

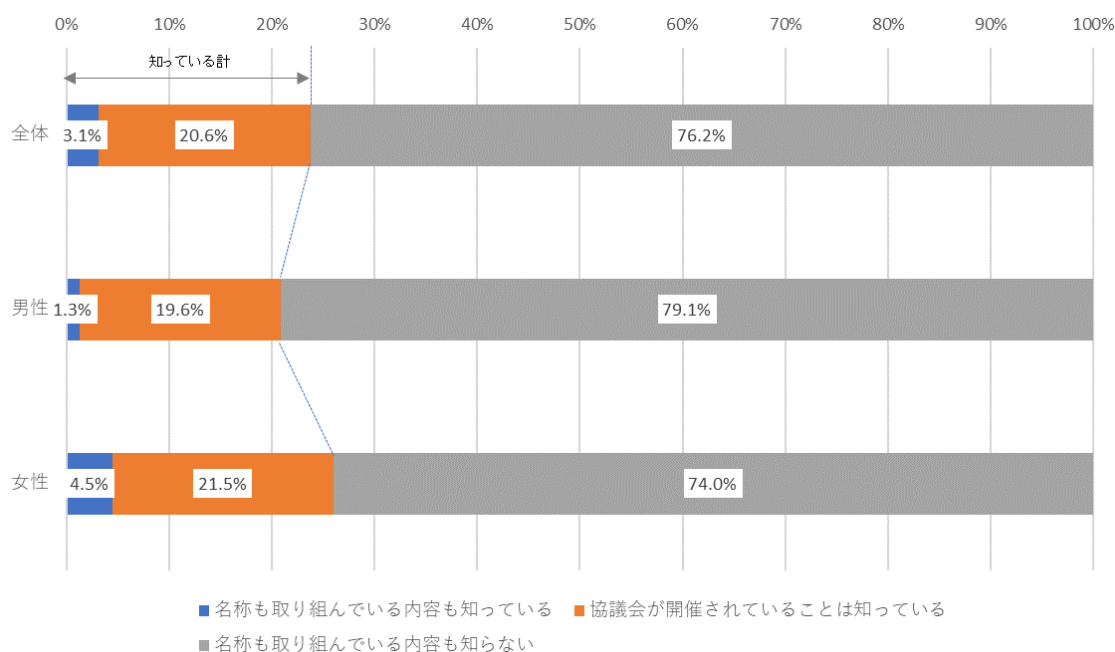
		回答者数	知っている	知らない
全体		382	50.0%	50.0%
性別	男性	152	40.8%	59.2%
	女性	224	57.1%	42.9%
男性	18歳～29歳	8	37.5%	62.5%
	30歳～39歳	12	50.0%	50.0%
	40歳～49歳	16	31.3%	68.8%
	50歳～59歳	25	60.0%	40.0%
	60歳～69歳	31	32.3%	67.7%
	70歳以上	60	38.3%	61.7%
女性	18歳～29歳	13	53.8%	46.2%
	30歳～39歳	25	64.0%	36.0%
	40歳～49歳	29	75.9%	24.1%
	50歳～59歳	35	62.9%	37.1%
	60歳～69歳	47	66.0%	34.0%
	70歳以上	75	40.0%	60.0%
子育て経験	就学前の子どもがいる	25	88.5%	11.5%
	小学校就学中の子どもがいる	26	80.8%	19.2%
	中学校就学中の子どもがいる	13	46.2%	53.8%
	高校就学年齢の子どもがいる	20	60.0%	40.0%
	18歳以上の子どもがいる	206	51.9%	43.7%
	子育ての経験はない	125	32.8%	62.4%



- 全体でみると、「知っている」が50.0%、「知らない」が50.0%と半々に分かれています。
- 男女別でみると、女性の方が男性よりも「知っている」人が多い。
- 年代別でみると、男性は「50歳～59歳」が最も多く、次いで「30歳～39歳」と続く。女性は「40歳～49歳」が最も多く、次いで「60歳～69歳」「30歳～39歳」と続き、女性「70歳以上」は全体を下回っている。
- 子育て経験でみると、「就学前の子どもがいる」が最も多く、次いで「小学校就学中の子どもがいる」「高校就学年齢の子どもがいる」と続く。「中学校就学中の子どもがいる」や「子育ての経験はない」は全体よりも下回った。

問25 保護者や地域住民などの学校運営への参加を促進し、開かれた学校運営の実現、より良い学校教育を推進することを目的として、各学校園で「学校協議会」を実施しています。あなたは、この「学校協議会」のことを知っていますか。〈1つだけ〉

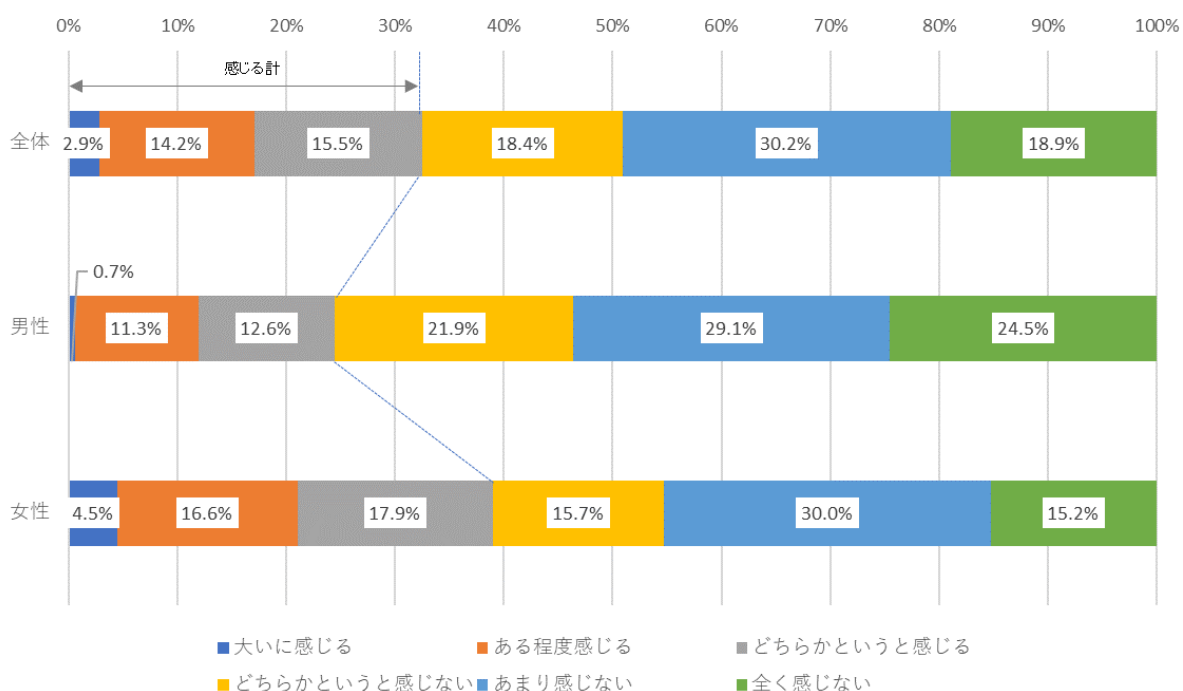
		回答者数	名称も取り組んでいる内容も知っている	協議会が開催されていることは知っている	名称も取り組んでいる内容も知らない	知っている計
	全体	383	3.1%	20.6%	76.2%	23.8%
性別	男性	153	1.3%	19.6%	79.1%	20.9%
	女性	223	4.5%	21.5%	74.0%	26.0%
男性	18歳～29歳	8	0.0%	12.5%	87.5%	12.5%
	30歳～39歳	12	8.3%	16.7%	75.0%	25.0%
	40歳～49歳	16	0.0%	25.0%	75.0%	25.0%
	50歳～59歳	25	0.0%	28.0%	72.0%	28.0%
	60歳～69歳	31	3.2%	12.9%	83.9%	16.1%
	70歳以上	61	0.0%	19.7%	80.3%	19.7%
女性	18歳～29歳	13	0.0%	7.7%	92.3%	7.7%
	30歳～39歳	25	4.0%	16.0%	80.0%	20.0%
	40歳～49歳	28	7.1%	42.9%	50.0%	50.0%
	50歳～59歳	35	0.0%	22.9%	77.1%	22.9%
	60歳～69歳	49	10.2%	20.4%	69.4%	30.6%
	70歳以上	73	2.7%	17.8%	79.5%	20.5%



- 全体でみると、「知っている計」は23.8%で、「名称も取り組んでいる内容も知らない」は76.2%となっている。
- 男女別でみると、「知っている計」は女性(26.0%)の方が男性(20.9%)よりも多い。
- 年代別でみると、男性では「50歳～59歳」が最も多く、次いで「30歳～39歳」「40歳～49歳」と続く。女性では「40歳～49歳」が最も多く、次いで「60歳～69歳」と続く。男女ともに「18歳～29歳」の「知っている計」が他の年代よりも少ない。

問26 各人が自らの意志に基づき、自分に合った方法で、生涯を通じて行う学習活動である「生涯学習」においては、大正区内の小学校の特別教室などを活用し、さまざまな講座が開催されています。あなたは、生涯学習の機会の広がりを感じますか。〈1つだけ〉

		回答者数	大いに感じる	ある程度感じる	どちらかというと感じる	どちらかというと感じない	あまり感じない	全く感じない	感じる計	感じない計
	全体	381	2.9%	14.2%	15.5%	18.4%	30.2%	18.9%	32.5%	67.5%
性別	男性	151	0.7%	11.3%	12.6%	21.9%	29.1%	24.5%	24.5%	75.5%
	女性	223	4.5%	16.6%	17.9%	15.7%	30.0%	15.2%	39.0%	61.0%
男性	18歳～29歳	8	0.0%	0.0%	12.5%	12.5%	25.0%	50.0%	12.5%	87.5%
	30歳～39歳	12	8.3%	25.0%	16.7%	33.3%	16.7%	0.0%	50.0%	50.0%
	40歳～49歳	15	0.0%	0.0%	13.3%	26.7%	40.0%	20.0%	13.3%	86.7%
	50歳～59歳	25	0.0%	8.0%	20.0%	24.0%	40.0%	8.0%	28.0%	72.0%
	60歳～69歳	31	0.0%	9.7%	9.7%	9.7%	29.0%	41.9%	19.4%	80.6%
	70歳以上	60	0.0%	15.0%	10.0%	25.0%	25.0%	25.0%	25.0%	75.0%
女性	18歳～29歳	12	0.0%	0.0%	8.3%	25.0%	33.3%	33.3%	8.3%	91.7%
	30歳～39歳	25	4.0%	8.0%	16.0%	12.0%	28.0%	32.0%	28.0%	72.0%
	40歳～49歳	28	3.6%	14.3%	35.7%	21.4%	17.9%	7.1%	53.6%	46.4%
	50歳～59歳	34	5.9%	8.8%	8.8%	20.6%	29.4%	26.5%	23.5%	76.5%
	60歳～69歳	48	0.0%	29.2%	20.8%	18.8%	29.2%	2.1%	50.0%	50.0%
	70歳以上	76	7.9%	18.4%	15.8%	9.2%	35.5%	13.2%	42.1%	57.9%

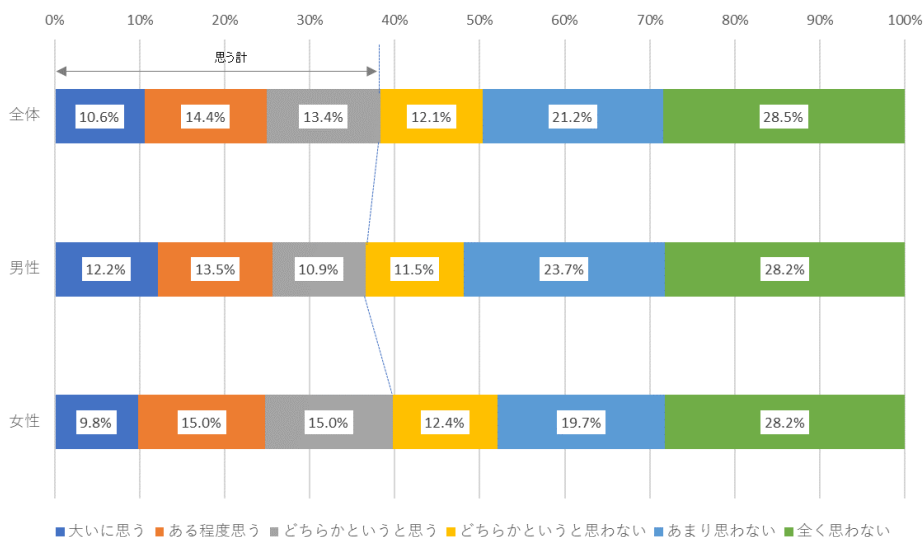


- 全体でみると、「感じる計」は32.5%であり、「感じない計」は67.5%となっている。
- 男女別でみると、「感じる計」は女性(39.0%)の方が男性(24.5%)よりも上回る。
- 年代別でみると、男女ともに「18歳～29歳」の「感じる計」が最も少ない。男性では「30歳～39歳」が最も多いが、それ以外の年代は全体よりも下回る。女性では「40歳～49歳」が最も多く、次いで「60歳～69歳」「70歳以上」と続く。

7. ICT 化の取組について

問27 スマートフォン操作教室が身近な場所で開催されれば参加したいと思いますか。〈1 つだけ〉

		回答者数	大いに思 う	ある程度 思う	どちらか というと思 う	どちらか というと思 わない	あまり思 わない	全く思わ ない	思う計	思わない 計
性別	全体	397	10.6%	14.4%	13.4%	12.1%	21.2%	28.5%	38.3%	61.7%
	男性	156	12.2%	13.5%	10.9%	11.5%	23.7%	28.2%	36.5%	63.5%
性別	女性	234	9.8%	15.0%	15.0%	12.4%	19.7%	28.2%	39.7%	60.3%
男性	18歳～29歳	8	0.0%	12.5%	0.0%	0.0%	12.5%	75.0%	12.5%	87.5%
	30歳～39歳	12	16.7%	8.3%	8.3%	8.3%	33.3%	25.0%	33.3%	66.7%
	40歳～49歳	16	6.3%	6.3%	0.0%	12.5%	31.3%	43.8%	12.5%	87.5%
	50歳～59歳	25	12.0%	0.0%	16.0%	24.0%	24.0%	24.0%	28.0%	72.0%
	60歳～69歳	31	3.2%	19.4%	19.4%	6.5%	16.1%	35.5%	41.9%	58.1%
	70歳以上	64	18.8%	18.8%	9.4%	10.9%	25.0%	17.2%	46.9%	53.1%
女性	18歳～29歳	13	0.0%	7.7%	0.0%	0.0%	15.4%	76.9%	7.7%	92.3%
	30歳～39歳	25	4.0%	4.0%	8.0%	4.0%	4.0%	76.0%	16.0%	84.0%
	40歳～49歳	29	3.4%	3.4%	13.8%	6.9%	44.8%	27.6%	20.7%	79.3%
	50歳～59歳	36	8.3%	11.1%	11.1%	16.7%	13.9%	38.9%	30.6%	69.4%
	60歳～69歳	50	6.0%	22.0%	24.0%	14.0%	20.0%	14.0%	52.0%	48.0%
	70歳以上	81	18.5%	21.0%	16.0%	16.0%	18.5%	9.9%	55.6%	44.4%
地域	三軒家西	38	7.9%	15.8%	15.8%	10.5%	21.1%	28.9%	39.5%	60.5%
	三軒家東	63	12.7%	15.9%	17.5%	12.7%	12.7%	28.6%	46.0%	54.0%
	泉尾東	44	6.8%	6.8%	13.6%	13.6%	22.7%	36.4%	27.3%	72.7%
	泉尾北	35	11.4%	14.3%	8.6%	8.6%	31.4%	25.7%	34.3%	65.7%
	中泉尾	37	16.2%	8.1%	13.5%	8.1%	24.3%	29.7%	37.8%	62.2%
	北恩加島	46	6.5%	19.6%	10.9%	19.6%	28.3%	15.2%	37.0%	63.0%
	小林	28	10.7%	17.9%	10.7%	14.3%	14.3%	32.1%	39.3%	60.7%
	平尾	28	7.1%	21.4%	3.6%	10.7%	17.9%	39.3%	32.1%	67.9%
	南恩加島	24	16.7%	0.0%	16.7%	20.8%	25.0%	20.8%	33.3%	66.7%
	鶴町	38	7.9%	23.7%	15.8%	5.3%	23.7%	23.7%	47.4%	52.6%
	わからない	13	15.4%	7.7%	7.7%	7.7%	7.7%	53.8%	30.8%	69.2%

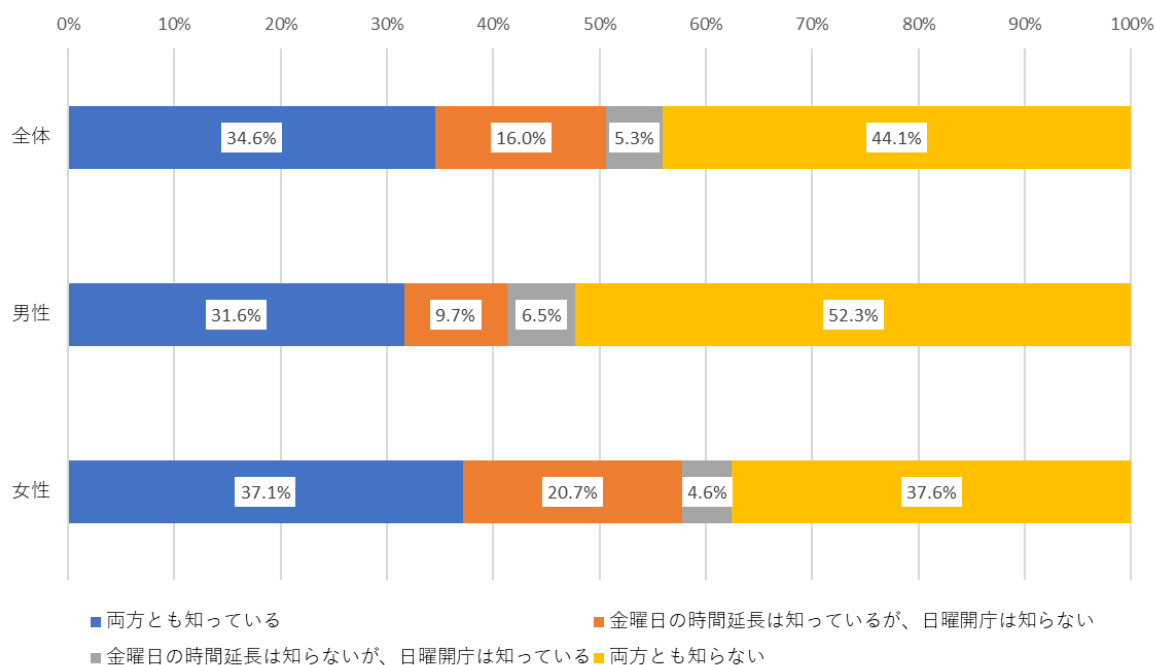


- 全体でみると、「思う計」は38.3%であり、「思わない計」は61.7%となっている。
- 男女別でみると、「思う計」は女性(39.7%)の方が男性(36.5%)よりもわずかに上回る。
- 年代別でみると、男女ともに「18歳～29歳」の「思う計」が最も少なく、「70歳以上」の「思う計」が最も多い。男性では他にも「60歳～69歳」の年代も多い。女性では年代が高くなるにつれて「思う計」が多くなる傾向がみられる。
- 地域別でみると、最も多いのは「鶴町」であり、次いで「三軒家東」「三軒家西」「小林」と続く。

8. 区役所の開庁時間などについて

問28 区役所では、一部窓口において、毎週金曜日に19時まで窓口の延長を、また毎月第4日曜日に9時から17時30分まで日曜開庁を実施していることを知っていますか。〈1つだけ〉

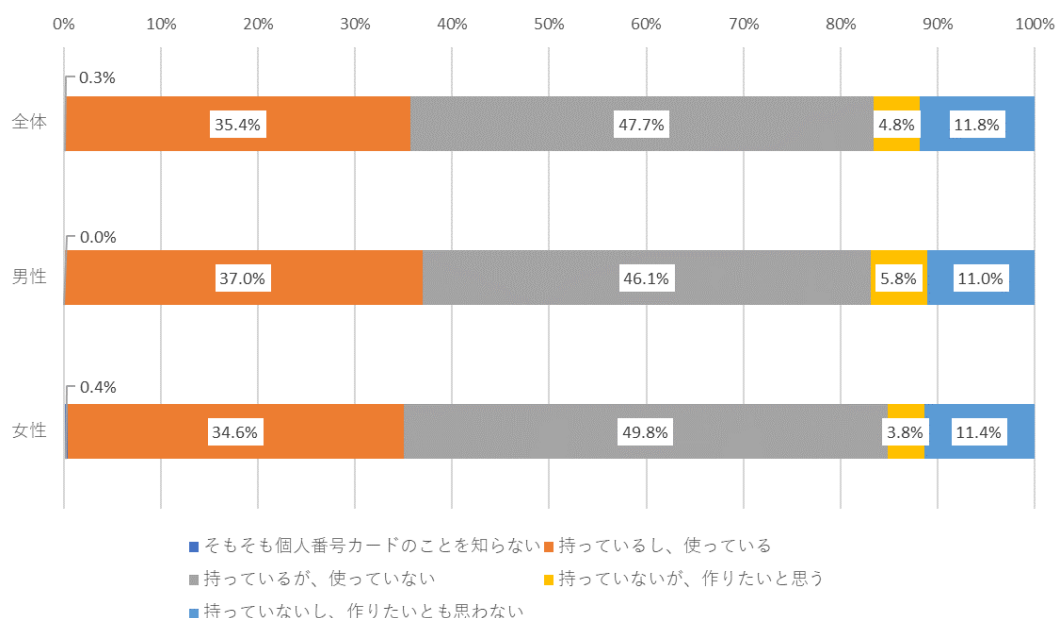
		回答者数	両方とも知っている	金曜日の時間延長は知っているが、日曜開庁は知らない	金曜日の時間延長は知らないが、日曜開庁は知っている	両方とも知らない	金曜日の時間延長を知っている計	日曜開庁を知っている計
	全体	399	34.6%	16.0%	5.3%	44.1%	50.6%	39.8%
性別	男性	155	31.6%	9.7%	6.5%	52.3%	41.3%	38.1%
	女性	237	37.1%	20.7%	4.6%	37.6%	57.8%	41.8%
男性	18歳～29歳	8	25.0%	0.0%	0.0%	75.0%	25.0%	25.0%
	30歳～39歳	12	50.0%	0.0%	0.0%	50.0%	50.0%	50.0%
	40歳～49歳	16	31.3%	31.3%	0.0%	37.5%	62.5%	31.3%
	50歳～59歳	25	44.0%	16.0%	8.0%	32.0%	60.0%	52.0%
	60歳～69歳	31	22.6%	9.7%	3.2%	64.5%	32.3%	25.8%
	70歳以上	63	28.6%	4.8%	11.1%	55.6%	33.3%	39.7%
女性	18歳～29歳	13	23.1%	15.4%	0.0%	61.5%	38.5%	23.1%
	30歳～39歳	25	40.0%	24.0%	0.0%	36.0%	64.0%	40.0%
	40歳～49歳	29	51.7%	24.1%	6.9%	17.2%	75.9%	58.6%
	50歳～59歳	37	48.6%	35.1%	0.0%	16.2%	83.8%	48.6%
	60歳～69歳	50	42.0%	18.0%	10.0%	30.0%	60.0%	52.0%
	70歳以上	83	25.3%	14.5%	4.8%	55.4%	39.8%	30.1%



- 全体でみると、「金曜日の時間延長を知っている計」は50.6%であり、「日曜開庁を知っている計」は39.8%となっている。
- 男女別でみると、どちらも女性の方が男性を上回る。「金曜日の時間延長を知っている計」では特に差が大きい。
- 年代別でみると、「両方とも知っている」は男性では「30歳～39歳」が一番多く、次いで「50歳～59歳」と続く。女性では「40歳～49歳」が一番多く、次いで「50歳～59歳」「60歳～69歳」と続く。

問29 あなたは、個人番号カード（マイナンバーカード）を持っていますか。〈1つだけ〉

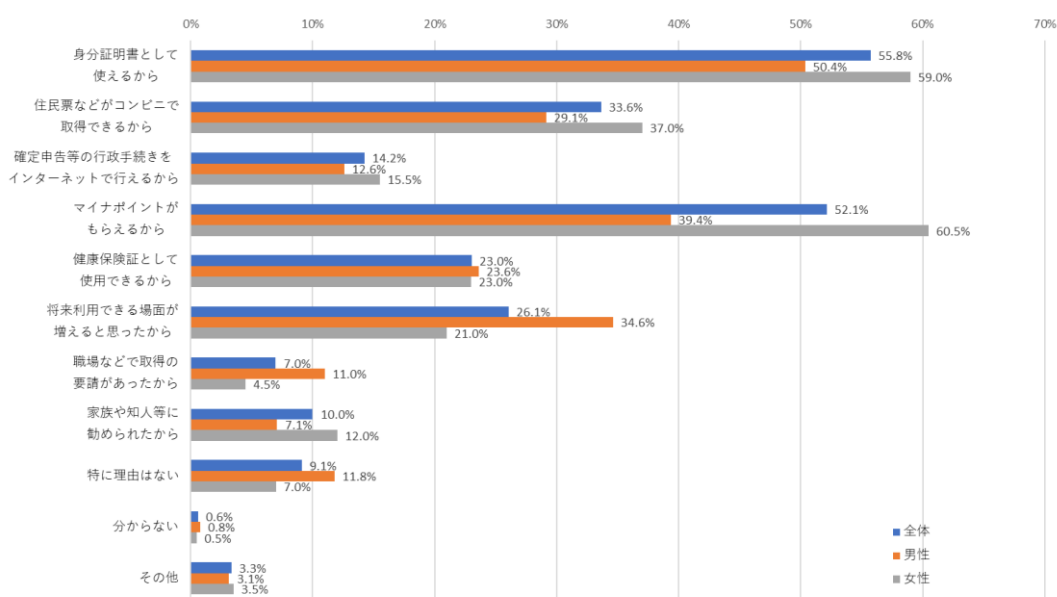
		回答者数	そもそも 個人番号 カードの ことを知 らない	持ってい るし、 使ってい る	持ってい るが、 使ってい ない	持ってい ないが、 作りたい と思う	持ってい ないし、 作りたい とも思わ ない	持ってい る計	持ってい ない計
	全体	398	0.3%	35.4%	47.7%	4.8%	11.8%	83.2%	16.6%
性別	男性	154	0.0%	37.0%	46.1%	5.8%	11.0%	83.1%	16.9%
	女性	237	0.4%	34.6%	49.8%	3.8%	11.4%	84.4%	15.2%
男性	18歳～29歳	8	0.0%	37.5%	25.0%	12.5%	25.0%	62.5%	37.5%
	30歳～39歳	12	0.0%	50.0%	33.3%	8.3%	8.3%	83.3%	16.7%
	40歳～49歳	16	0.0%	37.5%	37.5%	6.3%	18.8%	75.0%	25.0%
	50歳～59歳	25	0.0%	32.0%	52.0%	12.0%	4.0%	84.0%	16.0%
	60歳～69歳	31	0.0%	38.7%	41.9%	6.5%	12.9%	80.6%	19.4%
	70歳以上	62	0.0%	35.5%	53.2%	1.6%	9.7%	88.7%	11.3%
女性	18歳～29歳	13	0.0%	53.8%	38.5%	0.0%	7.7%	92.3%	7.7%
	30歳～39歳	25	0.0%	52.0%	32.0%	8.0%	8.0%	84.0%	16.0%
	40歳～49歳	29	0.0%	37.9%	44.8%	0.0%	17.2%	82.8%	17.2%
	50歳～59歳	37	2.7%	37.8%	45.9%	0.0%	13.5%	83.8%	13.5%
	60歳～69歳	50	0.0%	46.0%	42.0%	4.0%	8.0%	88.0%	12.0%
	70歳以上	83	0.0%	16.9%	65.1%	6.0%	12.0%	81.9%	18.1%



- 全体でみると、「持っている計」は83.2%であり、「持っていない計」の16.6%を大きく上回る。
- 男女別での差はほとんどみられない。
- 年代別でみると、「持っているし、使っている」は男性では「30歳～39歳」が最も多く、次いで「60歳～69歳」「40歳～49歳」「18歳～29歳」と続く。女性では「18歳～29歳」が最も多く、次いで「30歳～39歳」「60歳～69歳」と続く。「持っているが、使っていない」は男女ともに「70歳以上」が最も多い。

問30 【上記問で「持っているし、使っている」「持っているが、使っていない」（２・３を選択）とお答えの方にお聞きます】 マイナンバーカードを持った理由は何ですか。〈複数回答可〉

		回答者数	身分証明書として 使えるから	住民票などがコンビニで 取得できるから	確定申告等の行政手続きを インターネットで行えるから	マイナポイントが もらえるから	健康保険証として 使用できるから	将来利用できる場面が 増えると思ったから	職場などで取得の 要請があったから	家族や知人等に 勧められたから	特に理由はない	分からない	その他
	全体	330	55.8%	33.6%	14.2%	52.1%	23.0%	26.1%	7.0%	10.0%	9.1%	0.6%	3.3%
性別	男性	127	50.4%	29.1%	12.6%	39.4%	23.6%	34.6%	11.0%	7.1%	11.8%	0.8%	3.1%
	女性	200	59.0%	37.0%	15.5%	60.5%	23.0%	21.0%	4.5%	12.0%	7.0%	0.5%	3.5%
男性	18歳～29歳	5	40.0%	40.0%	20.0%	20.0%	20.0%	20.0%	40.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
	30歳～39歳	9	44.4%	55.6%	11.1%	44.4%	22.2%	33.3%	33.3%	11.1%	0.0%	0.0%	0.0%
	40歳～49歳	12	41.7%	50.0%	0.0%	25.0%	8.3%	16.7%	0.0%	25.0%	25.0%	0.0%	8.3%
	50歳～59歳	21	33.3%	19.0%	9.5%	57.1%	23.8%	19.0%	23.8%	9.5%	9.5%	0.0%	4.8%
	60歳～69歳	25	52.0%	24.0%	16.0%	44.0%	8.0%	52.0%	4.0%	0.0%	16.0%	0.0%	4.0%
	70歳以上	55	60.0%	25.5%	14.5%	34.5%	34.5%	38.2%	5.5%	5.5%	10.9%	1.8%	1.8%
女性	18歳～29歳	11	63.6%	36.4%	27.3%	63.6%	9.1%	18.2%	9.1%	0.0%	9.1%	0.0%	9.1%
	30歳～39歳	21	52.4%	57.1%	23.8%	71.4%	19.0%	9.5%	9.5%	14.3%	0.0%	0.0%	4.8%
	40歳～49歳	24	50.0%	62.5%	25.0%	83.3%	25.0%	16.7%	0.0%	0.0%	8.3%	4.2%	0.0%
	50歳～59歳	32	56.3%	43.8%	28.1%	68.8%	15.6%	21.9%	0.0%	9.4%	0.0%	0.0%	6.3%
	60歳～69歳	44	72.7%	40.9%	11.4%	63.6%	27.3%	27.3%	9.1%	9.1%	2.3%	0.0%	0.0%
	70歳以上	68	55.9%	16.2%	4.4%	42.6%	26.5%	22.1%	2.9%	20.6%	14.7%	0.0%	4.4%



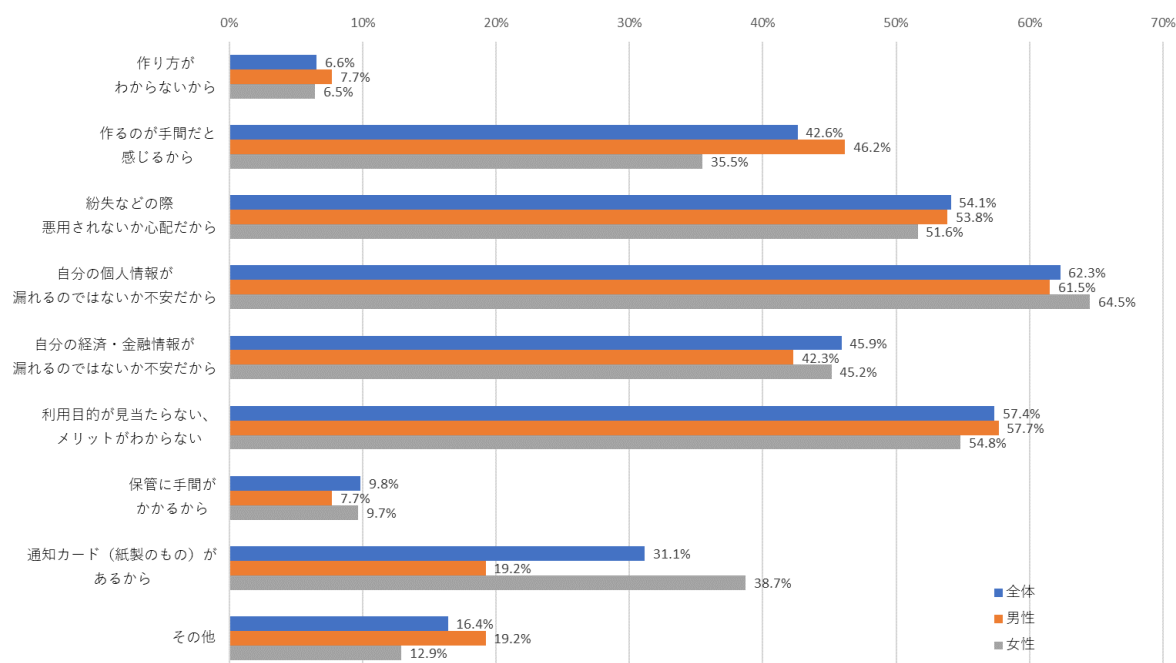
- 全体でみると、「身分証明書として使えるから」が55.8%と最も多く、次いで「マイナポイントがもらえるから」「住民票などがコンビニで取得できるから」と続く。
- 男女別でみると項目の順位に差が見られ、以下の順位となっている。

	男性		女性	
1	身分証明書として使えるから	50.4%	マイナポイントがもらえるから	60.5%
2	マイナポイントがもらえるから	39.4%	身分証明書として使えるから	59.0%
3	将来利用できる場面が増えると思ったから	34.6%	住民票などがコンビニで取得できるから	37.0%

- 年代別でみると、「身分証明書として使えるから」は男性では「70歳以上」が最も多く、女性では「60歳～69歳」が最も多い。「マイナポイントがもらえるから」は男性では「50歳～59歳」が最も多く、女性では「40歳～49歳」が最も多い。

問31 【上記問で「持っていないが、作りたいと思う」「持っていないし、作りたいとも思わない」（4、5を選択）とお答えになった方にお聞きします】 マイナンバーカードを持っていない理由は何ですか。〈複数回答可〉

		回答者数	作り方が わからないから	作るのが手間だと 感じるから	紛失などの際 悪用されないか心配だから	自分の個人情報が 漏れるのではないかな不安だから	自分の経済・金融情報が 漏れるのではないかな不安だから	利用目的が見当たらない、 メリットがわからない	保管に手間が かかるから	通知カード（紙製のもの）が あるから	その他
全体		61	6.6%	42.6%	54.1%	62.3%	45.9%	57.4%	9.8%	31.1%	16.4%
性別	男性	26	7.7%	46.2%	53.8%	61.5%	42.3%	57.7%	7.7%	19.2%	19.2%
	女性	31	6.5%	35.5%	51.6%	64.5%	45.2%	54.8%	9.7%	38.7%	12.9%
男性	18歳～29歳	2	50.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	50.0%	50.0%	0.0%
	30歳～39歳	2	0.0%	50.0%	0.0%	0.0%	0.0%	100.0%	0.0%	50.0%	0.0%
	40歳～49歳	4	0.0%	50.0%	50.0%	50.0%	50.0%	50.0%	25.0%	0.0%	50.0%
	50歳～59歳	4	0.0%	50.0%	50.0%	75.0%	50.0%	100.0%	0.0%	50.0%	0.0%
	60歳～69歳	6	16.7%	33.3%	50.0%	66.7%	50.0%	50.0%	0.0%	16.7%	16.7%
	70歳以上	8	0.0%	37.5%	62.5%	62.5%	25.0%	25.0%	0.0%	0.0%	25.0%
女性	18歳～29歳	1	0.0%	0.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	0.0%	0.0%	0.0%
	30歳～39歳	2	0.0%	50.0%	50.0%	100.0%	50.0%	50.0%	0.0%	0.0%	0.0%
	40歳～49歳	5	0.0%	20.0%	40.0%	60.0%	60.0%	80.0%	20.0%	60.0%	0.0%
	50歳～59歳	6	16.7%	33.3%	33.3%	66.7%	66.7%	50.0%	16.7%	50.0%	16.7%
	60歳～69歳	6	0.0%	50.0%	66.7%	66.7%	50.0%	33.3%	0.0%	16.7%	33.3%
	70歳以上	11	9.1%	36.4%	54.5%	54.5%	18.2%	54.5%	9.1%	45.5%	9.1%

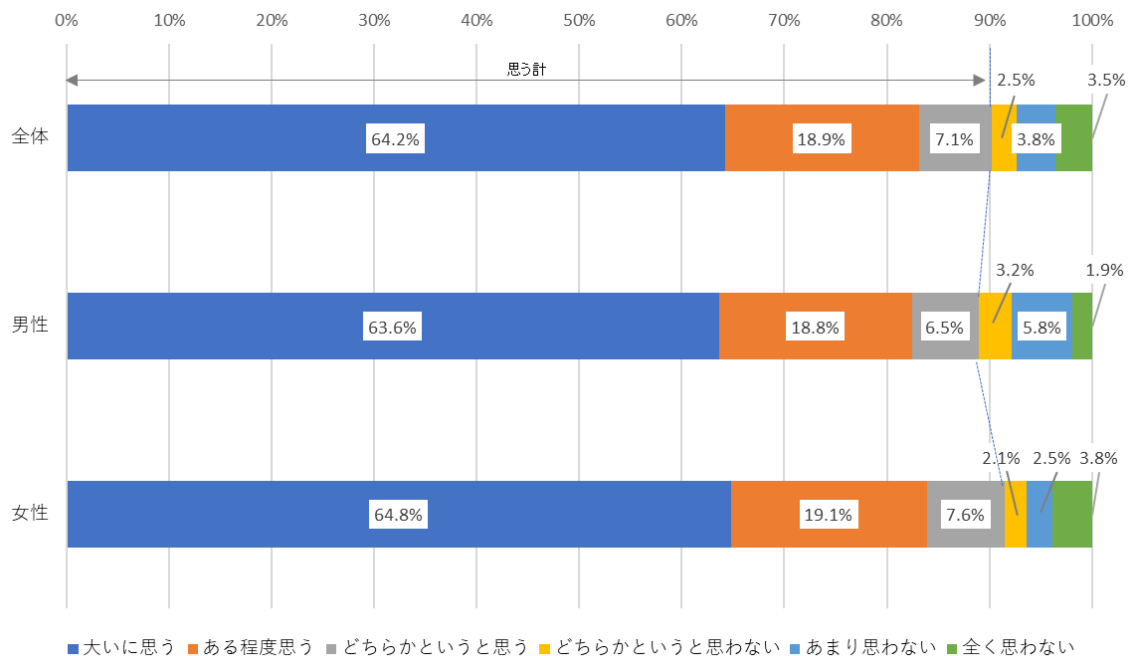


- 全体でみると、「自分の個人情報が漏れるのではないかな不安だから」が62.3%と最も多く、次いで「利用目的が見当たらない、メリットがわからない」「紛失などの際、悪用されないか心配だから」と続く。
- 男女別でみると、男性では「作るのが手間だと感じるから」が女性よりも多く、女性では「通知カード（紙製のもの）があるから」が男性よりも多い。

9. 選挙について

問32 あなたは、選挙で必ず投票しようと思いますか。〈1つだけ〉

		回答者数	大いに思う	ある程度思う	どちらかというと思う	どちらかというと思わない	あまり思わない	全く思わない	思う計	思わない計
	全体	397	64.2%	18.9%	7.1%	2.5%	3.8%	3.5%	90.2%	9.8%
性別	男性	154	63.6%	18.8%	6.5%	3.2%	5.8%	1.9%	89.0%	11.0%
	女性	236	64.8%	19.1%	7.6%	2.1%	2.5%	3.8%	91.5%	8.5%
男性	18歳～29歳	8	25.0%	25.0%	0.0%	25.0%	0.0%	25.0%	50.0%	50.0%
	30歳～39歳	12	41.7%	16.7%	25.0%	8.3%	8.3%	0.0%	83.3%	16.7%
	40歳～49歳	16	56.3%	37.5%	6.3%	0.0%	0.0%	0.0%	100.0%	0.0%
	50歳～59歳	25	64.0%	24.0%	8.0%	0.0%	4.0%	0.0%	96.0%	4.0%
	60歳～69歳	31	67.7%	19.4%	0.0%	0.0%	9.7%	3.2%	87.1%	12.9%
	70歳以上	62	72.6%	11.3%	6.5%	3.2%	6.5%	0.0%	90.3%	9.7%
女性	18歳～29歳	13	23.1%	23.1%	30.8%	7.7%	7.7%	7.7%	76.9%	23.1%
	30歳～39歳	25	60.0%	12.0%	8.0%	4.0%	0.0%	16.0%	80.0%	20.0%
	40歳～49歳	29	51.7%	34.5%	6.9%	0.0%	6.9%	0.0%	93.1%	6.9%
	50歳～59歳	37	59.5%	29.7%	5.4%	2.7%	2.7%	0.0%	94.6%	5.4%
	60歳～69歳	50	70.0%	18.0%	8.0%	0.0%	2.0%	2.0%	96.0%	4.0%
	70歳以上	82	76.8%	11.0%	4.9%	2.4%	1.2%	3.7%	92.7%	7.3%



- 全体でみると、「思う計」が90.2%とかなり高く、「大いに思う」だけを見ても64.2%と高くなった。
- 性別による違いはほとんどみられない。
- 年代別でみると、男女ともに「18歳～29歳」で全体と比較して低くなっている。また、年代が高くなるほど「大いに思う」の割合が高くなる傾向がみられ、男性の「70歳以上」や女性の「60歳～69歳」「70歳以上」では70%以上となっている。

10. 区政全般について

問33 その他、区政に対するご意見等があればご自由にお書きください。

■広報・広聴について

メディアなどで大正区といえば沖縄区のように認識されているのが納得いかない。

大正区のルールがあれば知りたい。

大正区の注意点があると思うので教えてほしい。

町内回覧板をもっと活用（情報発信）してはいかがでしょうか。

調査票番号は個人情報？だとすれば問 34～38 は必要？

他の区でのアンケートではアンケート回答したらクオカードとかボールペンとか頂きました。

マイナンバーカードに関する特集を大正だよりに載せてほしい。

大正区内の企業の事がわかり大変参考になります。楽しみにしています。

今後とも区政で取り組んでいる事を SNS や紙面でどんどん発信し、利用者が増えるよう頑張ってください。利用されなければサービス向上にも継がりませんので。

こんにちは大正のポストへの入れ方が留守宅チェックみたいでいやらしい。わざとポストに半分いれるように入れられているので、帰っていない家がすぐわかる。

「こんにちは大正」などいらないのでポストに入れないで欲しいです。

子育てのことばかりだが、独身者の記事も特集してほしい。

■まちづくりについて

昭和山に四季折々の花を植えて欲しい。

若い子達に介護お年よりとかの接し方について、出来る事、教えていける範囲で伝えれる環境を作ってほしいです。バス、電車の優先座席の意味。点字ブロックの意味など… 本当に必要としている人が使えない、使用できないのでは意味がないので。

その場所まで交通の便が悪かったり、場所がわからなかったりする場合がある。体育施設などの利用状況がわかる事がいいです。体を動かしたい時に1歩が出るような仕掛けがあれば外にも出やすくなる。

市営住宅の多い地域で、市営住宅をうめましようよ。もったいない。
私みたいな単身者にも借して欲しいものです。わがまま言うてすんません。

鶴橋2丁目地区にあったスーパーを早く再開して下さい。

区役所の場所が不便です。大正駅前ですぐ手続きできる出張所などがあればいい。
回覧板が回ってこない。商店街を活性化して欲しい。

大正区といえば沖縄とのイメージが定着しているが、もっともっと新しい事を発信し、開かれた明るいイメージを創出しなければ新しい人が増えない。古い事も大事にしながら、もっと明るさをもった区にしていかなければ人口は増えないと感じる。若い世代を大事に！

大正区鶴町に住んでいますが、市営住宅がたくさんあり、古い住宅を新しく建て直してくれていますが、今迄住んでいた人達を新しく建てたところに入れているが、新しく募集してなく、年寄りの町になっているが、スーパーは1つしかなく、週に2回程生協が車で来てくれるが、高くなる（品物が）。又 生活保護の人達や年金だけの生活の人が多く生活が苦しくなっている。周りには、クズ鉄やあき缶などとか、砂などがうす高く積んであり、朝早くから夜遅くまで、土・日も関係なくうるさい程の音をたてていて暑くて開けようと思ってもあけられない。

若い人が参加しやすい区を引っ張っていくような人材育成をして欲しい。
安心・安全な町作り

住みやすい町にしてほしい。

区の改善案を一般募集するべき。

大正区内の半分ぐらいに活気がない。人がいるのに店がない。行く所がない。他区民が来ない。深刻だと思います。駅前だけでなく、区内全体が元気になる様にして欲しいです。

生まれてからずっと大正区です。暮らしやすい街ですが、高齢化が進み、年々治安が悪くなっているように思います。地域の繋がりも希薄になっているように思うので、地域の中で孤立しない街づくりを目指していただきたいです。

若者が来やすい町に。IKEA の周辺を計画的に開発して欲しい。
ラストフロンティア。お願いします。

鶴町に大型商業施設（ウラポートやコストコ等）を誘致し、大正区の人口を増やしてほしい。アクセス抜群のエリアなので地域活性化につながる。又、大正駅周辺の再開発も実行してほしい。

ベイエリアの活用。コストコ等のスーパーor ドッグラン or キャンピング等。

昔、やっていた大正の花火をまた復活して欲しいです。
あと、大正区の魅力をもっと知ってもらうために、タグポート大正みたいな所をもっと増やしたり、商業施設を増やして活性化させて欲しいです。

子育てや高齢者のとり組みに力を入れるなら、鶴町にスーパーが1個じゃなくドラッグストアもなくすごく不便です。車がないと生活出来ない地域です。

商店街の店舗がどんどん住宅に変わってしまうのが残念です。 昭和レトロなお店が増えて欲しいです！

鶴浜の広場の砂が舞って洗濯物に付着しているので、砂場の広場の改善してほしい。

この調査の方に書いてよいのか悪のか分からないけど書せて下さい。云せて下さい。昭和山のツツジもアジサイ、シワフキも水がないので枯れてます。見かねて私達が少水やりや草引きをしています。区役所の人も見に来て下さい。植木も生きて

ます、生ものなのです。お願いします。

街路樹やバス停付近などにゴミが散乱してるのが気になる。

千島公園（昭和山）バス通り周りの草ボウボウ。草が足に当たり歩きづらい。虫にでも足がかまれそう。もう少し綺麗にしましょう。

グラウンド公園では雑草が茂っている。

年に3回は除草して欲しい。

公園の樹木の剪定を年2回くらいはやって欲しい。

市内の中でも大正区はゴミや雑草でできない。歩道には自転車などの駐輪がすごく多い。区の活性化や福祉も大切ですが、町の汚れは非行の始まりではないかと。狭くゴミの落ちた歩道は子供たちにとっても危険です。住民の協力もしてもらいながら、きれいな大正区にしていきたいです。

道や街をキレイにすることも一つだと思います。他区の方に大正駅近辺の印象を聞いたところ「汚い」と言われてショックでした。犬のフンが落ちたままだったり道や公園にゴミを捨てていたりするのも気になります。

北中前の街路樹の一部分、あと、北中前信号あたりに異臭を感じるので、対応をお願いします。

北中前の街路樹にゴミを捨てている人が多く、汚れていて、カラスがたくさんいるので、街路樹をもっと伐採したらどうかと思います。

色々言ってますみませんが検討のほど宜しくをお願いします。

もう少し公園の草取りをマメにしてもらえたら嬉しい。

■生涯学習について

図書室のスペースをもう少し広くして欲しい。特に座るところが非常に少ない。

夜の時間にパソコンや花道、外国語などの講座を開催して欲しい。

■子育てについて

区政に関係あるかわかりませんが、大正区にだけ中学校にサッカー部がありません。息子がサッカーをしているので、その事実を初めて知りました。息子の周りではサッカーをしている子が多く、なぜ中学校にサッカー部がないんだろうと保護者でよく話します。軟式野球部は各中学校にあり、硬式野球クラブチームは2チームあります。大正区は野球に熱心なのはよく知ってるのですが、サッカー部のある中学校がなぜないのか。ふしぎです。大正区の中学校4校のうち、1校だけでもサッカー部を設立して頂けないでしょうか。プロサッカー選手も大正区から2人出ています。中泉尾サッカークラブから出ています。なんとかして頂けるとありがたいです。

子どもを望んでいます。鶴浜小も無くなり、大正西中もどんどん小規模になり、進学する高校の偏差値も下がっています。出産や子育て支援、教育に力を入れてください。よろしくお願いします！

高齢者だけでなく、子どもが住みやすい町にして欲しい。公園は雑草だらけで遊ぶ子どもも減っている。子どもや子育て世帯への支援も増やして頂けると幸いです。

大正区には子供食堂とか、ひとり親に対しての援助とか、ヤングケアラーに対しての援助とか、我慢をしている子供たちへの政策があまり見えない気がします。有るのかもしれないけどお手伝いしたくても分からないです。

学校教育・各方面、全てにおいて遅れている街だと思う。西区、天王寺、阿倍野、結婚したら移り住みたい人も多いんじゃないか。スポーツのグラウンドや、体育館も一部の野球チームやママサンバレー等が、陣取って、一般開放されてないように感じる。

小学校の1学年のクラス数も少ない状況なので、学校の数減らしても学業にもっと力を入れたいのではと思います。学力のレベルが低く感じます。堀江小学校は学業に力を入れ引っ越しを考える友人も多いです。

学校で子どもたちに”災害は忘れた頃にやってくる”と言うことを教えるべきです。大正区は3度の台風に泣かされてきたんだから歴史を教えるべきです。交通教育もお願いします。運転してて怖いです。各家庭において子ども達の躰がない。学習参観においても親のしゃべりが先生の声を妨げている。公園についてもゆとり世代の親御さんたちは、スマホに夢中になり、子どもを一切見ないんだなあと思いました。教職員の人がかわいそうです。学級崩壊するわと思いました。大正に40年以上住んでいますが、スラム街みたい。スラム街のようです。北摂のようにきちんと1人1人が、各家庭がきちんと常識のある教育を行ってほしいと感じました。低レベルすぎます。生活保護で満足していらっしゃる方が多すぎます。1人親に対しても、生活保護に対しても自立させるべきです。子育て教育において甘すぎます。やりすぎです。このままでは自立はできません。

子供支援を充実させてほしい。(親目線で考えてほしい)

子育て世帯(小さな乳児がいる家庭)にもバス運賃の割引があるとありがたい。

※基本的にバスしか大正区内で使える公共乗物がないため。

☆子育てプラザはよく利用させて頂いており、色々な人との交流や情報交換ができたり、イベントも豊富で、設備も充実していて大変ありがたいです。

鶴町に保育園が2個しかなく1個は評判が悪くて通わせたくないし、もう1個は定員オーバーで入れない。

子育て支援には賛同しています。

只、本当に子育てに届いているのか、少し不安に思います。

各家庭での問題ではありますが、親の心得の問題。

先日もスーパー内で、3才位の女の子に対して、親からの言葉を聞き、胸が痛くなりました。

見ているだけで何も出来ない自分にも腹立たしい思いをしました。平等により良い教育を受けられるように願います。

子どもも参加できるボランティアイベントが沢山あるとうれしいです。

町のゴミひろいや交通安全、不審者対策なども。

小学校ランドセルの自由化 ○価格が高すぎる ○重たい(中身が多いから)

子育て支援も障害者老人福祉も両方バランス良く取りくんで頂きたいと思っています。大変な事だとは思いますが、どうぞ宜しくお願い致します。

一日でも早く保育料無償化して頂きたい。(0歳児から)大正区は産婦人科も1件しかなく不便です。色々イベントをして地域交流を考えているのかと思いますが、それよりもっと子育てしやすい区にしてもらいたい。今は金銭的な支援が一番良いです。

■健康・福祉について

校庭開放を利用し、スポーツを定期的に行う事ができるので、これからも校庭開放事業は地域の住民の健康増進やスポーツを行う機会場として継続して頂きたいです。

一人暮らしをしていると学校体育施設開放事業などやっているのは全然知らなかった。

子宮がん検診を前のように区役所で受けられるようにして欲しい。大正区で受けられる所がほぼないので、2年に1回受けるのが大変。子宮がん検診を受けたいと思っているのに受けにくい現状を改善して欲しいです。

うちのやつが、給料が下がったが、住民税は高く、そのまま。生活保護を受けようとしたが、まったく相手にしてもらえなかった。うちのやつがパートで、養ってくれている。自分は、糖尿病で病院に通っている。病院の先生は入院を進めるが、できない。仕事も、クスリを飲めば、できない。お金がないので、病院も、約3か月に1回のペースで通っている。食道静脈瘤になっている。生まれつき脾臓が大きくて、赤血球を普通の人より大きくつくってしまい、その時に血小板をつぶして、赤血球をつくってしまう。その事を役所でいったが、まったく分かってもらえなかった。血が一度出ると、なかなか止まらない！だから病院の先生は、乗り物を運転しないようにと言われた。

私は85才をすぎました。今は足が痛くてヒザの病院へ通って、注射を両方ヒザに2週間1本ずつうっています。息子が車で連れて行ってくれるから出来ています。買い物にも市場へも寄って、長く立って良くなる事を考えて、杖を2本持って歩く練習をやっています。それしかないと言われました。ガンバッております。

割合負担証は、毎年更新されるのはなぜですか？死亡するまで、そんなに変わらないのではないのでしょうか？年金、後期高齢者、保険額がそちらで分かるのであれば不用では・・・？市府民税も高齢者であれば死亡したのが分かるので一年以上もたって、請求されるのはどうかと思います。(1カ月でも一年間支払ないとダメなんではないでしょうか？)

大正区には高齢者が大変多いそうです。65才で人生？歯の？終わってるそうです。歯の寿命が終わってるのであれば歯科医は65才未満の方の為(歯科医半分以上になるとは思います)痛みがあろうが血が出ようが言葉が出にくかろうが、自分の責任で生きて下さいとの事。この方ドクターですか？紹介者に話をすると言師会の方針らしいです。大正の医師会を調査して下さい。(私も総入れ歯にされる所でした)

独居高齢者、高齢者夫婦世帯の見回り強化を望みます。劣悪な環境で支援なく生活している方々がいます。

■防犯・防災について

周りの友だちとかに大正区は地震や津波が危ない場所といわれるのでとても恐いです。避難場所も危ないといわれる

大正区で暮らして40年以上になりますが、治安はとても良くなったと思います。行政の方々の努力に感謝しています。

マンション工事中トラックがたくさん通るので、工事中の所の通学、小学生特に注意。白バトみまもり車に、お同じ所に止まっていたら注意をしたら良いと思います。

■交通・道路について

大阪メトロ大正駅の老朽化が気になる！ 改札口ももっと近くに設けて欲しいです！！

将来的に鶴町もしくは大運橋あたりまで、電車の駅が開通して欲しい。

バスの本数を増やして頂きたいです。特に「大阪駅前」「あべの橋」は昼間30分に1本ペースですが、せめて20分に1本ぐらいにして欲しい。全体的に平日の昼間や休日でも少ないと思います。

交通手段がバスだけであることは、大正区の発展に悪影響が大いにあると思います。

大正区は大阪市に唯一市バスのみの区。極めて不便。そのせいで高齢化になって活気がなくなりました。大型ショッピングセンターを積極的に誘致し生活環境を改善して欲しい。若者がもっと住みやすい町になれば人口も増えるし、地下鉄などの導入資金も集めやすい。

バスの本数（ダイヤ）を増やして欲しい。

バスの便数が少なすぎるし混雑している。便数や路線の改善を考えてほしい。

※バスについては皆、特に不自由している便数少ない

バスの時間を考えて欲しいと思います。乗りつぎ（大阪～大正区役所～大阪ドーム）台数がない

大阪シティバスの94号の本数が少なすぎる。

自転車道をもっと作って欲しい。

駐車違反が多い。自転車で傘をさしながら乗られると、歩いている人の目の高さになり危険を感じる。商店街の自転車マナーをどうにかして欲しい。

■区役所・職員の対応

携わらなければどんな事をしているか分からない部分が多く、携わる方々は一生懸命やってくださっているのだろうけど目に見えない耳に届かない部分がある。

早く呼ばれるときや長い時間待たされるときがある。窓口の順番をその場で待つより離れた場所で待ちたい。大体でよいのである程度の待ち時間を知りたい。相談・手続きの予約ができれば良い

大変ですが、活動頑張って下さい。

清掃、ゴミ収集ありがとうございます。

大正区は高齢者や障がい者、また生活保護世帯が多くて、50年前に比べてかなり区の活気がなくなってしまった。まず、この三者に対する支援を手厚くしつつ、大阪市の行政オンラインシステムなどICT化も大阪市内で1番になるくらいに力を入れて、若い世代や子育て世代も安心して住める区にするべきである。このままでは枯渇してしまう危機感を持つべき。区役所の窓口も様々な改善が必要である。例えば、毎年8月1日に国保の限度額認定証の更新になり健康保険の窓口はたくさんの方々が来るがわかっているのに何年経っても通常時と同じ対応をしている。せめて半月くらいは専用窓口と通常窓口に分けて対応するなど区民の負担や待ち時間を減らすと同時に窓口担当者の負担も効率よくすべきだと思う。福島区は行政オンラインシステムで予約できるようにしていた。常に改善、改善をするべき。慣例に捉われすぎ。区役所が活性化されたら区民の意識も変わり、若い転入者が増える。ひたすら毎日改善あるのみ。

大正区役所での接客サービスが良いと思います。

本日8/7高額医療制度の申し込みに行きましたが約1.5時間待ちました。もっと窓口を増やしてほしい。

区役所の駐車場利用に関して、住民票 etc 取得等、短時間利用に対しても有料化になったのに対して、以前同様無料で利用出来るようにしてほしい。

各種手続き時、補助を手伝って下さる人がいるのは助かりました。

2F 20 番の窓口毎回 1 時間以上待たされます。区長さんは知っていますか。20 番の窓口 2 つしかないもっと増やすべきです！！ 区長は区役所だよりにはいい事ばかりいっていますが、何も役所内のことは分かってない理解していない！！ ひどい時は 2 時間の時もあります！！

大正区に住んでよかったことは今の所感じません。年寄りが多いので若い人が納税、住民税など多く納めさせられてる気がします。仕事が減って給料も減って大正区に救われたことはないので、必ず大正区を出ていこうと思います。役所の人もただただ言われたことをこなすだけで人情はゼロ。教育しなおし希望します。

■区政全般について

比較的大正区は住みやすい地域だと思ってます。これからも大正区の発展のためによりよい区政をお願いします。

大正区民増加推進事業を考えて欲しい。

理由：(1)人口が激減している。(2)区の存続を心配する。

オープンファクトリーは大変いい企画であると思います

期待していない。

身よりのない人の死後の処理問題について相談出来るところが欲しい。

保険証一年ごとじゃなく 5 年～10 年にしてほしい。

選挙の時ぐらい、区役所の駐車場代、無料にしてくれてもいいのでは？

子供の時から大正区で生活していますが、最近はオリンピック 2 名が大正区を有名にしてくれてますので、今以上の区政に期待しています。よりよい大正区、区政に期待します。

■その他

住民はこの地域をほこりに思うべきだ。

夢も希望もない借金日本にあきれて、国民一人一人が苦勞するばかりなので特に言う事なし。

子供や老人達が楽しく、笑って暮らせる大正区になって欲しいです。

2025 年に大阪万博が開催されますが、大正区は何故か攻めよりも守りになってると感じてます。若年層が少なく活気が無いです。

私は ABC ラジオの 1 人のリスナーです。番組の中で山田正人氏が「大正区が生んだスーパースター」と豪語してます。それもその若実家が千島団地とか。彼は語り部で有名ですので、故郷に錦を飾る意味も込めて大正区が誘致して語り部を開きたいので是非御検討下さいませ。私は有料で良いと思います。

大正区は他の区に比べ見劣りがする。個人的に生活に困る事はなくても積極的に行動したり発言したりする人が少ない。例えば、街路樹を植えてもらっても自分ところの看板が見えなくなると切ってしまう様な人がいる。

国からもらえる補助金等もらえるハードルが高くかつ分かりにくい。
なのであきらめる事が多い。手続やもらえますのアピールをして欲しい。教えてくれない。生活しにくいです。

民生委員の方々や町会の方々の顔がわかりません。今は若い人達が増えて町会費も払ってませんし、集金にも来ません。私達も75才2人暮らしで不安です。住居も30年近いです。

子供が納税者で私達は非課税者ですが、子供の給料がかなり安いです。なので、同居者が課税でも給付金はほしいです。課税者と一緒に住んでいても、暮らしは大変です。国へこのような意見を伝えてほしい。

地域の役員等を何年かで交替してほしい。

※他人を誹謗・中傷したり差別につながる内容、不相当と判断する内容は省略している場合があります。

IV. 調査票

2. 区の活性化の取組について

問4 大正区では、「ものづくりのまち大正」の特徴を活かした「大正・港・西淀川ものづくり事業実行委員会」を形成し、活力あるまちづくりを進めています。あなたは、実行委員会による次の取組が、区のブランド力の向上や区民の誇りになっていると思いますか。〈各事業1つだけ〉

①大正ものづくりフェスタ

1. 大いに思う	2. ある程度思う	3. どちらかというと思う
4. どちらかというと思わない	5. あまり思わない	6. 全く思わない
7. 取組を知らない		

②修学旅行をはじめとする工場見学会の実施

1. 大いに思う	2. ある程度思う	3. どちらかというと思う
4. どちらかというと思わない	5. あまり思わない	6. 全く思わない
7. 取組を知らない		

③ものづくりマップの作成・ポスター掲示等による広報活動

1. 大いに思う	2. ある程度思う	3. どちらかというと思う
4. どちらかというと思わない	5. あまり思わない	6. 全く思わない
7. 取組を知らない		

問5 あなたは、区内企業が地域の活動に寄与していると感じますか。〈1つだけ〉

1. 大いに感じる	2. ある程度感じる
3. どちらかというと感じる	4. どちらかというと感じない
5. あまり感じない	6. 全く感じない

3. 地域コミュニティ・地域活動の活性化の取組などについて

問6 あなたは、学校体育施設開放事業(※)が大正区(各校下)における生涯スポーツの振興に役立っていると感じますか。〈1つだけ〉

(※) 大阪市立の小・中学校の運動場や体育館などの体育施設を学校教育に支障のない範囲で地域に開放し、地域住民に継続的にスポーツ活動の場や機会を提供する事業

1. 大いに感じる	2. ある程度感じる
3. どちらかというと感じる	4. どちらかというと感じない
5. あまり感じない	6. 全く感じない

4. 地域福祉について

問 7 あなたは、大正区が互いにつながり支え合うことにより、安心して暮らせるまちであると感じますか。〈1つだけ〉

- | | |
|----------------|-----------------|
| 1. 大いに感じる | 2. ある程度感じる |
| 3. どちらかというと感じる | 4. どちらかというと感じない |
| 5. あまり感じない | 6. 全く感じない |

問 8 あなたは、大正区が高齢者・障がいのある人の権利が守られ、暮らしやすいまちであると感じますか。〈1つだけ〉

- | | |
|----------------|-----------------|
| 1. 大いに感じる | 2. ある程度感じる |
| 3. どちらかというと感じる | 4. どちらかというと感じない |
| 5. あまり感じない | 6. 全く感じない |

問 9 高齢者や障がいのある人への虐待の相談先として大正区保健福祉センターや、認知症の相談先として大正区済生会オレンジチーム等がありますが、あなたは高齢者・障がいのある人への虐待や認知症についてどこに相談すればよいかを知っていますか。〈1つだけ〉

- | |
|-------------------------------------|
| 1. 両方とも知っている |
| 2. 虐待に対する相談先を知っているが、認知症に対する相談先は知らない |
| 3. 虐待に対する相談先は知らないが、認知症に対する相談先は知っている |
| 4. 両方とも知らない |

問 10 あなたは、高齢者やその家族が住み慣れた地域で安心して暮らし続けることができるようにさまざまな相談や支援を行っている地域包括支援センターを知っていますか。〈1つだけ〉

- | | |
|----------|---------|
| 1. 知っている | 2. 知らない |
|----------|---------|

問 11 あなたは、大正区において高齢者の居場所づくりや高齢者の困りごとに対応する仕組みがあると感じますか。〈1つだけ〉

- | | |
|----------------|-----------------|
| 1. 大いに感じる | 2. ある程度感じる |
| 3. どちらかというと感じる | 4. どちらかというと感じない |
| 5. あまり感じない | 6. 全く感じない |

5. 健康づくりについて

問 12 あなたは、万一治る見込みがない病気になった場合のことを考えることがありますか。〈1つだけ〉

- | | |
|-------|-------|
| 1. ある | 2. ない |
|-------|-------|

問 13 あなたは、人生の最終段階における医療、療養に関して、家族などや医療介護関係者と話し合っていますか。
〈1つだけ〉

- | | |
|-------------------|--------------------|
| 1. 大いに話し合っている | 2. ある程度話し合っている |
| 3. どちらかという話し合っている | 4. どちらかという話し合っていない |
| 5. あまり話し合っていない | 6. 全く話し合っていない |

問 14 あなたは、こころの健康を保つための方法を知っていますか。〈1つだけ〉

- | | |
|-----------------|----------------|
| 1. 大いに知っている | 2. ある程度知っている |
| 3. どちらかという知っている | 4. どちらかという知らない |
| 5. あまり知らない | 6. 全く知らない |

問 15 あなたは、自分自身や家族の健康維持・増進に取り組んでいますか。〈1つだけ〉

- | | |
|--------------------|---------------------|
| 1. 大いに取り組んでいる | 2. ある程度取り組んでいる |
| 3. どちらかというに取り組んでいる | 4. どちらかというに取り組んでいない |
| 5. あまり取り組んでいない | 6. 全く取り組んでいない |

問 16 あなたは、歯・口腔の健康の増進について意識していますか。〈1つだけ〉

- | | |
|------------------|-------------------|
| 1. 大いに意識している | 2. ある程度意識している |
| 3. どちらかという意識している | 4. どちらかという意識していない |
| 5. あまり意識していない | 6. 全く意識していない |

問 17 あなたは、介護予防や認知症予防に役立つ方法を知っていますか。〈1つだけ〉

- | | |
|-----------------|----------------|
| 1. 大いに知っている | 2. ある程度知っている |
| 3. どちらかという知っている | 4. どちらかという知らない |
| 5. あまり知らない | 6. 全く知らない |

問 18 大正区では生活習慣病予防や介護予防のため食育を推進しています。あなたは食生活の改善（例：野菜を毎日食べる、朝食を食べる など）に取り組んでいますか。〈1つだけ〉

- | | |
|-----------------------|-----------------|
| 1. 改善して6ヶ月以上 | 2. 改善して6ヶ月未満 |
| 3. 改善する計画・予定である | 4. 改善したいが実行できない |
| 5. 改善する必要がある、または関心がない | |

問 19 あなたは、食中毒予防のために家庭で意識して取り組んでいることがありますか。〈複数回答可〉

1. 調理時には必ず手洗いをしている
2. 包丁やまな板は、異なる食材の処理ごとに洗浄している
3. 食材ごとに指定された保存方法を守っている
4. 消費期限の過ぎた食品は食べない
5. 加熱が必要な食品(食肉など)は中心の色が変わるまで十分に加熱している
6. その他()
7. 特に何も取り組んでいない

問 20 あなたは、自分や家族が日常生活において、新型コロナウイルス感染症をはじめとする感染症予防対策(手洗い、手指消毒等)を十分に行えていますか。〈1つだけ〉

- | | |
|------------------|-------------------|
| 1. 大いに出来ている | 2. ある程度出来ている |
| 3. どちらかというと出来ている | 4. どちらかというと出来ていない |
| 5. あまり出来ていない | 6. 全く出来ていない |

問 21 あなたは、たばこを吸っていますか。〈1つだけ〉

- | | |
|----------|-----------|
| 1. 吸っている | 2. 吸っていない |
|----------|-----------|

問 22 「1. 吸っている」と答えた方にお尋ねします。禁煙に関心がありますか。〈1つだけ〉

1. 関心があり、直ちに禁煙しようと考えている
2. 関心があり、今後6か月以内に禁煙しようと考えているが、直ちに禁煙する考えはない
3. 関心があるが、今後6か月以内に禁煙しようとは考えていない
4. 関心がない

6. こども、教育について

問 23 あなたは、「地域の人や社会」に支えられることにより、以前より子育てがしやすくなったと感じますか。〈1つだけ〉

- | | |
|----------------|-----------------|
| 1. 大いに感じる | 2. ある程度感じる |
| 3. どちらかというと感じる | 4. どちらかというと感じない |
| 5. あまり感じない | 6. 全く感じない |

問 24 あなたは、区役所で子育て相談窓口があることを知っていますか。〈1つだけ〉

- | | |
|----------|---------|
| 1. 知っている | 2. 知らない |
|----------|---------|

問 25 保護者や地域住民などの学校運営への参加を促進し、開かれた学校運営の実現、より良い学校教育を推進することを目的として、各学校園で「学校協議会」を実施しています。あなたは、この「学校協議会」のことを知っていますか。〈1つだけ〉

- 1. 名称も取り組んでいる内容も知っている
- 2. 協議会が開催されていることは知っている
- 3. 名称も取り組んでいる内容も知らない

問 26 各人が自らの意志に基づき、自分に合った方法で、生涯を通じて行う学習活動である「生涯学習」においては、大正区内の小学校の特別教室などを活用し、さまざまな講座が開催されています。あなたは、生涯学習の機会の広がりを感じますか。〈1つだけ〉

- | | |
|----------------|-----------------|
| 1. 大いに感じる | 2. ある程度感じる |
| 3. どちらかというと感じる | 4. どちらかというと感じない |
| 5. あまり感じない | 6. 全く感じない |

7. ICT化の取組について

問 27 スマートフォン操作教室が身近な場所で開催されれば参加したいと思いますか。〈1つだけ〉

- | | |
|---------------|-----------------|
| 1. 大いに思う | 2. ある程度思う |
| 3. どちらかというと思う | 4. どちらかというと思わない |
| 5. あまり思わない | 6. 全く思わない |

8. 区役所の開庁時間などについて

問 28 区役所では、一部窓口において、毎週金曜日に19時まで窓口の延長を、また毎月第4日曜日に9時から17時30分まで日曜開庁を実施していることを知っていますか。〈1つだけ〉

- 1. 両方とも知っている
- 2. 金曜日の時間延長は知っているが、日曜開庁は知らない
- 3. 金曜日の時間延長は知らないが、日曜開庁は知っている
- 4. 両方とも知らない

問 29 あなたは、個人番号カード（マイナンバーカード）を持っていますか。〈1つだけ〉

- | | |
|------------------------|--------------------|
| 1. そもそも個人番号カードのことを知らない | 2. 持っているし、使っている |
| 3. 持っているが、使っていない | 4. 持っていないが、作りたいと思う |
| 5. 持っていないし、作りたいとも思わない | |

問 30 【上記問で「持っているし、使っている」「持っているが、使っていない」(2・3を選択)とお答えの方にお聞
きます】 マイナンバーカードを持った理由は何ですか。〈複数回答可〉

1. 身分証明書として使えるから
2. 住民票などがコンビニで取得できるから
3. 確定申告等の行政手続きをインターネットで行えるから
4. マイナポイントがもらえるから
5. 健康保険証として使用できるから
6. 将来利用できる場面が増えると思ったから
7. 職場などで取得の要請があったから
8. 家族や知人等に勧められたから
9. 特に理由はない
10. 分からない
11. その他()

問 31 【上記問で「持っていないが、作りたいと思う」「持っていないし、作りたいとも思わない」(4・5を選択)と
お答えになった方にお聞きます】 マイナンバーカードを持っていない理由は何ですか。〈複数回答可〉

1. 作り方がわからないから
2. 作るのが手間だと感じるから
3. 紛失などの際悪用されないか心配だから
4. 自分の個人情報が漏れるのではないかな不安だから
5. 自分の経済・金融情報が漏れるのではないかな不安だから
6. 利用目的が見当たらない、メリットがわからない
7. 保管に手間がかかるから
8. 通知カード(紙製のもの)があるから
9. その他()

9. 選挙について

問 32 あなたは、選挙で必ず投票しようと思いますか。〈1つだけ〉

- | | |
|---------------|-----------------|
| 1. 大いに思う | 2. ある程度思う |
| 3. どちらかというと思う | 4. どちらかというと思わない |
| 5. あまり思わない | 6. 全く思わない |

10. 区政全般について

問 33 その他、区政に対するご意見等があればご自由にお書きください。

最後に、あなたご自身のことについておうかがいします。

問 34 あなたの性別をお答えください。

1. 男性	2. 女性	3. その他・回答したくない
-------	-------	----------------

問 35 あなたの年齢をお答えください。

1. 18歳～29歳	2. 30歳～39歳	3. 40歳～49歳	4. 50歳～59歳	5. 60歳～69歳	6. 70歳以上
------------	------------	------------	------------	------------	----------

問 36 あなたのお住まいの地域(小学校区)をお答えください。

1. 三軒家西	2. 三軒家東	3. 泉尾東	4. 泉尾北	5. 中泉尾	6. 北恩加島
7. 小林	8. 平尾	9. 南恩加島	10. 鶴町	11. わからない	

問 37 あなたが現在の住所にお住まいになってからの年数をお答えください

1. 1年未満	2. 1年以上～10年未満	3. 10年以上
---------	---------------	----------

問 38 あなたは子育ての経験がありますか。〈複数回答可〉

1. 就学前(0～5歳)の子どもがいる	2. 小学校就学中(6～11歳)の子どもがいる
3. 中学校就学中(12～14歳)の子どもがいる	4. 高校就学年齢(15～17歳)の子どもがいる
5. 18歳以上の子どもがいる	6. 子育ての経験はない

ご協力ありがとうございました。